

名城大学校友会 会長あいさつ

NEWS M / 同窓ニュース

[本部編 / 支部・卒業生の会編 / 学部編]

支部ニュース&イベントスケジュール

学部同窓会だより

公募制推薦入学試験(卒業生子女要項)

[法学部・経営学部・経済学部・農学部・薬学部・都市情報学部・人間学部]

特集

理工・薬学部 キャンパスの今

名城大学校友会

名城大学校友会の 発展に向かつて



名城大学校友会第10代会長
堀川 浩良
(理・機・S39年卒)

校友会の会員の皆さまにおかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃より名城大学校友会に対し格別なるご支援、ご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

私は、平成24年7月より名城大学校友会の会長を務めさせていただいており、今年度2年目を迎えます。校友会のさらなる発展と充実に全力で取り組んでいく所存であります。どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、名城大学校友会は平成25年3月に3837名の新しい卒業生を迎え、中部地区最大の17万7000名を超える会員を擁する卒業生組織と発展して参りました。北は北海道、南は沖縄までの国内36支部、海外1支部(台湾)が組織されています。卒業生はそれぞれの地域の各分野で素晴らしい活躍をされておられます。

名城大学は開学90周年、そして開学100周年に向け、新たな発展をするための一環として、キャンパス全体の整備、キャンパス用地(ナゴヤドーム前)の取得、さらに新学部設置、既存学部の移転等が検討されています。天白キャンパス全体の整備の一環として、来年度以降に、校友会館も建替えられる予定です。会員の皆さまが広く利用される施設として生まれ変わる新校友会館にご期待ください。

館にご期待ください。

支部会員の皆さまのご支援をするために、大学に要望して来年度入試から卒業生子女推薦入試の受験料の全額減免処置をしていただきました。支部の皆さまからの要望のあった一つであると考えます。また、学内における地区別の在学生の交流を図る行事も大学側と共に挙行しました。各県支部の皆さまも支部の活性化に努めて頂きたいと思えます。言うまでもなく校友会の目的は会員同士の交流、この会を通じ大学へ寄与する事となっております。こうしたら大学に資する事が出来るかも考えながら活動して行きたいと思っています。

会員各位には校友会にご協力頂く事を切にお願いし、健康で日々活躍されることを祈願し、ご挨拶とさせていただきます。

from M to M

～名城大学から名城育ちのみなさんに～

校友会会長と理事長、学長より、
卒業生の皆さまに向けて、ごあいさつをいただきました。
母校への想いや今後の発展を目指した取り組みの内容など、
熱いメッセージをお届けします。

校友会とともに



学校法人名城大学理事長
小笠原 日出男

卒業生の皆さまには、平素より母校の発展にご理解とご支援をいただき、厚く御礼申し上げます。

昨年1月に学校法人名城大学の舵取りを仰せつから1年半が経過し、この間、多くのクラブ活動への応援、また、ボランティア活動の拠点である宮城県気仙沼大島、附属農場の田植祭、公開講座、授業も参観させていただきました。併せて、多くの校友会の支部総会等に参加させていただきました。皆さまの母校「愛」に、あらためて敬服した次第です。

昨年7月には、堀川新校友会長のものと、校友会新執行部体制が発進したわけですが、今後とも校友会を通じ、17万人を超える卒業生の皆さまのお力添えを賜りたいと存じます。

さて、現在の社会は、経済情勢が長きにわたり低迷を続け、政治的にも混乱している上に、少子高齢化の急速な進展や新興国の台頭等により、さらに厳しい状況に追い込まれることが予想されています。また、一昨年に発生した東日本大震災は未曾有の被害をもたらした、原子力発電所の問題は今なお収束の目途が立たず、復興への道のりはまだ遠い状況にあります。

一方、大学を取り巻く環境に目を向けてみますと、相変わらず私立大学の

大半が定員割れをおこしている状態にあり、不安定な経済情勢に影響される学生の授業料未納や退学者の増加など、大学の財政基盤を揺るがす要因が山積しております。加えて、学生の就職問題が大きな社会問題としてマスコミなどで取り上げられております。

このように大学を取り巻く環境が劇的に変化する中、MS-15に基づく総合学園化構想を二歩進め、平成28年の外国語学部設置に向けた準備を進めると共に、全学的にグローバル人材の養成をテーマとした教育の国際化を推し進め、大学の教育の質的発展を目指して取り組んでいきます。そのために、昨年度、第5のキャンパスとして、名古屋市中区に新キャンパス用地を取得しました。昨年も八事キャンパスにおいては「八事新2号館「西」」、天白キャンパスにおいては今年「研究実験棟Ⅱ」が竣工し、教育・研究環境の更なる充実を図っております。

学校法人名城大学の設置学校が、21世紀に通用する人材を育成するため、全構成員が共通の認識をもち、一体となつて次の時代に立ち向かえるように、筋肉質な経営体質としていきたいと思えます。どうか校友の皆さまには、母校発展のために引き続きお力添えをいただきますようお願い申し上げます。ご挨拶といたします。

from M to M 01

～名城大学から名城育ちのみなさんに～

Specail Issue

〔特集〕

理工・薬学部 キャンパスの今 03

News M

同窓ニュース 07

本部編	07
支部・卒業生の会編	10
学部編	12

Branch News

支部ニュース& イベントスケジュール 14

支部ニュース	15
卒業生の会ニュース	23

Department News

同窓会だより 24

法学部同窓会	25
経友同窓会	27
理工同窓会	29
農学部同窓会	33
薬学部同窓会	35
都市情報学部同窓会	37
人間学部同窓会	38

公募制推薦入学試験のご案内

役員名簿/事業・活動計画/予算・決算報告

校友会	41
法学部同窓会・経友同窓会・理工同窓会・ 農学部同窓会・都市情報学部同窓会・ 人間学部同窓会・薬学部同窓会	42

全国に拡がる校友数	46
-----------	----

学長あいさつ

社会から 評価され信頼され、 支持される大学づくり



名城大学学長
中根 敏晴

卒業生の皆さまには、平素より母校の発展のためにご理解とご協力をいただき有難うございます。学長就任後2年半が経ち、名城大学の近況をお伝えするとともに、今後の方針を述べさせていただきます。

私は、名城大学が目指すのは、ひたすら「社会から評価され、信頼され、支持される大学づくり」であると考えています。そのために必要なのが、「教育」、「研究」、「社会貢献」の3つのミッションの達成です。

教育については、環境の変化、時代のニーズを汲み、2013年4月に新たに理工学部に応用化学科、メカトロニクス工学科を増設いたしました。受験生の関心も高く、今後名城大学理工学部の革新的領域として育っていくものと期待しております。

さらに、ナゴヤドーム近くに第5のキャンパス用地を取得しました。地下鉄名城線ナゴヤドーム前矢田駅とJR大曽根駅、名鉄瀬戸線の駅からも近く、交通至便の場所にあります。

この新キャンパスに、名城大学90周年にあたる2016年に、外国語学部を設置すべく構想を進めています。

併せて、既存学部の国際化を進めて参ります。経済活動のグローバル化が急速に進展する中、既存学部卒業生が海外でも活躍できるよう、言葉や異文化の壁を低くするための仕組みづくりを検討しております。具体的には、国際化推進担当副学長を新たに配置し、全学組織として国際化推進会議を理事長・学長の直轄に設置しました。各学部にも国際化推進委員を置き、学部として学生をいかにグローバル化させるか、知恵を絞ってもらいたいと考えています。

研究面においては、文化勲章を受章された理工学研究科の赤崎勇教授と飯島澄男教授がおられます。1つの大学に2名の文化勲章を受章された研

究者がおられることは誇らしいことです。また、文部科学省私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に採択されました、理工学部社会基盤デザイン工学科小高猛司教授を中心とする、「21世紀型自然災害のリスク軽減に関するプロジェクト」についても、今年度竣工した「研究実験棟Ⅱ」に設置された、「名城大学自然災害リスク軽減研究センター」をはじめ、学科、学部を横断して減災研究に取り組んでおります。

社会貢献面においては、東日本大震災への支援として、生活支援・教育支援・研究支援本部を設置し、専門家集団として講演会、セミナー、現地調査など自主的な活動を展開してまいりました。特に、ボランティア協議会による気仙沼大島地区への6回に及ぶ支援活動は、地元の住民からの感謝以上に、学生の成長を促してくれました。

少子化と競争激化にさらされている私立大学として、受験生を惹きつけ、入学した学生の人格形成に責任も持つという観点からは、いかに名城大学が若者に魅力的な大学であるかを知らしめる必要があると思います。二層、名城大学の広報活動の充実を進めて参ります。

私たち教職員は、「今やろうとしている行動や判断が、本当に教育や研究に資するものであるか、常に考える」という原点に今一度立ち戻り、社会から評価され信頼され、支持される大学づくりに着実な歩みを進めて参る所存でおります。

校友会の諸先輩におかれましては、母校発展のため一層のご尽力とご助言をいただきますようお願い申し上げます。

共に構内を歩きました キャンパスの今

が進行中の名城大学。

にそれぞれ待望の新しい研究棟が完成しました。

現役学生の案内で新キャンパスの見学ツアーを開催。

新緑のキャンパスを歩きながら、若かりし学生時代に思いを馳せ、
深めつつ、とても有意義な一日を過ごしました。

理工学部OB × 現役学生

石川 豊さん
(理・建・S47年卒)
(建築同窓会)

嶋出 梓さん
(理・建・4年生)

小林 信之さん
(理・土・H8年院卒)
(土木会)

鶴留 大輔さん
(理・建設システム工学科
※現 社会基盤デザイン工学科・4年生)

理工学部・研究実験棟Ⅱを訪れたのは、建築同窓会・理工同窓会の役員を兼任している石川さんと、土木会に所属しながら現在大学の居合道部で監督を務める小林さんです。他のOB・OGに比べると今も大学との縁が深い2人ですが、新研究棟をじっくり見学するのは初めてということで今回楽しみにしていたそう。



天白キャンパスのニューフェイス

理工学部・研究実験棟Ⅱ

4号館から移設した4学科と
新設2学科の新たな研究拠点

4号館南(塩釜研究棟A・B跡地)に完成。地下1階、地上4階、延べ床面積1万9980㎡、建築面積5957㎡、高さ20mの低層構造で、中央の吹き抜け空間を囲むように各階に研究室や実験室を配置。全学科共用の大型重量実験棟も完備し最新の実験・研究設備を誇る。正面入口には学生・教職員・卒業生の連携を表す3つのアーチをデザイン。

特集

卒業生と学生が、 理工・薬学部

キャンパス再開発計画

昨年11月に薬学部、そして今年3月には理工学部
そこで今回、理工・薬学部それぞれの卒業生を招き、
6月初旬の梅雨の晴れ間の日曜日、4人の卒業生が集まり、
また学生たちと世代を超えた新旧の交流を

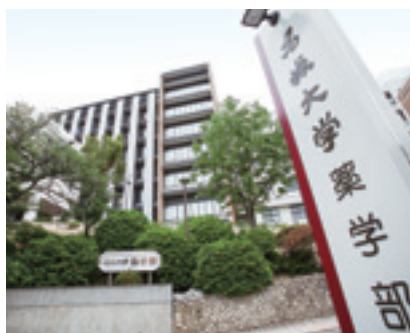
薬学部OB × 現役学生

近藤 沙和美さん
(薬・薬 6年生)

濱崎 光哲さん
(薬・製薬・H元年卒)
(薬学同窓会)

吉田 将之さん
(薬・薬 6年生)

播磨 佐知子さん
(薬・薬 薬学専攻修士課程)
(S58年卒・薬学同窓会)



高度な研究機能を備えた新キャンパス 薬学部・八事新2号館

国家試験合格率100%※
高度な薬学教育を支える新学舎

地下2階、地上6階建て。化学系・生物系・物理系研究室に加え、RI実験施設など国内トップクラスの実験施設や分析センターを完備。地上2～6階には教員・学生の研究室や実験室を配置。ほかエレベーターホールには実験施設名や研究室名とともに実験器具や化学構造式をモチーフにしたイラストが施されるなど、デザイン性にも富む。

※6年制課程卒

薬学部・八事新2号館を訪れたのは、薬学同窓会の濱崎さんと播磨さんです。播磨さんの研究室があった5号館は解体工事中でしたが、6号館の教室は当時のまま今も残っています。「6号館にあった食堂、何て名前だったかしら」と言うと、学生から『樹里庵』なら現在1号館2階にあると教えてもらい、懐かしそうにしていました。

めぐる新キャンパス

理工学部
研究実験棟Ⅱ
キャンパス見学

1 階別棟大型重量実験棟



コンクリートの
実験機ですね

機械の一部は
今も4号館にあります。
建物が新しくなっただけで
実験や分析機械、資材、測量機
などは今まで使っていたものを
大事に使っています。

4号館の構造耐震実験室で行っていた高度制震実験などの大型機械を使った実験が可能に。名古屋でもトップクラスを誇る実験施設。

4 階演習室

資材選びから
デザイン、図面、
製作まで自分たちで
やりました！



机も本棚も
今どきの感性が
素晴らしい！

研究実験演習室の標準的な広さは50㎡。写真は建築学科456学生実験演習室で机や壁一面にレイアウトされた本棚はゼミの先輩たちによる手作りだそう。

エントランスホール



今は採光も
よく気持ち
いいですね。

3号館と4号館、奥に
法商学部と1号館かな。
当時はまだ敷地全体が
閑散としていたん
だよな。

カフェスペースも
あるんですよ！

石川さんが
いらした当時、
4号館以外には
どんな建物が
ありましたか？

ガラス張りを多用し開放的。正面には共有スペースも。
向かって右手の壁には名城大学全学部を刻んだプレートが掲げられている。

4階制作室～廊下



制作室も昔は
机に機械が備え
付けてあったのに、
ずいぶんすっきりと
しましたね。

写真左は制作室。各階2室ずつあり4階は建築学科が使用。

研究実験棟Ⅱ 見学レポート

館内はもちろんキャンパスを散策中も
OBから学生、学生からOBへと積極的
に質問し語り合っていた4人。その様子は
およそその日が初対面とは思えないほど
和やかで、同じ学部、同じキャンパスで研
究に励んだ者同士、世代を超えた同窓の
絆のようなものが窺えました。

しそつに見つめていました。

まずは建築学科・嶋出さんの研究室に
向かった二行。エレベータで4階に上がる
と、中央の吹き抜け空間を囲む回廊形の
フロアに教員用、学生用の研究室や演習
室が連なっています。4号館の頃に比べ
「間取りが広くなり快適になった」（鶴留
さん）という学生用研究実験演習室。「古
い学校の教室みたくだった」（嶋出さん）と
いう内観もガラス張りを多用した明るく
開放的な空間に様変わりしました。学科
やゼミごとにそれぞれカラーも見られ、と
てもクリエイティブな印象を受けます。
41年前に同学科を卒業した石川さんは
「今の研究室はこんなおしゃべりなの？」と
目を丸くさせ、学生たちのセンスに感心
しきりの様子でした。続いて各階に設け
られた制作室や、新たに誕生した学科共
通の大型重量実験棟も見学。土木科出
身の小林さんはコンクリートの実験機を
見て「建物や館内など環境そのものは新
しくなりましたが、実験や分析に使う機
械や資材は昔のままなんです」と懐か
しそつに見つめていました。

VOICE

キャンパス見学を終えて ～卒業生の声～

建物自体も館内や研究室の備品一つとっても
我々の頃とは大違い。正直スタイリッシュ過ぎて
「これが名城の理工学部建築学科なのか！」と驚き
ましたが、嶋出さんのような意匠性の高い研究をして
いる学生にとってはとても刺激的で感性が磨か
れる素晴らしい研究環境になることでしょう。カフェ
やロビーもかっこよくうらやましかっ
たですね。将来彼らが社会で活躍
される日を楽しみにしています。

理工学部 石川さん



見学でご一緒した石川さんが4号館竣工の年、学
生2人が最後の年、そして僕は4号館の歴史の真
ん中あたりに在籍していたんだな、と分かり、理工
学部キャンパスの歴史に重ね合わせて考えると非
常に感慨深いものがありました。新研究棟は外観
や館内のデザイン性ももちろんですが研究・実験
施設の充実ぶりも圧巻でした。すばら
しい環境で後輩の皆さんにはより一
層がんばっていただきたいですね。

理工学部 小林さん



キャンパスの再開発計画

完成
八事新1号館が

完成
共通講義棟北が

完成
共講義棟（南）
が完成

共講義棟（南）
の建設着工

環境が新しくなり、
今まで以上に研究に
打ち込めるようにな
りました



2006年12月 2005年5月 2002年11月 2000年11月

中央廊下から 見た実験室



全体的に機械の
サイズがコンパクトに
なっていますね。
あとはディスプレイ版が
昔とは比べ物にならない
くらい見やすいですね。

実験室の
雰囲気そのものは
変わっていないなあ。
懐かしいな。

当時と劇的に
変化しているもの
はありますか？

写真は2人が利用する実験室。
実験装置や機材を完備。奥には細胞室もある。

2号館の建物外



覚えてます！
あの壁画も体育館
が解体されたら
なくなっちゃう
のかしら？

ここから見る
体育館の壁、
懐かしくない？

学生会館 城楽ホール北側、かつての4号館跡地に誕生した八事新2号館。

学生用研究室



ここは主に
調べものをしたり
まとめたり
する部屋です。

私も研究室で
よく徹夜したわ。

6年生は毎日
ここと向かいの
実験室にこもって
いるんですよ。

地上2～6階には教員用研究室が24室、学生用研究室と
実験室が各14室ある。写真は2人が所属している「衛生化学研究室」の研究室。

地下1階エレベーター前



当時の面影が
まったくないね。

他所の大学に
来みたい。

壁には実験の
道具や化学構造式
をモチーフに
したイラストが
描かれています。

地下2階にはRI(ラジオアイソトープ)実験室、
地下1階には動物実験室がある。

VOICE

キャンパス見学を終えて ～卒業生の声～

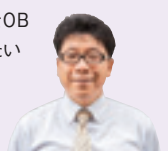
不思議なもので、学生時代の思い出が詰まった研究室は建物自体がすでに当時の面影はまったくないのに、研究室と実験室に入った瞬間、研究室という空間そのものが懐かし胸がいっぱいになりました。学生たちとの対話も有意義でした。研究テーマや実験道具、卒論の話題になると歳の差を忘れて話に夢中になりました。同じキャンパスで研究に励んだ者同士の絆を感じたひとときでした。



薬学部 播磨さん

薬学部キャンパスの思い出と言えばベンゼン池。昔、新1号館と6号館の間にあった正六角形の池に何度飛び込んだことでしょう(笑)。残念ながら新1号館建設の折に壊されてしまいましたが、将来的には復元計画があるようで、復元されたら同窓生の間で盛り上がりそうです。新1号館、新2号館に続き進化し続ける八事キャンパスをOBとしてこれからも見届けていきたいと思っています。

薬学部 濱崎さん



八事新2号館 見学レポート

生まれ変わった母校の新研究棟に感嘆しきりの播磨さんと濱崎さん。見学当日は休日だったため、館内すべての施設の見学は叶いませんでしたが、案内してくれた近藤さんと吉田さんが所属する衛生化学研究室が見学できるということでさっそく4階へと向かいました。移動中、真新しい館内や最新の設備を見ながら、「あまりのきれいにただただ驚くばかり」「当時の面影がまったくないね」と卒業生らしい率直な感想をもらしながらも、所々で「地下2階から地上1階には国内トップレベルの実験施設や分析センターがある」「学生用研究室と実験室は2階から6階に集約され各14室ある」といった説明を学生たちから受けると、熱心に耳を傾けていました。

研究室に着くと、入口に立ち研究室内をゆつくりと見渡した播磨さん。2人に案内され研究室、続いて実験室を回った後、「研究や実験に明け暮れ、ときにはゼミの仲間と徹夜もした、そんな当時の思い出がフラッシュバックして胸が熱くなりました。建物は新しくなっても研究室の雰囲気は変わらないですね」と懐かしそうに話していました。濱崎さんは「僕は研究室にはお茶を飲みにくる位だったなあ」と、こちらは苦笑い。学生時代に思いを馳せるOB、OGの姿を近藤さんと吉田さんがそつと見守っていたのが印象的でした。

新しい研究室で、
実験装置や機械を
使って毎日を研究に
費やしています



完成
新講義棟が
予定

完成
研究実験棟Ⅱが

完成
八事新2号館が

完成
研究実験棟Ⅰが

2015年

2013年3月

2012年10月

2007年7月

卒業30周年
ホームカミングデイのご案内

名 城大学では、平成20年から『卒業30周年ホームカミングデイ』を実施しております。

これは人生の中でも大きな節目である卒業後30年目の皆さまに大学にお集まりいただき、懐かしい友との再会、新しい友との出会いを通して母校を振り返る機会としていただきたく実施しているものです。

学生時代を謳歌した同窓が一堂に会し、「新たな再会」が、開学100周年に向けた強固なネットワークを構築する場となれば幸いに存じます。

今年度は昭和59年3月卒業・修了(昭和58年度)の卒業の皆さんが対象です。該当卒業生の方には追って詳細なご案内をお送りいたします。是非ともお知り合いの同窓生をお誘い合わせの上、一人でも多くの方にお越しいただきますことを、心より願っております。

今回は
昭和59年3月卒業・
修了(昭和58年度)の
卒業の皆さんが
対象です

卒業30周年ホームカミングデイについて

- ① 日時 2013年12月7日(土) 13:00～18:00
- ② 場所 天白キャンパス共通講義棟北「名城ホール」「名城食堂」
- ③ 内容 ウェルカムイベント、懇親交流会他

お問い合わせ先

名城大学 経営本部 渉外部 校友・振興課
TEL:052-838-2066(ダイヤルイン)

2014年には
スペシャルホームカミングデイも
開催いたします！

1959年3月～1963年3月
卒業生の方が対象です。

2014年3月19日(火)、愛知県体育館での卒業式後、名古屋観光ホテルで開催
※詳細が決まり次第、校友会のHP等でお知らせしていきます。

from >>>
校友会

平成24年度地区別在学生交流会が 開催されました

名

城大学校友会では、在学生の皆さまに校友会活動

を知っていただくとともに、同県・同地区出身在学生の交流を図ることを目的に在学生、教職員、校友会役員が集まり、地区別在学生交流会を開催しています。平成24年度は全国を西日本地区と東日本地区に分けて、西日本地区は、平成24年11月7日（水）に、また東日本地区は、平成24年11月16日（金）に校友会館1階レストランにて開催いたしました。参加者は、西日

本地区32名、東日本地区35名でした。当日は、堀川校友会会長から地区別在学生交流会の意義と、全国各地に帰ってからの校友会支部への応援と出席をお願いいたしました。

森川副学長、小林副学長からは、校友会を通じて、この会の出席者及び全国各地から名城大学に学ぶ学生への応援メッセージをお話ししていただきました。さらに学生各自の自己紹介を交え和やかな歓談で大いに盛り上がりました。



from >>>
校友会

平成24年度 校友会奨学金を交付（35名）

平

成24年度名城大学校友会奨学生に多数応募があり、慎重に選考の結果35名を決定。平成24年12月20日（木）に中根学長、今西学務センター長、渋井学務センター長、小瀬

経営本部長他の出席のもと、永井校友会副会長から奨学金が交付されました。交付式後、奨学生から校友会に対する意見を聞き、今後の校友会活動の参考にしました。

●学部 17名

法学部	2名
経済学部	1名
理工学部	4名
農学部	1名
薬学部	3名
都市情報学部	2名
人間学部	4名

●大学院 16名

理工学研究科	6名
農学研究科	2名
総合学術研究科	2名
法務研究科	6名

●課外活動団体 1名

法学部	1名
(硬式野球部)	

●留学生 1名

農学研究科	1名
-------	----



（面接の様子）



国家表彰者 (叙勲・褒章)

昨年度は春秋あわせて5名の方が叙勲・褒章を受章されました。皆さまの活躍が母校の名誉にもつながります。お知らせの同窓生が叙勲・褒章を受章されましたら、ぜひ校友会事務局までお知らせください。

●平成24年——春「24・4・29内閣府発表」

瑞宝中綬章

北村 昌之氏
防衛行政事務功勞
昭和38年卒業
理工学部 機械工学科

●平成24年——秋「24・11・3内閣府発表」

黄綬褒章

伊藤 京子氏
業務精勵(建築設計監理業)
昭和48年卒業
理工学部 建築学科

旭日小綬章

加藤 一夫氏
地方自治功勞
昭和40年卒業
理工学部 土木工学科

瑞宝小綬章

吉田 育司氏
教育功勞
昭和39年卒業
商学部 商学科

瑞宝双光章

遠藤 定治氏
教育功勞
昭和39年卒業
商学部 商学科

スポーツ・文化後援会だより

在學生がスポーツや文化面において素晴らしい功績を残せるよう、同窓生によって組織されるスポーツ・文化後援会はさまざまサポートを行っています。みなさまも後輩たちの活躍を応援し、サポートください！

平成25年度の会費を
お願いいたします！

1口
5,000円
以上

●スポーツ・文化後援会は、次の支援活動を積極的にを行っています。

① 全国で戦えるスポーツ系クラブに特化して支援する。

名城大学の特別強化クラブ、強化クラブを中心に支援します。

② 活躍する文化系クラブへ支援する。

スポーツ系クラブのみならず、活躍している文化系クラブへ支援します。

③ 就職活動を側面から支援する。

名城大学キャリアセンターを通じて、在學生、卒業生の就職活動を支援します。

●卒業生の転職・再就職を応援します！

① 転職を希望している

② 再就職先を探している

③ その他

お気軽にご相談ください。
賛助企業をご紹介します。

お問い合わせ

名城大学スポーツ・文化後援会事務局
TEL: 052-838-2098 (ダイヤルイン)
FAX: 052-833-5240

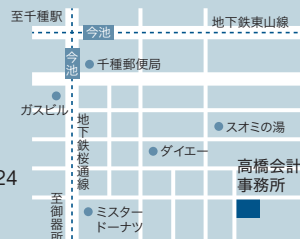
税務・相続・企業改善・生活相談コーナー

卒業生会員の皆さまへサービスの 일환として『税務・相続・企業改善・生活相談コーナー』を設けましたので、ご利用ください。すようご案内します。

税務・相続・企業改善相談担当者

高橋会計事務所
高橋 勝也(かつや)氏(税理士・行政書士・ITC・AFP)
高橋会計事務所所長、
名古屋家庭裁判所成年後見人、
名城大学経友同窓会相談役、
学校法人名城大学評議員

〒464-0850 名古屋市千種区今池五丁目28-24
TEL:052-732-5560
FAX:052-732-0339



税務相談担当者

宮崎 晃吉(てるよし)氏(税理士・行政書士)
年金記録確認愛知地方第三者委員会委員、
学校法人名城大学評議員
〒451-0025 名古屋市西区上名古屋3-7-15
TEL:052-522-8267 FAX:052-522-8268

生活相談担当者

中村 友美(ともみ)氏(愛知県議会議員)
愛知県競馬議会議員、総務・県民委員会、
議員定数調査特別委員会副委員長、
名城大学経友同窓会会長
〒458-0043 名古屋市緑区万場山2-1023
TEL:052-895-6615

「遺贈による寄付制度」のお知らせ

近年の高齢化社会における遺言制度の普及に鑑み、名城大学校友会では「遺贈による寄付制度」を立ち上げております。遺言により財産の一部を母校へ寄付しようという篤志をお持ちの方々の便宜を図りするため、三井住友信託銀行を相談窓口としております。もし母校名城大学への遺贈による寄付を通じて社会に貢献したいという意向をお持ちの方は、ぜひとも本制度をご利用いただきたく、ご案内申し上げます。

●遺贈による寄付をお考えの方

相談申し入れ

校友会または三井住友信託銀行

相談受付(三井住友信託銀行)

全国本支店の財務コンサルタントなど専門のスタッフがご相談を受けます。(相談無料)

遺言書作成(寄付希望者)

遺言書保管(三井住友信託銀行)

ご逝去の通知

遺言執行者(三井住友信託銀行)として遺言の内容を実現

遺贈 財産分配

名城大学・相続人・受遺者

※遺言書の作成・保管・執行については、信託銀行の所定の費用がかかります。

お問い合わせ

名城大学校友会 名古屋市天白区塩釜口一丁目・501 TEL:052-832-2515
三井住友信託銀行 名古屋営業部 TEL:052-242-7367

from >>>
関東支部現役ビジネスマンが集う
若鯨会に参加しませんか**若** 鯨会は、校友会関東支部
公認の名城大学出身の
現役ビジネスマンが集うグルー
プです。校友会の支部総会に行
きたいと思っても、顔見知り
がないとか年配の先輩が多く
敷居が高いというイメージをお
持ちの方が多いのではないかと
思います。そこで中堅・若手の
親睦を深める機会を作れば、
すんなりと支部活動に参加し
やすくなるのではないかと考え、
2010年に若鯨会をスタートさせました。現在、20～50代
まで総勢21名。銀行、保険、建
設、電機業界等に勤務するビジ
ネスマンや税理士、1級建築士、
古本屋経営者等多士済済のメ
ンバーが集っています。年間4
～5回程度情報交換を兼ねた
懇親会が活動の中心です。名古屋と比較すると、残念
ながら関東地区では我が名城
の知名度は低いのが現状です。
また、同窓と出会う機会も少
ないと感じています。この関東では若鯨会を、それぞれの業界
で活躍する校友と交流し、「名
城の絆」を深める場にしていき
たいと考えております。この3
年の活動により、総会や他支
部活動に若手・中堅の参加者
が徐々に増えてきました。当会
では年齢、卒年、職業に関係な
くフランクな雰囲気での交流
を基本としていますので、もっ
と多くの方に参加していただ
きたいと思えます。この記事
を読んで興味を持たれた方は、鬼頭
までご連絡ください。kito-u@anshin.co.jp
皆さまのご参加をお待ちして
おります！

支部長 鬼頭一隆（商・S60年卒）

今年度から関東支部は
活動をより強化していきます!!

[具体的な施策]

①会員のニーズを念頭に置いた内容の見直しと会員負担の削減を図り、魅力ある行事の企画を行う。②フェイスブック、ミクシーの活用による新規会員の開拓を推進する。③参加しやすい魅力ある総会を企画して出席者の大幅なアップを図る。④友好支部との交流を活発に行い、友好支部の活性化をサポートする。⑤コスト意識を持って、支出の見直しを図る。⑥関東地区在住の現役ビジネスマンの交流の場である「若鯨会」の更なる活性化による若手、中堅会員への支部活動の啓蒙を図る。等を予定しております。

from >>>
佐賀県支部佐賀県青春寮歌祭が
11月に開催されます**平**成24年11月17日（第3土
曜日）に、第20回佐賀県青
春寮歌祭を佐賀市交流センター
（エスプラッツホール3階）にて行
いました。北は北海道から、南は
鹿児島までの29校が出場。名城
大学は午後3時より、友好支部
の応援を受け、20名が小豆色の
ハッピを着こなし、幟旗や小旗
を持ち舞台上で登場。（会場の方ら「迫力があるね」と言ってい
たきました。大学のアピールが出
来たと思います。校歌と名城節
を披露しました。25年度は、11月
23日（第4土曜日）に寮歌祭が決
定していますので、支部総会もそ
の日に開催したいと思います。支
部会員の皆さまのご出席のほど
を、ご協力お願いいたします。

支部長 宮田輝雄（理・建・S38年卒）

from >>>
神奈川県支部

6月に新支部長 が誕生しました



前・支部長
吉田 幸一
(商・商・S44年卒)

神

奈川県支部は本年6月役員改選期となりました。支部会則「支部長は1期2年、原則2期まで、学部持ち回り制」に従い、新支部長が誕生いたします。6月以降は新支部長の下、「見える化運動」の勢いをUPし、更なる支部活性化と若返り化を図る所存です。併せて、今後もFB等の活用により、「支部活動の見える化運動」の全国展開を進めてまいりたいと考えております。校友会本部並びに各支部の皆さまには引き続きご指導とご協力をお願い致します。今年度は、6月29日(土)横浜駅前ホテルキャメロットジャパンで開催しました。多くの会員にご出席いただきました。

from >>>
大阪支部

教員として、 「子どもたちに感謝して 生きることが明日への希望」

私

は大学卒業後に大阪府の教員になり、現在、府立特別支援学校に勤務しています。子どもは好奇心の固まりで、学校でのキラキラした瞳には「驚く心」が映っています。夢と現実の間を行き来できる幼少時代は、知ることよりも感じる事がすべてであり、その事だけで自然に生きることができると思います。

「感謝の心」をしつかり教えていきたい。また、子どもたちにとって先生は「一番身近な存在」であり、先生を理想にしながら日々成長する事も意識しておきたい。今後も校友会活動に参加しながら、「人間としての基礎」の上に、「教員としての資質」と「授業力」を身につけ、そして志などは、「伸びる」というより「変わる」ことを念頭に日頃子どもたちと接し、子どもたちに感謝して生きることが明日への希望となることを確信している今日この頃です。



幹事
佐久間 英謙
(理・建・H5年卒)

from >>>
台湾支部

台湾支部の 活動を紹介します

台

湾支部第29回総会は平成24年5月19日、中根敏晴学長、岩室隆副会長、佐茂英昭大阪支部長らのご臨席のもとに、総勢40名出席し開催されました。

作成・完成を披露しました。また、台湾支部では校友間の親睦を図るため、11月1日に名城大学経営学部との交流会及び懇親会を行いました。

催されました。今回の総会では、台湾支部校友の交流を活性化するため、台湾支部ブログの

from >>>
小牧卒業生の会

昨年9月の講演会の詳細と 会長・副会長のお知らせ

昨

年9月8日(土)に総会と講演会を開催。7年目を迎えた講演会は、「東日本大震災と東海・南海地震」と題して、名城大学理工学部環境創造学科教授理学博士の牧野内猛氏をお迎えして講演をしていただきました。一昨年3月11日に起きた東日本大震災の地震による被害が甚大なことから、もし東海・南海地震が発生したら小牧市にどのような影響を与えるのか、どのようなことを事前に準備したらいいかを考えたく、会員および小牧市民60名の方々に聞いていただきました。

に定着し、楽しみにしていただけるようになってきています。また、アトラクションとして、地元の佐藤昭二氏にはじめてマジックショー(手品)を行っていただきました。

講演会終了後は牧野内先生を囲んで、大学・校友会・卒業生の会の方々と酒を酌み交わしながら懇談をし、楽しく終わることができました。今後も小牧市卒業生の会は、地元の方々とともに、役員1人ひとりが地域のために活躍することが、名城大学の発展に貢献することになると確信しています。

会長 西山武(農・農・S37年卒)

会長 西山武
が発言し、
新聞記事に
掲載されました。また、平成25年3月12日にウイル



市民の皆さんは「自分の住んでいる街が、東海・南海地震が発生したときにどのように対応したらいいかわからず、理解できなかった。防災に備えたい」と話しておられました。このように、この講演会は、少しずつ小牧市民の皆さん

系「ナガサキアゲハ」が小牧山で発見。

平成25年度 通常総会および 記念講演会開催予定

- 日時
平成25年8月31日(土)14時～
- 場所
小牧市民会館 4階 視聴覚室
通常総会 14時～14時45分
記念講演 15時～16時
講師:川勝 博教授(総合数理教育センター長)

from >>>
法学部同窓会60周年記念事業を
実施します

昭和28年に誕生した法学部同窓会が60周年を迎えました。これを記念して、11月24日(日)に記念式典を開催します。

法学部同窓会
創立60周年記念事業

●日時

平成25年11月24日(日)

●場所

ホテル名古屋ガーデンパレス

※詳細は法学部同窓会の同窓会だよりをご覧ください。

名城大学建築学科・
同窓会設立の節目に
MEIJO
ARCHITECTURE 65/50
大交流会from >>>
建築同窓会

名 城大学建築同窓会は、学科65周年・同窓会設立50周年という節目を記念して、平成25年3月23日、名城ホールにてトークセッションを軸とした「MEIJO ARCHITECTURE

に生かしていることを話してくれました。一般にも開放されたこの試み、世界にまたがり、分野を越えた話が多く、名城大学発の多彩な可能性をアピールする場となった

65/50 大交流会を開きました。その思いは「2万人を超える同窓生たちをつなげたい」です。もちろん、皆それぞれに、同級生・同窓生との付き合いはあるわけですが、こんな時代だからこそ、世代を超えた、さらなるつながりに発展するような企画といたしました。全体で4時間以上にもおよんだプログラムでは、前半・後半あわせて15人のOB・OGがトークに参加。建築のみならずアートやデザイン分野に進出した人々も、大学の学びを糧とし仕事に生かしていることを話してくれました。一般にも開放されたこの試み、世界にまたがり、分野を越えた話が多く、名城大学発の多彩な可能性をアピールする場となった



MEIJO ARCHITECTURE 65/50 大交流会実行委員会代表 谷田 真(7年卒)

に違いないと感じています。今後も建築同窓会は、多くの同窓生が緩やかにつながっていく状況を創出するため、同様な企画を断続的に催す予定です。いずれこのような企画が、同窓生の中で定着し、地域の中で恒例行事として認知されることを目指していきます。

from >>>
都市情報学部「WEB総会」を11月に開催
詳細はWEBサイトに掲載します

©2013 Ustream, Inc. All rights reserved

都

市情報学部同窓会は、ホームカミングデーを開催しない年につきましては、遠方にお住まいの方にもご参加いただけるよう、インターネット生中継を併用した「WEB総会」を試験的に行っております。今年度はホームカミングデーを開催しない年であるため、現在、平成25年11月14日(木)開催に向け、WEB総会の準備を進めております。詳しくは都市情報学部同窓会のWEBサイトに掲載いたしますので、是非そちらをご覧ください。

■都市情報学部同窓会HP

<http://www.meijo-dousou.com/>

from >>>
経友同窓会青年部会の
親睦会を開催しました

経 友同窓会青年部会では、定期的な委員会や女子会を経て、平成24年11月18日(日)、句蔵 名駅店にて親睦会を開催しました。20代・30代の卒業生・在学生等53名が参加、ランチを楽しみながら交友を深めました。また、ゲーム「名前ビンゴ」や勝抜きジャンケン大会等により、相互の親睦を図りました。



電気会創立

50周年記念行事が

盛大に行われました。

1月27日(日)に、名城大学電気会創立50周年記念行事が開催されました。と集まった参加者は、217名でした。電気会50周年記念式典実行委員会は、2年前に、

5つの委員会(総務委員会、記念誌委員会、企画委員会、行事委員会、講演会委員会)を発足。この日のために準備をすすめてこられた役員たちの熱意が会場に伝わりました。開催に先立ち、午後4時から鼓の間に

午後5時から鼓の間に記念講演としてCBCアナウンサー小堀啓様にご講演をいただきました。「ほう！そう！放送裏話」うあれやらこれやら40年というタイトルの、40年という長きにわたって放送業界で活躍のアナウンサーならではの興味深い裏話をユーモアたっぷりで話してくださいました。

続いて記念式典が同じ会場で開催されました。神田実行委員長のあいさつに始まり、理事長、学部長あいさつと続きました。その後、電気会に功労のあつた方へ渡辺会長より感謝状と記念品贈呈がありました。対象者は電気会役員を代表して神田実行委員長に授与されました。名城大学小笠原理事長、電気電子工学科多和田学科長に寄付金が、渡辺会長より手渡されました。

会場を明倫の間に移して記念祝賀会が盛大に行われました。総参加者217名、一般42名、来賓28名、役員22名、大学院生4名、OB教員5名、教員16名、記念祝賀会は、名城大学在学中の津軽三味線奏者 杉山大祐さんの演奏で始まりました。電気会渡辺会長の開会の御発声ののち、名城大学学歌を名城大学出身のキングレコード歌手杉野裕二様と開米副会長に音頭を取って頂き大

きな声で斉唱しました。歓談の途中では、理工学部後援会、大学の先生方、OBの先生方、50周年記念行事委員長、校友会、電気会のメンバーなどから自己紹介とご挨拶を頂きました。また、歌手杉野裕二様に、オリジナル歌を始め皆さまがよく聞いたことがある歌を10曲程度歌唱して頂き、歓談の時間がない程の好評でした。

参加者へ配られた立派な50周年記念誌は、記念誌委員会の皆さんが数年前より準備され完成した記念品で、米澤先生はじめとして諸先輩の多くにご指導をいただき完成されました。その紙面は充実し一生の記念として後世に残るものとなりました。電気会創立50周年記念行事を前に、出席された皆さまは、同僚・先輩・後輩・其々の会社の電気会の皆さまをお誘いして頂くお骨折りをいただき盛大な式典が催されたことは感激であつたと参加された諸先輩よりお話がありました。今後とも60年、100年と、長きにわたる電気会の繁栄を祈念したいと存じます。各位におかれましては、引き続きよろしく、お引き立てのほど、よろしくお願い申し上げます。



1. 写真解説をおこなう米澤先生

2. 記念講演をおこなう小堀アナウンサー

3. 記念式典風景

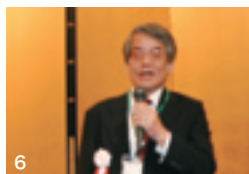
役職等	氏名
電気会会長	神田 善郎
電気会会長	岩室 隆 栄
電気会会長	伊藤 栄
学内幹事	池田 晋
学内幹事	河村 英昭
学内幹事	河村 一
学内幹事	大江 俊美
学内幹事	米澤 彰賢
学内幹事	鳥居 甫吉
学内幹事	山崎 初夫
電気会副会長	水野 光雄
電気会副会長	田中 祥弘
電気会副会長	葛西 栄吉
電気会副会長	諸戸 勤
電気会副会長	河邑 秀康
電気会副会長	開米 和明
電気会副会長	松野 一彦

会場を明倫の間に移して記念祝賀会が盛大に行われました。総参加者217名、一般42名、来賓28名、役員22名、大学院生4名、OB教員5名、教員16名、記念祝賀会は、名城大学在学中の津軽三味線奏者 杉山大祐さんの演奏で始まりました。電気会渡辺会長の開会の御発声ののち、名城大学学歌を名城大学出身のキングレコード歌手杉野裕二様と開米副会長に音頭を取って頂き大

科学科長の呼びかけで、電気電子工学科のOB教員がひな壇に並び、それぞれご挨拶を賜りました。その後、現任教員全員がひな壇に並び、代表で、下山前学長のご挨拶を賜りました。校友会三重県支部副会長岡村様と電気会役員が壇上に上り、名城大学の応援歌を斉唱し大変盛り上がりしました。最後に、副会長の開米様に張り切って締めを行って頂きました。



津軽三味線奏者杉山大祐さんと役員の皆さま



4. 開会挨拶をおこなう渡辺電気会会長 5. キングレコード歌手杉野様(左)と開米副会長(右)の音頭で学歌を斉唱 6. 電気電子工学科多和田学科長挨拶 7. 現任教員全員がひな壇にならぶ 8. 校友会三重県支部副会長岡村様と電気会役員の名城節

支部ニュース & イベントスケジュール

卒業生の皆さまへ
総会に参加して交友を深めませんか
皆さまのご参加をお待ちしております。

平成25年度 支部総会開催状況

支部名	開催日	時間	会場	備考	支部長名	TEL
北海道	25 10 26 土	17:00-20:30	札幌市 ロイトン札幌		古川 晃	011-382-3268
東北	25 6 23 日	14:00-19:00	仙台市 仙台ガーデンパレス		石原 修治	022-279-5628
関東	26 2 11 火	13:00-19:00	東京・四谷 主婦会館プラザエフ		鬼頭 一隆	047-157-1407
群馬	25 6 9 日	14:00-19:00	渋川市 伊香保温泉ホテル天坊		菊地 政一	027-344-1238
神奈川	25 6 29 土	13:00-19:00	横浜市 ホテルキャメロットジャパン		森 丈二	045-891-1665
新潟	25 11 9 土	14:00-18:00	新潟市 新潟東急イン		高杉 弥寿彦	025-286-0373
富山	25 8 24 土	14:00-19:00	富山市 ボルファートとやま		片境 貢	076-442-1873
石川	25 8 10 土	14:00-20:00	小松市 小松グランドホテル		北村 広夫	0761-24-4074
福井	25 10 19 土	13:00-18:00	福井市 福井パレスホテル		和泉 明	0770-25-8169
山梨	25 9 14 土	15:30-20:00	笛吹市 ホテルやまなみ		堀込 秀作	055-235-3139
長野	25 9 7 土	13:00-18:20	諏訪市 上諏訪温泉波の湯		市川 洋一	0267-86-3359
岐阜	25 9 29 日	13:00-17:30	多治見市 オースタット国際ホテル多治見		溝口 敏博	058-295-1432
静岡	25 10 20 日	14:00-17:00	浜松市 ホテルクラウンパレス浜松	オール名城父母懇談会	西澤 豊	053-437-7111
三重	26 3 8 土	13:30-17:30	四日市市 四日市都ホテル		高臣 岳文	059-387-2390
滋賀	25 11 10 日	11:00-15:00	長浜市 北ビワコホテルグラツィエ		戸崎 博司	0749-22-2065
京都	25 12月予定		京都市		佐藤 正宏	0773-33-3402
大阪	25 11 3 日	13:30-18:00	大阪市 大阪第一ホテル	40周年記念総会	佐茂 英昭	072-723-8677
兵庫	25 8 25 日	11:00-15:30	神戸市 生田神社会館		平川 玄治	072-783-0379
和歌山	決定次第、ホームページでお知らせします。				三星 達男	0736-66-0030
鳥取	25 11 10 日	11:00-15:00	米子市 未定		高橋 幸男	0859-26-3029
島根	26 3 16 日	13:00-17:00	松江市 サンラボーむらくも		横田 正四郎	0852-31-2118
岡山	25 11 24 日	10:30-14:30	岡山市 ビュアリティまきび		吉田 國男	086-272-8303
広島	25 9 22 日	15:00-18:00	広島市 広島ガーデンパレス		殿井 顯近	082-284-7447
山口	25 7 7 日	10:30-14:00	山口市 山口グランドホテル		田中 勇	0835-54-0700
徳島	25 8 17 土	18:00-21:00	徳島市 ホテルクレメント徳島		田尾 忠雄	088-675-0609
香川	25 9 28 土	14:00-18:00	高松市 オークラホテル高松	20周年記念総会	吉川 征男	087-874-7211
愛媛	25 9 7 土	17:30-20:00	松山市 いよてつ会館		篠原 茂樹	089-945-8548
高知	25 11 16 土	17:00-20:30	高知市 高知会館		白岩 哲	088-833-5695
福岡	25 7 13 土	17:00-20:30	福岡市 八仙閣本店		斎藤 修一	093-471-1310
佐賀	25 11 23 土	17:30-21:00	佐賀市 佐賀ワシントンホテルプラザ		宮田 輝雄	0952-24-1832
長崎	26 2 8 土	15:30-19:00	長崎市 ホテルセントヒル長崎		荒田 繁	095-845-1887
熊本	25 8 3 土	17:00-21:00	熊本市 琉球居酒屋なんくる		守本 修一	096-360-1701
大分	25 8 31 土	17:00-20:30	大分市 大分アリストンホテル		佐藤 寛昌	097-532-5838
宮崎	25 11 9 土	16:00-21:00	宮崎市 ニューウェルシティ宮崎		金川 善信	0985-29-7955
鹿児島	25 9 7 土	17:30-20:30	鹿児島市 ホテルパレスイン鹿児島		永岩 忠洋	099-257-0473
沖縄	25 8 25 日	18:00-21:00	那覇市 ホテルシティコート		羽地 政雄	098-878-7636
台湾	25 5 18 土	17:30-21:30	台北市 台北国賓大飯店	30周年記念総会	李世昌	886-2-2831-4868

平成25年度 愛知県卒業生の会総会開催状況

卒業生の会名	開催日	時間	会場	備考	会長名	TEL
碧南	25 6 16 日	11:00-14:30	碧南市 碧南市役所(談話室3)		長田 徳雄	0566-42-1111
春日井	25 6 30 日	13:30-19:00	春日井市 グリーンパレス春日井	10周年記念総会	梶田 正勝	0568-32-5249
尾北	25 9 1 日	13:45-19:00	犬山市 犬山国際観光センター "フロイデ"		安達 英昭	事務局(丹羽) 090-8739-1747
小牧	25 8 31 土	14:00-19:00	小牧市 小牧市民会館		西山 武	0568-73-5902
稲沢	25 6 1 土	14:00-18:00	稲沢市 稲沢市勤労福祉会館		箕浦 敏夫	0587-21-1052
新城・北設楽	26 4				丸山 繁治	090-1092-3006

総会の最新情報は校友会のホームページをご覧ください。随時更新しております。

名城大学校友会ホームページ

<http://www.meijo-ob.com>

支部ニュース

全国の各支部から届いたニュースをお知らせします

各支部ではさまざまな活動が行われています。その中から、皆さまに知っていただきたい活動をピックアップしました。

また、全国各地に支部が広がる名城大学らしく、ご当地コーナーを設けています。

互いの支部を行き来することがありましたら、ぜひ活用してみてください。



北海道支部総会(第36回)

北海道支部だより 第4号を発行しました

母校への入学者数の激減と超高齢化へと加速している北海道支部は、2009年10月の総会で、新たな支部強化策として支部だよりの発行を決定。翌年1月に創刊号を発行。その思いは過去に一度も顔を見せなかった方を支部総会にお誘いしたり、普段なかなか逢うことのなかった人達の安否情報(転入・転出・物故者)をお知らせしたり、また校友会年会費の納入をお願いしたり、これまでとは違った形で、各地区での会員同士の交流を深めて意思疎通を図ることでした。その結果、期待通り多くの会員から、支部の活性化に繋がる力強いメッセージとご支援を頂きましたので、これからはイベントの内容を工夫し、如何にして会場に足を運んで頂くようにするか、その気持ちをお伝え続けることが大切なことだと思っております。

支部長 古川 晃(業・薬・S 37年卒)

北海道 北海道支部



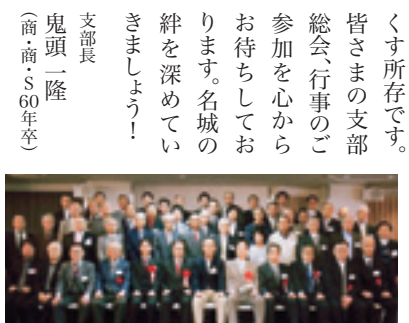
東北支部総会

東北5県で組織する 連合会

東北支部は宮城、福島、岩手、秋田、山形の5県でつくる地域名城会の連合体として組織されて16年を迎えます。(残念ながら青森県は未加入)。南は福島県白河から、北は青森まで、500キロの広大なエリアの中央に位置する仙台市に事務局を置き活動しています。各地域の名城会ごとに独立して総会を開き、支部総会は各地から代表者に集まっていたら6月に開いております。支部最大のイベントは、今年は10月27日に開催される全日本大学女子駅伝大会の母校応援体制の企画運営です。開催地が大阪から仙台に移った平成17年に初優勝を果たし、私達に深い感動と喜びを与えてくれました。今年も応援の準備と楽しい懇親会を企画して、全国の皆さまをお待ちしております。

支部長 石原 修治理(土・S 37年卒)

東北 東北支部



関東支部総会

支部長就任のごあいさつ

今年度から支部長に就任した鬼頭です。関東支部は花見会、社会見学会、神奈川支部と合同の年2回ゴルフコンペ、駅伝部や柔道部等の全国大会の応援、忘年会等年間を通じて活発な活動をしています。就任にあたり「2016年チャレンジ100」というスローガンを掲げました。支部創立50周年の2016年2月に開催する総会に、100名の支部会員出席を目指そうという思いを込めています。目標を達成するため、会員の利益を第一に考え、ゼロベース思考で支部運営を推進していきます。具体的な施策は10ページの「New S M」をご覧ください。さまざまな施策を行い、「関東地区在住の校友に対して、世代や卒業学部を超えた親睦の機会を提供し、同窓生相互のネットワーク拡大をサポートする」というミッションを完遂出来るよう全力を尽くす所存です。

支部長

鬼頭一隆

(商・商・S 60年卒)

関東 関東支部



群馬県支部総会(第8回)

支部活動報告

群馬県支部は、日本の名湯伊香保温泉で、第八回支部総会を昨年6月10日に開催致しました。大学から学務センター長 今西文武氏、校友会から山田能久氏、また近隣校友会支部の皆さまをお迎えしております。特別講演では、渉外部課長佐藤修氏による「戦国武将家康に学ぶ」と題して、参加者興味高まる講演を頂きました。また、群馬県支部活動として、25年4月20日に社会見学会を行いました。現在放送中の大河ドラマ「八重の桜」は、新島襄の妻・八重が主人公なので、「新島襄・ゆかりの地(安中)ウォーク」に参加者15名で散策致しました。

支部長 菊池 政一(理・電・S 40年卒)

関東 群馬県支部

関東 神奈川県支部

神奈川県支部は
設立38年目を迎えました

一昨年から支部Mail会員（80名）への定期的なニュースレター発信（平成24年6月から平成25年3月まで32回）に加え、全国の友好支部関係者（校友会本部含む）にも情報の一部を流し、「支部活動の見える化」を進めてきました。更にFacebook（以降FB）を利用し、会員の掘り起こしを積極的に行い、2名の若手支部役員候補が生まれました。当支部ではMail会員（80名）、FB会員20名（FB全国合計63名）の仲間が増え、FBでは日々「いいね」の返信をいただけるようになりました。また、38年目を迎えた神奈川県支部の新たな支部活動として、昨年8月から「NPO法人科学探検隊 <http://www.kagakutankentai.jp/>」への活動協力を開始しています。支部として社会貢献への足がかりを得ることができ、うれしく思っております。

前支部長
吉田 幸一
（商・S 44年卒）



神奈川県支部総会（第37回）

中部 新潟県支部

新潟県支部活動報告

平成24年度の新潟県支部総会は、11月10日（土）に新潟東急インで「創立20周年記念総会」を開催。堀川校友会会長、森川副会長、武藤渉外事務部長、7友好支部（12名）のご列席をいただきました。総会後記念行事として講演会・演芸会・懇親会を開催。第20周年記念行事①講演会は「里山づくり」と題して、大原久治 雪国植物園園長から自然環境整備の大切さ、必要性等、里山のやさしさ、野の花の美しさ、新潟県の草花に指定されている「雪割草」の話、②演芸会は地元で名のある2人の腹話術と落語を大いに楽しんでいただきました。県支部会員は仲間意識を高めるため、多くの参加者を期待します。なお、平成25年度総会は11月9日（土）開催。

支部長 高杉 弥寿彦（商・S 40年卒）



新潟県支部総会（創立20周年記念）

中部 富山県支部

活動報告とお礼

平成24年度支部総会が、9月8日（土）にパレブラン高志会館にて会員22名、堀川校友会会長、小瀬経営本部長、7県の友好支部（新潟・長野・石川・福井・静岡・岐阜・三重）より8名、ゲストとして電気工学科S 45年卒4名の来賓各位にご臨席を賜り、盛大に行われました。第2部の講演会は、法学部准教授伊藤亮吉先生より「国民の司法参加と裁判員制度」のお話を伺い、その後の懇親会で交流を深めました。会員の皆さまの活躍を総会資料と併せて紙面で紹介しています。新聞、雑誌等の記事を募集しています。支部長宛に8月5日までにご送付下さい。

支部長 片境 貢（商・S 44年卒）



富山県支部総会

中部 石川県支部

支部活動報告

石川県支部では、平成25年度の支部総会開催に併せ、毎年小松市で合宿を行っている大学の水上競技部と交流を図ることを計画しております。内容といたしましては、総会交流会での学生との親睦はもちろん、小松市の文化施設（曳山交遊館「みよつさ」、九谷焼「錦窯展示館」、こまつ杜「世界最大級のダンブトラック展示」）を学生と支部会員等で視察見学し、地域文化交流も図りたいと考えています。支部会員の多くの参加をお待ちしております。また、昨年はオール名城デーと支部総会を同時に金沢で開催し、学生の父母も含めて盛大な開催となりました。誠にありがとうございました。

◎支部総会・交流会開催予定日

平成25年8月10日（土）

支部長 北村 広夫（農・S 50年卒）



石川県支部総会

オススメの観光地は？



石川県 こまつ杜

JR小松駅の隣には小松製作所の研修施設があり、世界各国から研修生が来ております。「こまつ杜」はこの施設に併設され、日本のダンプトラック（300tの積載量）が常時展示されています。JR小松駅で電車を降りると真横にこの大きな建設機械が見られるので、ぜひJR小松駅で降りてみてください。

関東 東京駅



東北 被災地

震災の津波と放射能風評被害に悲しむ東北に、観光に訪れてください。被災地を巡り、一緒に復興を祈ってください。

北海道 積丹半島と神威岬

切り立つような断崖、青い海。そんな絶景が延々と続く積丹半島に、ぜひ一度お越しください。



富山県 黒部峡谷とトロロク電車



約1時間15分（宇奈月温泉と樺平間）かけて、黒部川上流や黒部峡谷の大自然をゆっくり走る旅です。途中に河原露天風呂があり、万年雪を見ることもできます。

新潟県 豪農の館 北方文化博物館



越後随一の豪農の姿を今に伝える館。平成12年4月、国の登録有形文化財に登録。JR新潟県より車で約20分。

群馬県 草津温泉



自噴湧出量が日本一を誇る名湯。最大の源泉である「湯畑」を中心に町並みが広がり、魅力的な湯の町です。

中部 福井県支部

雨のち快晴：

「Fukuiスパーレディス駅伝2012」が、昨年11月11日(日)に福井市で開催されました。あいにくの冷たい雨が降りしきる中でしたが、母校の応援に支部会員・家族総勢18名で応援しました。この大会前の全日本大学女子駅伝大会の残念な結果を受け、選手層を厚く、チームとしての課題、個人としての課題克服に向け、新しいチームづくりをスタートさせるための出場となったようです。結果は一昨年の3位から14位と大幅に落ちましたが、チーム力強化の底上げの第1歩になったと確信しています。必ずや「全日本の借りは全日本で返してくれる」との期待し、福井支部をあげて応援いたします。今年は成績も「雨のち快晴」になることでしょう。

支部長 和泉明(理・土・S54年卒)



福井県支部と駅伝に参加した選手

中部 山梨県支部

支部活動報告

当校友会山梨県支部設立にご支援ご協力をいただいた相談役 深沢一郎様が平成24年9月4日にご逝去されました。身延町の寺院で葬儀が行われ、支部役員が会葬いたしました。ご冥福をお祈りいたします。また、校友会関東支部の田村勉さんの油絵展が、山梨市駅前のギャラリー パーシモンで開かれ、去る2月14日に支部役員が激励を行いました。大変すばらしい作品を鑑賞いたしました。今年の校友会山梨県支部総会ですが、会場を変更し、石和温泉郷「ホテルやまなみ」で9月14日午後より開催する予定です。秋の甲州路を楽しみ、ブドウ狩りをしようと考えています。支部会員の皆さま、近県支部の皆さま、ぜひお出でください。支部役員一同お待ちしております。

支部長 堀込秀作(法・法・S41年卒)



山梨県支部

中部 長野県支部

支部総会の御礼とお知らせ

平成24年9月30日(日)に、長野県支部総会がオール名城父母懇談会と同時にホテルモントーニユ松本で開催されました。ところが、台風17号が愛知県東部に上陸。松本を中心に本州を縦断し、午後1時には電車も不通となり、遠方から来られた校友会支部の方や、父母、大学関係者等皆さまに大変ご迷惑をおかけすることになりました。総会は、大学側から小笠原理事長、中根学長他、校友会より堀川会長他、友好支部の皆さま等、多数参加され、議案もすべて承認され無事終了する事ができ、御礼申し上げます。翌日は、台風も過ぎ去り、晴れの良いお天気となり、竹内農園でりんご狩りを行い、被害も心配しましたが、りんごも少し落ちた位で安心しました。今年の支部総会は、9月7日(土)上諏訪温泉渋の湯で新作花火大会と一緒にいきます。長野県支部の皆さままで参加できる方は、お早めに支部長に連絡をお願いします。

支部長

市川 洋一

(理・土・S48年卒)



長野県支部

中部 岐阜県支部

支部組織の連携と活性化

岐阜清流の国の支部は、校友会員数約1万7000名の大世帯(全国比10割)を確保しています。本年の代議員総会は東濃分会(中津川・恵那・瑞浪・土岐・多治見市の行政区域から成立した組織で会員数約2700名)の世話で、開催会場は多治見(瀬戸物の町、主な焼き物は志野・織部等)です。ご多忙中とは存じますが、1人でも多くご参加いただけることを、心よりお待ちしております。さて、八区域の分会制の支部は、8年目にして校友会会員のお手元に活動状況案内を届けました。しかし、残念なことに返信はわずかに3/5割で、主催者泣かせか寂しいです。今後は必ず返信していただけますよう、よろしくお願いいたします。

支部長

溝口 敏博

(商・商・S35年卒)



中部 静岡県支部

昨年の支部総会の報告

支部総会は昨年9月9日(日)、会員30名・来賓33名に参加頂き、会場は景色の美しい奥浜名湖・浜名湖レイクサイドプラザで料理・景色最良のもと、皆さまのご協力により盛大に行われました。堀川浩良校友会会長、大学より今西文学務センター長の出席を頂きました。総会後、高橋郁子先生に放射能・放射線の基礎を講演して頂きました。静岡県支部は1国・1都・2府11県、遠くは台湾支部・佐賀県支部を友好支部として友好を深めています。会員の内で友好支部総会参加希望者は連絡ください。支部活動も他支部同様、若い会員・女性会員の増強・役員の若返り化が急務です。校友会本部・大学・友好支部の皆さまからのご指導のもと解決を目指します。

支部長 西澤 豊(農・農・S47年卒)



静岡県支部総会(第44回)

中部 三重県支部

3月9日に
支部総会を開催



三重県支部総会

3月9日、四日市市で支部総会を開催しました。講演会は名城大学教授磯前秀二氏(学位東大)。「歴史意識と日本経済再生」農業のあり方をふまえて、「縄文文化から日本経済について熱く講演され、好評でした。懇親会は先輩・後輩を問わず、酒を酌み交わしながらの会話に楽しいひと時を過ごしました。最後には、支部恒例の紋付袴で踊る名城節を、岡村哲治氏(理・建・S40年卒)の指揮で無事終了しました。総会を通じて、若い方の協力者が増える傾向にあると感じています。新しい学部卒業生の協力を得れば、三重の将来に明るい希望がわいてきます。会員のご支援・ご協力により運営している三重県支部ですが、2015年に50周年を迎えます。ご協力をお願いいたします。

支部長 高臣 岳文(商・S32年卒)

近畿 京都支部

今後の活動の指針を
決めました



京都支部総会

おこしやす、京都支部会員様。4月20日、京都支部総会を福知山にて開催しました。その中で、今後の活動の指針として、気軽に気さくに参加できるよう仲間内での校友を深め、ひいては、支部の体力強化につなげていこうとなりました。もちろん普段着での参加OK、友人・家族の参加OKのイベント、会費に見合った楽しい内容などが決められました。今後それぞれの担当役員から連絡が入ると思いますので、ぜひご参加ください。おもしろいです。

支部長 佐藤 正宏(理・交・S48年卒)

近畿 大阪支部

大阪支部は節目の
設立40周年を迎えます



大阪支部総会

平成25年11月3日(日)40周年記念総会を大阪第一ホテルにて開催致します。大阪支部は名城大OB相互の情報交換の場として、また、少しでも「何か」に役に立てる団体を目指しております。その手段として、大阪支部(奈良県含む)約1300名の会員に『大阪支部だより』を平成23年6月第1号、平成24年6月第2号を発刊しました。「こんなOBが活躍していますよ」と情報を発信し、大阪のみならず、関西OBの皆さまに「意識できる団体」として関心をもつて頂ければ願っております。校友会に関心ある方無い方さまざまではありますが、人は1人では生きていきません。大変な時代ですが、人と人との出会いを大切に、少しでも会員の皆さまに「今」を大切に過ごしていただくべく役員一同頑張っています。何かを求めて大阪支部(関西ブロック)の集まりに参加してみませんか? これからも楽しい企画を考えていきますので、ぜひご参加ください。よろしくお願いします。

支部長 佐茂 英昭(理・電・S40年卒)

近畿 兵庫県支部

平成25年度の総会の
ご案内



兵庫県支部総会

平成24年8月26日に、第47回総会・講演会と懇親会を神戸の生田神社会館において、45名の多くの方々にご参集頂き、開催致しました。講演会は兵庫の歴史に博識の田辺真人先生に「平清盛と神戸」という演題で、わかりやすい言葉で講演頂き大変好評でした。また統一地方選挙において浜田知昭さん(S45法学卒)が兵庫県会議員に当選されました。心から祝い申し上げます。平成25年度も8月25日に、第48回総会を昨年と同じ生田神社会館で開催予定です。「東京オリピック招致・開催と東北2県への支援」を呼びかける講演会を準備しています。7月にはご案内を差し上げる予定にしていますので、よろしくお願い致します。

事務局 三枝 省三(理・土・S47年卒)

オスロメの観光地は?



岐阜県 飛騨高山の高山祭

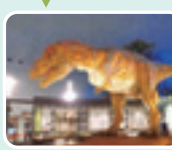
飛騨高山では春に「山王祭」(4月14日・15日)が、秋に「八幡祭」(10月9日・10日)が行われます。春は日枝神社、秋は桜山八幡宮の例祭で、高山祭の屋台は国の重要有形民族文化財です。

長野県 ビーナスライン霧が峰・車山高原



白樺湖より標高1954mの美ヶ原高原美術館まで、涼風に揺れる草花・アルプスを望める大迫力の山岳パノラマ、心を癒すところです。

福井県 福井県立恐竜博物館



福井県勝山市の福井県立恐竜博物館。子どもも大人も家族で楽しめるスポットで、化石の発掘もできます。



兵庫県 神戸ハーバーランド

新商業施設umieが開業し、ショッピングや映画館、温泉、遊園地、レストランシップなどがあり、盛況な地区となりました。

三重県 心ふるえる
祈りの聖地・伊勢神宮



伊勢神宮は20年に一度の遷宮を迎えます。遷宮は神話の時代から繰り返される神宮の祭典です。ぜひ三重へお越しください。

静岡県 奥浜名湖いなさ、
龍譚寺県指定文化財

安政の大獄時、桜田門外の変で暗殺された井伊直弼、井伊家の菩提寺。小堀遠州作龍譚寺庭園は国名勝記念物指定名園。



近畿 和歌山県支部

和歌山県支部の報告です

和歌山県支部第41回総会が、4月28日(日)ホテルグランヴィア和歌山において、名城大学常勤理事板橋・雄様、校友会副会長 山田能久様、大阪支部副支部長 玉置利有様のご臨席を賜り、また支部会員21名の参加で無事に開催することができました。

今回の総会においてご承認いただきました私は、小谷正前支部長の後任として支部長の重責を任された三星達男(理・機・S48年卒)です。今後宜しくお願い申し上げます。和歌山県支部は、支部規定を基に「会員相互の親睦を図り、名城大学の発展に寄与する」を原点到活動することが会員総意と受け止め支部運営に努めてまいります。何卒ご指導・鞭撻宜しくお願い致します。

支部長 三星 達男(理・機・S48年卒)



和歌山県支部総会

中国 鳥取県支部

名城大学校友会鳥取県支部設立40周年記念総会

◎とき 平成24年11月11日
◎ところ 倉吉シティホテル(倉吉市山根)

名城大学、名城大学校友会本部、中国各県、大阪支部より来賓を迎え、名城大学校友会鳥取県支部設立40周年記念総会を開催しました。名城大学理工学部建設システム学科・原田守博教授による記念講演「暮らしと産業を支える地下水」では、鳥取県の水事情と日本各地で問題となっている地下水利用の功罪、保全と管理について一般市民の方々とともに聴講しました。

総会は、物故者に黙祷、校歌斉唱、来賓挨拶に続き、40周年記念誌が披露されて「次の50年への飛躍と名城大学、県支部の躍進」を誓いました。役員改選では新見博士支部長の退任に伴い、新支部長に高橋幸男氏(理・土・S46年卒)、支部選出理事に四門隆氏(法・法・S50年卒)を選びました。

総会後の懇親会では自己紹介と近況報告をし、名古屋での学生・寮生活等つらくも楽しき日々を懐かし語り合いました。

最後は元応援団長・殿井氏のエールによる「名城節」の大放歌でお開きとなりました。

支部長

高橋 幸男

(理・土・S46年卒)



鳥取県支部総会(設立40周年記念)

中国 島根県支部

島はあるけど島根県から

島根はここ数年活気に溢れています。出雲大社遷宮・遷座、パワースポット、願石・叶い石、よしだ君しまねっ子、大根島ぼたん、隠岐の島、竹島、松江レイス馬拉ソン。これらの言葉を知らない、耳にした事のない我が名城大学島根県校友会会員はいないと断言します。老人県↓しまね。八百万のパワースポット県のパワーを、母校の発展と後輩の活躍に送ります。支部総会は今年度も予定通り、松江レイス馬拉ソン日(2014年3月中旬)に開催します。

支部長 横田 正四郎(商・商・S47年卒)



島根県支部総会

中国 岡山県支部

本年の支部総会は11月24日(日)です

昨年の支部総会には、堀川校友会会長ほか、4名のご来賓をお迎えし、法・商・理工・薬・都情の各学部卒業正会員26名が出席、盛会に開催できました。

本年は11月24日(日)に開催いたします。特別講演には農学部からの講師をお招きし、農学部出身の出席者開拓を最重点目標として総会の準備を進めてまいります。役員会も農学部出身のお2人を新たなメンバーとして加え、体制を整えつつあります。

中国5県支部の交流については、支部長の総会相互訪問を継続発展させていきたいと願っております。

支部長 吉田 國男(業・業・S43年卒)



岡山県支部総会(第35回)

中国 広島県支部

広島県からのお知らせ

2016年7月、福山市で市制施行百周年を迎えるにあたり、市内の四地域の公園に、目標百万本の「バラ花壇」造りが本格化しています。3月30日に「松江道」(尾道・松江)が全線開通し、三次ワイナリーでは売上倍増です。2013ひろしまフラワーフェスティバルは、22年ぶり最多更新の180万2000人の総来場者数でした。また、第26回全国菓子大博覧会「ひろしま菓子博2013」が4月19日〜5月12日に開催。県立体育館では、間口10メートル、奥行9メートル、鳥居の高さ1.1メートル(実物の15分の1)と過去最大規模のシンボル芸菓子「厳島神社」が、広島県内の和・洋菓子職人の技術を結集して展示されました。当支部の菓子関係者には、馬場悦行氏(昭和43年商卒)が「青柳屋製菓」を営営しておられます

支部長 殿井 顯近(法・法・S48年卒)



広島県支部総会

中国 山口県支部

山口県支部の抱負

役員会を経て、今年度から支部長をお受けいたしました。支部理事の彌政氏、支部事務局の山下氏、事務局のサポートを東氏と、心強い仲間と協力し、楽しくやって行ける支部を目標に、役員会・総会を運営していくと考えております。そのためには、これまでの諸先輩支部長のご指導・鞭撻をいただきながら、一歩ずつ確実に支部会員を掘り起こし、諸先輩の築かれた支部を大切に「オール山口名城」として汗をかく覚悟ですので、よろしくご指導賜りますようお願いいたします。

支部長 田中 勇法（法・S45年卒）



山口県支部役員会

四国 徳島県支部

支部総会に出席を

徳島県支部総会は、毎年8月の第3土曜日に開催しており、本年度で34回目を迎えます。昨年度は若い方の参加を願い、平成元年以降の卒業生に案内状を差し上げました。常々、1人でも多くの方の出席をいただき、総会が活性化することを願っています。この誌面を目にされた方で、少しでも関心を持たれた方は、このコーナーの冒頭に、開催日時・会場の一覧表が載ると思いますので、確認をして、ぜひご連絡をください。（携帯090-1008-1772）。当日は校友会本部、大学からもご出席をいただけます。総会の後、懇親会を持ちますので、母校および支部会員相互の絆を深めていただければ幸いに思います。

支部長 田尾 忠雄（商・経・S45年卒）



徳島県支部総会（第33回）

四国 香川県支部

支部のパワーアップを目指して

うどん県…いや、香川県支部は、本年度で20周年を迎えます。今、支部では、新しい風を吹き込み、香川県支部をパワーアップさせるため、香川県在住の卒業生とのつながり、若年層、女性の参加を大きな課題とし、月に一度作戦会議を設けています。月1の蘇る青春、若返りの時間です。前回の総会では、初めてプチ観光を取り入れました。青空のもと、気持ちもほぐれ、一段と交流も深まりました。「楽しかったあ〜」、笑顔でのこのひと言がうれしいのです。また、3年前から始めた保護者の方の総会参加もさらに多くの方へと周知していきたいと思えます。みなさん、「ほんまに、おもつしよいけん、いつぱん来てみいまい。名城の輪が広がるでえ〜」。

幹事 竹内 晶子（法・法・H8年卒）



香川県支部総会（第19回）

四国 高知県支部

秋の総会にご参加ください

校友会の皆さまにおかれましては、各方面で活躍のことと思います。第38回高知県支部総会は昨年10月27日（土）に校友会堀川会長、大学から今西学務センター長を迎え、四国内の各支部長の参加も賜り、27名の参加で開催されました。総会内で本部から、2011年秋の褒章「黄綬褒章」を受賞された鬼頭慎一先輩（農・農・S46年卒）に、賞状授与も執り行われました。皆さまにおかれましては、名城大学を卒業後歳月と共に日々の活動に追われ、大学の存在や校友同窓の面影も薄れてきているのではないのでしょうか。今年の高知県支部総会は、11月16日（土）の17時からの予定です。皆さまの参加をお待ちしております。

支部長 白岩 哲（農・農・H6年卒）



高知県支部総会（第38回）

オススメの観光地は？

山口県 山口県長門市

維新の師、吉田松陰を育てた村田清風、童謡詩人金子みすゞ、シベリアシリーズの香月泰男画伯を排出した街です。

高知県 高知よさこい情報交流館

昭和29年に生まれた高知の「よさこい祭り」の歴史や魅力を紹介する『高知よさこい情報交流館』。館内の体験エリア「よさこいスクエア」で、本場のよさこいの楽しさが体感できると思いますよ。



徳島県 平家落人の里 祖谷地方へ

日本三大秘境の1つ、かずら橋や平家ゆかりの遺跡・品々などを見て、体験して、心あられる旅が楽しめます。



広島県 広島県芸北の魅力

「神楽門前湯治村」は、毎月のように行われる神楽の大会、四季の郷土料理、温泉宿泊施設有りのテーマパークです。広島県安芸高田市美土里町本郷4627 TEL (0826) 54-0888



島根県 出雲大社の遷宮

縁結びの神様として知られる大国主大神をまつる出雲大社では、今年60年ぶりの「平成の大遷宮」が行われました。ぜひ生まれ変わった出雲大社まで参拝にお越しください。

九州・沖縄 福岡県支部

老いも若きも
参加する総会に

福岡県支部は約500名の会員で構成されており。今年は7月13日(土)に42回目の総会を実施しました。近年は若い会員の参加が少ないということが課題の1つであったため、一昨年40周年の記念総会を節目として、老いも若きも気軽に参加できる総会になるよう、昨年度より年代バランスに配慮した役員構成としました。これまで苦勞された先輩役員方の知恵をお借りしながら、若い活気ある役員が支部を活性化させていく計画で、将来は異業種交流の場としても定着を図り、地域貢献のできる支部へと発展させていければと考えております。これからも全国の皆さまには何かとお世話になることと存じますが、新生福岡県支部をよろしくお願い申し上げます。

支部長 斎藤 修一(法・法・S55年卒)



福岡県支部総会(第41回)

九州・沖縄 佐賀県支部

第36回支部総会のご報告

支部会員の皆さまには、平素より格別なるご支援とご協力を賜り、まことにありがとうございます。平成24年度の支部総会(第36回)は午後5時30分より、佐賀ワシントンプラザ(11階 銀座八丁)において支部総会を行いました。地元13名、友好支部、校友会、大学の17名で計30名が参加。支部長挨拶の後、堀川会長と板橋常勤理事の挨拶、支部長より友好支部長の紹介と続き、事業報告、23・24年度収支報告を行い、総会は終了しました。講演は石原莊一名誉教授の「イメージ学」で、今回初めての実施です。その後、記念写真を撮って懇親会へ。懇親会の終わりに、山本様に校歌を、岡村様に名城節を披露していただき、寮歌祭の再現を行いました。

支部長 宮田 輝雄(理・建・S38年卒)



佐賀県支部総会(第36回)

九州・沖縄 長崎県支部

平成25年度の総会のお知らせ

平成25年2月16日に、名城大学より山田校友会副会長様及び大野都市情報学部部長を迎え、盛況に名城大学校友会会長崎県支部の総会を開催しました。なお、平成25年度は、平成26年2月8日(土)にホテルセントヒル長崎にて開催予定です。

支部長 荒田 繁(商・商・S44年卒)



長崎県支部総会

九州・沖縄 熊本県支部

名城大学熊本県支部総会活動報告

第42回熊本県支部総会は、平成24年8月4日午後6時より大学から小瀬経営本部長、校友会から堀川会長、そして隣県から佐賀県宮田支部長、宮崎県金川支部長、福岡県小川副支部長を迎え、17名で開催しました。総会で津川支部長より退任する旨があり、守本新支部長への改選がありました。熊本県支部の問題は、総会への参加者が年々少なくなっていることです。卒業生名簿を見ますと、以前は年に数名の卒業生がいましたが、今では1・2名の卒業生がいますが、今ではです。今後は支部活動を活性化し、ひとりでも多く参加されるよう全員で呼びかけていこうと思います。

支部長 守本 修一(農・農・S48年卒)



九州・沖縄 大分県支部

第38回大分県支部総会について

平成24年度名城大学校友会「第38回大分県支部総会」を8月25日に開催。大学側より板橋一雄常勤理事、校友会側より堀川浩良会長、友好支部の佐賀県・福岡県・熊本県・宮崎県の各支部長を含む総勢20名の出席のもと開催致しました。総会では板橋常勤理事より大学の現状報告、今後の展望について、堀川会長より校友会の現状と将来についてご挨拶をいただき、議事として定例支部長会、理事会の報告、平成23年度活動報告、会計報告、24年度活動計画、組織編制、会計予算など、すべての議案が承認されました。その後懇親会に移って懇親会を深め、盛会のうちに総会を終了することができました。

【お知らせ】当大分県支部の副支部長 長田教雄氏が平成25年2月24日の大分市議会議員選挙にて連続6期目の当選を果たされました。今後の活躍を期待しております。

支部長 佐藤 寛昌
(商・経・S44年卒)



大分県支部総会(第38回)

九州・沖縄 宮崎県支部

在校生を
視野に入れての総会

昨年の総会は在校生のお母さん3名に参加していただきました。今後も続け、校友会宮崎県支部の存在価値を明らかにし、在校生、校友会、父母の絆を作つて、会員の出席を増やすことでふくらみを付けていきたいと思ひます。総会は毎年11月第2土曜日。今年は11月9日です。総会出席者の大学時代のアルバイトや部活での思い出話、ほか出前講座も予定しています。宮崎県支部の活動では、串間市での女子駅伝部合宿所を訪問して激励しました。

支部長 金川 善信(商・S44年卒)



宮崎県支部総会

九州・沖縄 鹿児島県支部

赤崎教授が講演に
招待されました

鹿児島大学医学部の創立70周年と西洋医学開講150周年を祝う記念式典が、4月20日鹿児島市の「かごしま県民交流センター」であり、赤崎勇名城大学教授が記念講演者の1人として招待されました。

赤崎教授は鹿児島のご出身で、皆さまご存知の世界で初めて高輝度青色発光ダイオードを開発された方です。2011年には文化勲章を受章しております。講演の題は「夢の青色発光ダイオードはいつかに創られたか」で約40年にわたる青色LEDの研究開発について講演され、最後に若い学生に向かって「失敗の中から教訓を学び、やりた

支部長 永岩 忠洋(理・建・S42年卒)



鹿児島県支部総会(第27回)

九州・沖縄 沖縄県支部

野球部初の沖縄キャンプ

3月に名城大学硬式野球部と準硬式野球部の合宿が、初めて沖縄の北谷球場と読谷球場で行われました。沖縄県は2・3月の平均気温が15・20度と本土が真冬でも温暖で、プロ野球9球団がキャンプを行い、キャンプのメッカとなつていきます。北谷、読谷の両球場は中日ドラゴンズの沖縄キャンプの直後で、前監督の大坪さんが中日ドラゴンズ球団と北谷町に数年前から交渉し、念願のキャンプにこぎつけたようです。雨天練習場をはじめ、十分に環境を整えて、監督・コーチ・スタッフ・選手一同、やる気をみなぎらせていました。

我が沖縄県支部は、さーたーあんだぎー(砂糖てんぷら)を差し入れがてら、激励にかけつけました。全員が南国の太陽で色黒くなり、逞しさとパワーがみなぎっていました。沖縄で鍛えた成果を出し切り、優勝めざしてがんばれ!!

支部長 羽地 政雄(法・法・S53年卒)



中央が沖縄県支部の支部長・羽地政雄

台湾 台湾支部

台湾支部創立30周年を
祝いました

台湾支部は、昭和59年1月に創立し、歴代の各支部長の努力により、平成25年5月18日に名城大学校友会堀川浩良会長をはじめ、小笠原日出男理事長、小林明彦副学長、友好支部、台湾支部校友をお迎えして、創立30周年記念総会をお祝いすることができました。

30周年記念総会並びに懇親会では、李世昌の開会挨拶にはじまり、小瀬輝夫本部長・理事から「キャンパス再開発計画について」開学100周年に向けて「」の講演をいただき、そして食事しながら懇親会に入り、華やかかつ、賑やかな雰囲気での会が盛り上がりました。最後に名城節を歌い、名城大学、校友会、そして台湾支部の益々の発展をお祈りして記念総会を閉じました。

特に創立30周年記念事業の一環として記念誌「台湾支部創立30周年記念誌」台湾支部と名城大学の発展」を発刊しました。発行に当たっては、台湾支部に資料が少なく、名城大学・校友会、各支部、そして台湾支部校友のご理解とご支援をいただき、発行することができました。台湾支部の創立30周年記念総会並びに記念誌にご協力とご支援をいただいた方々に心から厚くお礼を申し上げます。

副支部長 林 冠汝
(経・院・日20年卒)



創立30周年記念総会並びに懇親会

大分県 高崎山自然動物園



高崎山は野生のサルに餌付けをしており、動物園のサル山のイメージでなくサルが自然の状態で生きている。檻もなく、観光客のすぐ側までやってきますよ。

熊本県 熊本城



古くて新しいのが熊本城。平成20年には本丸御殿が完成しました。ここでは江戸時代の献立をもとに再現した本丸御膳(要予約)を3,000円で食すことができます。今、復元に向かって年ごとに変わっています。

長崎県

長崎港の夜景



2012年10月に「一般社団法人 夜景観光コンベンション・ビューロー」が世界を代表する夜景として「世界新三大夜景」を新たに認定。これに該当する夜景として「モナコ」「香港」「長崎」が「世界新三大夜景」として選出されました。

福岡県

大宰府天満宮周辺、柳川市

菅原公を奉る太宰府天満宮周辺には国立博物館もあります。柳川の川下りは、冬には炬燵舟が出るなど風情があります。



台湾 九份

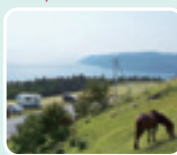
独特な雰囲気を持つ九份の町は、多くの観光客が訪れているほか、映画やコマーシャルなどの舞台にもなっています。

鹿児島県 城山より臨む桜島



城山より臨む錦江湾と桜島を紹介します。城山は「西南の役」で敗れた西郷隆盛が、死に場所と決めた場所です。

宮崎県 日南海岸



日南海岸は野生馬のいる都井の岬。皆さんの中には新婚旅行で訪れたことのある人もいないでしょうか。フルムーンやお孫さんとの旅にもおすすめです。都井の岬では野生馬に触れることもできます。その際はくれぐれ馬の後ろに行かぬこと。

オススメの観光地は?

愛知 名城大学 碧南市卒業生の会

第10回
『名城大学碧南市卒業生の会』
総会を開催しました

昨年6月17日碧南市役所談話室において41名の参加を得て開催。総会では23年度の事業報告、会計報告、24年度の事業計画、予算案を承認していただきました。また、講演会では名城大学経営本部渉外部課長の佐藤修氏により「天下分け目の関ヶ原」と題して熱弁をふるっていただきました。今回は碧南市卒業生の会の設立10周年の記念総会でもあり、中根敏晴名城大学長、大学校友会・事務局、春日井市・小牧市卒業生の会役員、北川広人高浜市議会議員をはじめ、関係の皆さまの参加を得て盛大に開催されました。総会後はレストランとんがり帽子に会場を移して懇親会を開催。日頃からの友好、新たな交流など名城大学の「絆」を再認識し、会員相互の親睦をより一層深めることができました。また、近接の茶亭・風和里において開催中であつた、当会の岡田一穂副会長の写真展「風 薫る京の都」を鑑賞し、名城大学の益々の栄を祈念したものです。今後とも皆さまのご理解ご協力をいただき、名城大学の発展に努めてまいりたいと存じます。



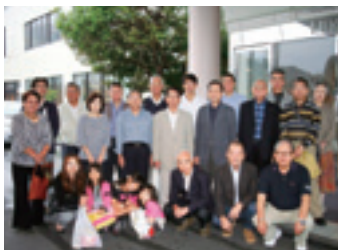
碧南市卒業生の会総会

愛知 名城大学 春日井市卒業生の会

交流を深める
懇親旅行を開催

昨年9月、22名で京都天橋立方面へ懇親旅行をしました。家族を含めて親睦を図り、また、京都支部との交流も深める目的で実施した旅行です。今年も10月26・27日に奈良方面へ懇親旅行を計画しています。この他、年2回のゴルフコンペ、野球観戦のついでなど楽しい行事を企画運営しています。今年は6月30日に創立10周年記念総会を行いました。記念講演として、名城大学の原名誉教授にお願いしました。総会・行事などへ多数の参加をお願いします。いろいろ行事を行っておりますが、未熟なため、校友会の企画助成金評価が最低。これを反省し、我々の行事が校友会に認められるよう頑張りたいと思います。

会長 梶田 正勝
(理機 S 42年卒)



懇親旅行(天橋立)記念写真

愛知 名城尾北会

平成25年度総会は
9月1日(日)です

名城尾北会では、地域貢献活動として定期的に生涯学習支援セミナーを開催しています。平成24年度は9月の総会時に、第14回「心はいつもワハハ色」(講師・内藤洋子氏)を、1月に第15回「アルツハイマー型認知症治療の最新線」(講師・鍋島俊隆薬学部特任教授)を開催しました。

平成25年度は、総会(9月1日(日))16時〜犬山国際観光センター「フロイデ」と2回のセミナーを計画しています。セミナーの開催を通して地域の卒業生相互の交流をはかりたいと思っていますので、多数の会員の参加をお待ちしています。

会長 安達 英昭
(理機 S 40年卒)

◎お問合せ 事務局 丹羽 敬彦
E-mail
meijyohokukai@gmail.com



9月1日総会開催の前、14時から名城大学農学部加藤雅士教授の講演を予定

愛知 名城大学 小牧市卒業生の会

平成24年度の総会と
講演会に關しまして

平成24年度総会講演会を、9月8日(土)小牧市民会館4階の視聴覚室にて開催しました。来賓として、名城大学校友会から山田能久副会長、永井孝副会長、生田好三事務局長、名城大学からは板橋一雄常勤理事。近隣支部では春日井市卒業生の会の梶田正勝会長、河地清幹事。名城尾北会の安達英昭会長。稲沢市卒業生の会の谷本庸介氏。地元の天野正基県会議員、山下智也県会議員および丹羽浩一議員(名城大付属高校卒)を迎え、三ツ岩薫顧問の司会で始まり、西山武会長あいさつ、佐藤高明議長のもと、平成23年度の事業経過報告と収支報告、平成24年度の事業計画と収支予算が承認され、総会が終了後は恒例の講演会を行いました。講演会の内容やその他のお知らせは、「News M」にて詳しく紹介しています。

会長 西山 武
(農・農 S 37年卒)



愛知 名城大学 稲沢市卒業生の会

活動報告

第3回総会を昨年5月26日(土)に稲沢市勤労福祉会館で開催しました。最初に、名城大学理工学部の牧野内猛教授による「地震に関する記念講演会」を公開で開催し、市民に好評をいただきました。森川副学長、岩室・永井副会長はじめ、大学の関係者にもご臨席いただいて、総会・懇親会ともに成功裡に終わりました。本年は新規行事として、市内のギネス登録レーンで、初の会員と家族との親睦ボーリング大会も実施しました。恒例となった春の桜祭りへの参加、秋の砂像展参加も継続しています。更なる会員との情報交換、活動強化などが課題となっています。

会長 箕浦 敏夫
(理機 S 36年卒)



稲沢市卒業生の会総会(第3回)

愛知 名城大学 新城北設楽卒業生の会

会が発足して
もうすぐ1年です

新城・北設楽卒業生の会は、昨年11月25日(日)に発足しました。同じ地域に住んでいるながらも面識のなかった人同士が、役員会を通して交流を深めるとともに一緒に集えたことに改めて感謝しています。この輪をもっと多くの卒業生に広げたいと考えています。

さて、今年度は「大学訪問」を5月に実施し、懐かしくも楽しいひと時を過ごすことができました。わが会は愛知県の全面積の20%を有し、桜前線もおおよそ2カ月間。役員会を行うにも開会1時間前には家を出なければなりません。しかし、今回の会場は東栄町にあり、本校の同窓生山本誠さんがマネージャーを務める「とうえい温泉」のこの温泉は塩分が濃く、入浴後2時間はポカポカ状態が続くそうです。このように役員会は、観光地巡りと他にはない楽しさとも味わえます。同窓生の皆さんも是非一度「奥三河へおいでん」。

会長 丸山 繁治(理士 S 48年卒)



新城・北設楽卒業生の会設立総会

同窓会だより

Event Schedule

法学部同窓会

> P25 -26

■名城大学法学部同窓会ホームページ

<http://meijo-hougakubudousoukai.com>

法学部同窓会 創立60周年記念事業

- 日 程：平成25年11月24日(日)
14:00～18:00
- 会 場：ホテル名古屋ガーデンパレス
- 参加費：5,000円(卒業後10年以内は1,000円)
- 申込方法：同封のハガキでお申込みください
※平成25年10月25日(金)までに投函ください

- 内 容 (都合により変更となる場合がございます)
- ① 式典 14:00～14:40
司会 伊藤友香アナウンサー(法・法・H12年卒)
式典・功労者表彰
- ② トークショー 14:40～15:40
司会 中部日本放送 若狭敬一 アナウンサー
出席者 中田ドラゴンズ/英智コーチ、清水昭信、
山内壮馬、森越祐人各選手
- ③ 懇親会 16:00～18:00
三味線演奏・抽選会等

経友同窓会

> P27-28

■名城大学経友同窓会ホームページ

<http://www.meijo-ob.com/keiyudousoukai/>

経友同窓会青年部会 平成25年 親睦会「絆プロジェクト」

若手卒業生(20代・30代等)や女性卒業生を中心とした一層の交流を図るため、下記のとおり、親睦会を開催いたします。

- 日 時：平成25年10月27日(日) 11:30～13:30(11:15～受付開始)
- 会 場：レストラン ツキダテ
- 対象者：先着100名程度 経友同窓会会員(商学部・短期大学部・経営学部・経済学部の卒業生)
準会員(経営学部・経済学部の在学生)
- 内 容：ランチ会、ゲーム、その他
- 会 費：会員1,500円、準会員1,000円
- 申込方法：「卒業年月(例：H14年3月、在学生は学年)、学部学科、氏名、氏名フリガナ、
年齢、性別、電話番号、PCメールアドレス、携帯電話メールアドレス」を明記し、
Dokeiyu@gmail.com 宛に電子メールでお申込みください。

理工同窓会

> P29-32

■名城大学理工同窓会ホームページ

<http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/>

平成26年度 理工同窓会 総会・講演会・懇親会

- 日 時：平成26年6月15日(日)
- 会 場：名城大学天白キャンパス 共通講義棟南館
- 内 容：①各学科同窓会総会 9:30～10:20
②理工同窓会総会 10:30～11:20

※詳細は理工同窓会ホームページを参照ください。

農学部同窓会

> P33-34

■名城大学農学部同窓会ホームページ

<http://meijo-ob.com/nou-ob/>

平成25年度 農学部同窓会総会

- 日 時：平成25年11月10日(日) 総会 /11:00～
交流会/12:30～
- 会 場：総会 /名城大学名駅サテライト(MSAT)
交流会/北京料理 百楽名古屋
- 会 費：3,000円

薬学部同窓会

> P35-36

■名城大学薬学部同窓会ホームページ

<http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

第11回 薬学部同窓交流会

- 日 時：平成25年10月6日(日) 17:00～
- 会 場：ウェスティンナゴヤキャッスル「天守の間」

※詳細は薬学部同窓会ホームページを参照ください。

都市情報学部同窓会

> P37

■名城大学都市情報学部同窓会ホームページ

<http://www.meijo-dousou.com/>

平成25年度 都市情報学部同窓会 WEB総会

- 日 程：平成25年11月14日(木)
- 会 場：都市情報学部同窓会ホームページ

※開催時間は、決まり次第ホームページにて掲載します。

人間学部同窓会

> P38

■名城大学人間学部ホームページ

<http://wwwhum.meijo-u.ac.jp>

平成25年度 人間学部 3年会

- 日 時：平成25年10月12日(土) 19:30～21:30(19:15～受付開始)
- 会 場：名古屋駅を予定
- 対象者：2011年3月に卒業された方、または2007年4月に入学された方
- 連絡先：meijo.hs.dsk@gmail.com(同窓会メールアドレス)

法学部同窓会

■名城大学法学部同窓会ホームページ

http://meijo-hougakubudousoukai.com

役員名簿 / 事業・活動計画 / 予算・決算報告 ▶P42

会長
メッセージ法学部同窓会会長
高橋 祐次
(法・法・S42年卒)60年目の節目の
記念事業を開催します

親愛なる同窓会生諸君!!
本年11月24日(日)に同窓会始まって以来の最大イベント「法学部同窓会創立60周年記念事業」を開催します。

法学部同窓会は、1953年(昭和28年)3月に同窓会が産声をあげてから幾多の困難を乗り越え、歴史的な発展を遂げてきました。伝統的に培われた諸先輩方々の並々ならぬ努力のおかげで、会の灯を燃やし続けて今日まで脈々と継続し、60年の節目を迎えることができました。このことは、誠に慙愧にたえません。

このイベントを成功裡に導くために、実行委員会を立ち上げ、実行委員の業務分担も「企画・庶務」「渉外・広報」「会計」としましたが、1人でも多くの同窓会生が参加して集い、大いに盛り上げていきたい。このため同窓会生同士が1人ひとり話し合い、さらに多くの参加者を集めて、最高のイベントにしたいと考えています。

この際に同窓会役員一同も一丸となって、昼夜兼行に60年経た同窓会を今後とも永遠に続くことを覚悟し、この創立60周年記念事業に参加して、同窓会生の「絆」を深め合いましよう。

最後に、本年も同窓会生諸君の暖かいご支援・ご協力が得られますように、よろしくお願いいたします。

NEWS 1

法学部同窓会
表彰の実施

法学部同窓会では、法学部(法学研究科含む)及び大学院法務研究科の学生(準会員)で顕著な成績を残した者を対象として、法学部同窓会表彰を授与しております。平成24年度は、卒業祝賀会会場にて2名の学生に同窓会表彰を授与いたしました。

NEWS 2

法学部同窓会
奨学金の給付

法学部同窓会では、法学部(法学研究科含む)及び大学院法務研究科の学生(準会員)に対して、学資支援及び有能な人材養成の一助として奨学金制度を設け、支援を行っております。平成24年度には2名に奨学金を給付いたしました。



2名の奨学生(準会員)に奨学金を給付

NEWS 3

平成25年度
幹事会を開催

平成25年4月26日に名城大学天白キャンパスにて、平成25年度法学部同窓会幹事会を開催いたしました。幹事会終了後、タワー75レセプションホールにて懇親会を実施し、旧交を深めるとともに、世代を超えた交流を行いました。

総会には115名(委任を含む)が参加。創立60周年事業に向け、絆を再確認する機会となりました。平成24年度卒業生で新幹事となったのは、左の5名の皆さんです。

■法学科

仲谷 明都氏 日比野 正行氏
佐々木 和真氏 佐藤 梓氏

■応用実務法学科

大西 真未氏



同窓会表彰を授与

平成24年度総会を開催

平成24年12月1日に名城大学太白キャンパスにて、平成24年度法学部同窓会総会を実施いたしました。総会に引き続き、オカモト(株)専務取締役の下村洋喜氏(S46年卒)の講演会を実施、懇親会にも80名を超える同窓生が集まり、旧交を深めました。



ご講演いただいた下村洋喜氏



懇親会では杉山大祐君(法学部在籍)が津軽三味線を披露

TOPICS

法学部・大学院 法務研究科人事

採用

法学部法学科

渡邊 互 教授
高橋 由紀 准教授

法務研究科

梅津 和宏 教授
碓氷 裕彦 教授
河北 洋介 准教授

退職

法学部法学科

高橋 壯 教授

法務研究科

上村 貞美 教授

平成24年度 その他の事業等

- 幹事会の開催
平成24年4月24日 参加者 114名(委任含む)
- 奨学基金理事会の開催
平成24年4月24日
- 校友会定例理事会への出席
平成24年7月15日
- 教職員並びに歴代会長、顧問及び役員との懇談会の開催
平成25年1月24日
- 卒業祝賀会への参加および卒業生への記念品等の贈呈、同窓会表彰
平成25年3月19日
- 学術研究およびスポーツ功労者等への支援
- 学年幹事の見直し
- 役員会の開催
役員会
◎平成24年 6月21日、7月19日、
9月20日、11月15日、12月20日
◎平成25年 2月21日、3月21日
- 校友会関係団体合への参加
校友会支部総会出席
(岐阜県・静岡県・三重県)

法学部同窓会の60周年を祝い、「法学部同窓会創立60周年記念事業」を開催

昭和28年3月に「名城大学法友会(昭和43年に法学部同窓会に改称)」が誕生してから60周年となるこの記念すべき年に、法学部同窓会では60周年記念行事を実施いたします。

記念式典にふさわしいゲスト、催しをご用意して皆さまと共に60周年を祝い、同窓会活動のより一層の発展につなげたいと思っております。

多くの同窓生の皆さまのご参加をお待ちしております。

I 行事(式典他)

- ① 日程 平成25年11月24日(日)
- ② 場所 ホテル名古屋ガーデンパレス
名古屋市中区錦三丁目11番13号
TEL:052-957-1022



③ 次第

① 式典 14:00~14:40

[司 会] 伊藤友香 アナウンサー(法・法・H12年卒)
・式典・功労者表彰

② トークショー 14:40~15:40

[司 会] 中部日本放送 若狭敬一 アナウンサー
[出席者] 中日ドラゴンズ
英智 コーチ
清水昭信、山内壮馬、森越祐人 各選手

③ 懇親会 16:00~18:00

[司 会] 伊藤友香 アナウンサー
・三味線演奏(杉山大祐さん 法学部在籍学生)
・抽選会等を実施

④ 参加費 5,000円

(卒業後10年以内の会員は1,000円)

II 記念誌 60周年記念誌を作成し、当日配布いたします。

III 役員

- ・実行委員長 宮崎 晃吉(院法研・S54年修)
- ・実行副委員長 石神 栄蔵(法・法・S44年卒)
- ・ 同 浅井 隆 (法・法・S48年卒)
- ・ 同 伊川 正樹(法・法・H8年卒)

同封されている専用申込みハガキを
平成25年10月25日(金)までに投函ください。

※行事の内容は都合により変更となる場合がございます。

経友同窓会 青年部会では
親睦会を開催します

平成25年度活動計画

青年部会では、20代・30代の卒業生を中心としたネットワークづくり、卒業年が異なっても交流ができる場を提供するため、平成25年度も親睦会の開催を計画しています。若手卒業生同士のコミュニケーションがもてる絶好の機会となりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。

また、定期的な女子会も企画していきますので、女性卒業生の方もお気軽にご参加ください。

Information

名城大学経友同窓会青年部会
平成25年度親睦会「絆プロジェクト」

若手卒業生(20代・30代等)や女性卒業生を中心とした一層の交流をはかるため、下記のとおり、親睦会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。

開催日時: 平成25年10月27日(日)

11:30～13:30 終了予定(受付 11:15～)

場所: レストラン ツキダテ(フランス料理)

名古屋市中区錦2-5-25 3F 袋町ビル TEL:052-203-0077

参加資格: 名城大学 経友同窓会会員(商学部・短期大学部・経営学部・経済学部の卒業生) 準会員(経営学部・経済学部の在学生)

募集定員: 先着100名 ※定員を満たした時点で募集終了

内容: ランチ会、ゲーム等

参加費: 会員 1,500円/準会員 1,000円(当日、受付時に現金で徴収させていただきます。)

その他: ゲーム上位者に景品、参加賞(筆記具等)あり

申込方法: Dokeiyu@gmail.com 宛に電子メールでお申込みください。

「卒業年月(例: H14年3月、在学生は学年)、学部学科、氏名、氏名フリガナ、年齢、性別、電話番号、PCメールアドレス、携帯電話メールアドレス」を明記してください。

平成24年度活動報告

1 会議等

- ・幹事会 5月26日
- ・正副会長会議 5月11日・9月27日・1月19日
- ・役員会 5月11日・5月26日・10月18日・1月19日
- ・監査会議 5月8日

2 会員相互のコミュニケーション

- ・新年会(1月12日)
- ・支部総会・会計人会への参加、支援
- ・クラス会・ゼミ会開催の推進
- ・卒業30周年ホームカミングデイへの協力(11月24日)
- ・親睦旅行(2月9日)
- ・スペシャルホームカミングデイへの協力(3月19日)

3 準会員への援助

- ・奨学金の給付(1月)
- ・スポーツ・文化・学術優秀団体等への支援
- ・卒業祝賀会への支援(3月19日)

4 卒業生評議員との意見交換(随時)

5 経営学部・経済学部との連携強化

- ・大学院経営学研究科・経済学研究科との相互協力による「名城経営・経済セミナー」の開講(6月27日・7月25日・10月24日・11月28日)
- ・学部長・学科長・協議員・事務長との懇談(5月26日)

6 各種委員会の活用による会活性化の推進

- 〈青年部会〉・青年部会(親睦会等)絆プロジェクト
- 〈ホームページ委員会〉・ホームページの充実

経友同窓会ホームページアドレス

<http://www.meijo-ob.com/keiyudousoukai/>会長
メッセージ経友同窓会会長
中村 友美
(短・商・S55年卒)

会員の皆さまにおかれましては益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。昨年度の経友同窓会活動も別添のとおり、皆さまのご協力のもと深い取り組みを展開することができました。重ねて厚く御礼申し上げます。

今年度も役員の皆さま、会員の皆さまと共に、名城大学の発展を願い、同窓生が人間同士の絆を深め、出会いの場として、仲間づくりのネットワークとして活用していく機会としていきたいと思っています。是非よろしくお願いいたします。

また、私はもう一つ大切にしたいことがあります。それは「誰かを想う」事です。家族を想い、子どもたちの事を想って仕事に精を出す。遠くに住んでいる両親や子どもたちの事を想う。最近便りのない友人の事を想う。離れた場所にいる仲間の事を想う。―それを突きつめていくならば、その先には知らない土地、知らない人々のことに想いを馳せることに行きつくのではないのでしょうか。同窓会の行事に参加する参加しないにかかわらず、縁ある経友同窓会の仲間のことを案じ、その平安を願うことはとても大切なことであると思います。し、貴重なことでもあると思います。

日本の経済は上昇傾向にありますが、世界はめまぐるしく動いています。そんな時代だからこそ、なお一層大切にしていきたいと切に願っています。

名城大学経友同窓会
奨学金交付

経友同窓会では、経営学部及び経済学部の学生（準会員）に対し学資の援助をすることにより、有能な人材を養成し、社会の健全な発展と教育の向上に資することを目的として、奨学制度を設けております。平成24年度は、経営学部1名と経済学部1名にそれぞれ奨学金10万円が交付されました。

経友同窓会から、
経営学部と経済学部
卒業祝金を贈呈

経友同窓会では平成24年度名城大学卒業式（平成25年3月19日）当日に開催されました経営学部・経営学研究科と経済学部・経済学研究科の卒業生・修了生祝賀会に卒業祝金を贈呈いたしました。



中村経友同窓会会長から
宮崎経営学部長と経済学部岸川協議員に
卒業祝金を贈呈いたしました

名城大学会計人会 活動報告

名城大学会計人会は、名城大学各種交流会設置を支援する名城大学校友会及び経友同窓会のご協力を得て、平成16年12月4日に設立され、9年目を迎えています。現在、会員数は87名に達しております。

当会は、名城大学卒業の職業会計人たる会員相互の親睦を図り、研究・情報交換を行い業務の向上を図るとともに、会計人を目指す名城大学在学生の育成に寄与することを目的としています。その目的を達成するため、講師を招いての「研究会、研修会の開催」、会員同士の旧交を温め、情報交換の場としても利用される「親睦会の開催」、「校友会の事業への参加」などを行っています。

平成24年の活動として、24年7月には、当会顧問である田代樹彦経営学部教授の講師により、「IFRSとものづくり経営の関係について」というテーマで研修会を行い、また平成25年1月には、会員が集い、来賓・顧問の先生にもご参加いただき「新年座談懇親会」を開催しました。対外的な活動として平成24年6月、当会の後藤吉正会員を「高齢化社会を見据えてのボランティア活動」アメリカ、ドイツ、オーストリアの事例」のテーマで名城大学経営セミナーに講師として派遣しました。平成24年11月には、全国会計人会サミット（会場：愛知大学）に参加しました。

現在も組織の拡大と会員間のネットワーク構築に懸命に取り組んでいくところです。今後とも皆さまのご支援の程お願い申し上げます。

入会希望の方は連絡いただければ幸いです。（入会資格は、「税理士」または「公認会計士」の資格を有する者となっております。）



1. 研修会の後の記念撮影
2. 新年座談懇親会の後の記念撮影
3. 真剣な研修会の様子

連絡先（事務局）

遠藤税理士法人（代表社員 遠藤文郎）内
〒468-0052 名古屋市天白区井口1-1905
TEL:052-800-8801 FAX:052-803-1036

セミナー
情報

平成25年度「名城経営・経済セミナー」のご案内

名城大学経友同窓会では、校友会の後援、大学院経営学研究科・大学院経済学研究科の協賛を得て、標記セミナーを平成21年度から開講しております。これは、卒業生の方々が現在、また近い将来において必要になるだろうと思われる情報・知識等々を得ていただきたく、時宜に応じ最も興味のある内容を用意して開講しているものです。

平成25年度の講座は下記のとおり予定しておりますので、ご多忙の折恐縮ですが、ご出席いただきたく、ご案内申し上げます。尚、講師・演題は確定次第、随時経友同窓会ホームページでお知らせします。

① 平成25年度開講講座

● 第21回 平成25年6月26日（水）

- ・講師 … 名城大学会計人会 税理士：高橋 勝也氏
- ・演題 … 相続税の基本と生前対策

● 第22回 平成25年7月24日（水）

- ・講師 … 名城大学大学院経営学研究科 澤田 慎治准教授
- ・演題 … ビジネス < デザイン

● 第23回 平成25年10月23日（水）

- ・講師 … 名城大学大学院経済学研究科 谷ヶ城 秀吉准教授
- ・演題 … 未定

● 第24回 平成25年11月27日（水）

- ・講師 … 名城大学商学部卒業生実務家
- ・演題 … 未定



② 場所 名城大学名駅サテライト（MSAT）



ユニモール地下街
④番出口を出てすぐ

名城大学名駅サテライト
名古屋市千種区名駅3-26-8 KDX名古屋駅前ビル13階
TEL (052) 551-1666

③ セミナースケジュール

- ① 講演（質疑応答を含む） 19:00～20:30
- ② 講師を囲んでの交流会 20:30～21:20

④ 会費 1,000円（交流会参加費を含む）

⑤ 申込先 名城大学渉外部：佐藤 修

TEL: (052) 838-2066 FAX: (052) 833-9494
Eメール: osato@ccmails.meijo-u.ac.jp

※交流会準備の都合上、各開講日の一週間前までに、電話・ファックス・メールにてお申し込みくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

会長
メッセージ理工同窓会
50周年を記念して

名城大学理工学部9学科同窓会会員の皆さまにおかれましては、益々ご活躍の事とお喜び申し上げます。また、平素から同窓会活動にご理解並びにご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

昨年度・本年度と理工学部各学科同窓会は創立50周年、20周年、10周年を迎えて其々活発な啓蒙運動記念周年事業等を開催し、同窓会員の皆さま方のより一層の友情団結結束を確認し合い、名城大学卒業生であることの誇りと自覚をより高めていただいている事は、本当に喜ばしい事と思っているこの頃でございます。

特に50年以上も続く同窓会組織というものの歴史の重みとその道のりにあつては、卒業生の皆さま方の並々ならぬ情熱と努力と名城大学への奉仕の心がなければ現在に至っていないと私なりに感じています。

さて、大学外では一昨年の東北地方の災害、特に「原発施設」の破壊による自然界への影響は、日本人の不安感をより一層高めているにも関わらず、その解決・処理方法さえままならないのが現状です。また、国内の政治情勢についてみれば、国民政治、世界各

国への外交活動・経済政策に至っては、全くの日和見便法で国民生活を窮地に追い込んでしましました。特に「尖閣列島問題」への対応等は、私のような政治音痴な者でも、中国にしたたかに先手を取られてしまっている事がわかります。しかしこのような事態のときでも、冷静に挫けずに耐えて行動するという国民の考え方が、今では「アベノミクス」効果に示すように明るい兆しを見せ始め、

本年の春闘では15年ぶりの賃金上昇が発表され円安・株高で市場が好転し始めている今日この頃です。

一方大学内においては、数年後に90周年・100周年を迎えるにあたり、数多くの事業準備が着々と進んでいます。例えば「名城大学の創造期の学内紛争問題、粗末な施設からの脱皮等は、もとをたせば理工学部創設期と時を同じくし、その解決に全身全霊をかけて努力を惜しまず情熱を持って正道を歩んでくれた理工学部卒業の大先輩方の、名城大学を愛する姿勢が、「伝統」として私たち「名城大学理工同窓会」に受け継がれています。この「伝統」が今の総合大学「名城大学」の源であると自負してやみま

せん。前にも記したように、大学外でどのような事があるうとも理工同窓会は、過去の厳しい経験と努力を忘れずに行動している事が、他の大学と一線を画して発展している証であると信じてやみません。

具体的には平成25年度から理工学部は発展的な変身を始めた。新しく「応用化学科」「メカトロニクス工学科」が増設された。4年後には理工同窓会も11学科同窓会という大所帯になります。例えば私が4年生の頃ですが、理工学部の中村校舎から昭和42年に太白キャンパスに移転したのを初めてとして現在に至っています。その後48年たった今、理工学部施設が近代化の最先端を行く設備と人材を持った施設へと再生されつつあります。

50周年を迎えた名城大学理工同窓会は、大学と学生諸君と私たち卒業生のために、献身的な活動をしていくことをお誓い申し上げます。今後とも皆さま方のご理解とご協力のほどをお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。



理工同窓会会長
岩崎 征一
(理・建・S42年卒)

名城大学 理工同窓会

発足(昭和37年)當時を
振り返る



昭和30年代の中村校舎

手前右端は学生食堂、左端は事務室・図書館分館、奥の平屋の左は電気工学科の研究室、中央にあるのが弱電実験室、右に化学実験室があった



庄内川の堤防から見た中村校舎

昭和24年に、名古屋専門学校から名城大学となる



中村校舎全景

中村校舎は、昭和14年から、太白へ移転する昭和41年まで利用された

理工学部

当時の校舎の渡り廊下は、雨漏りがしていた



理工同窓会の 皆さまへ



理工学部長
吉久 光一

理工学部卒業生の皆さま、こんにちは。皆さま方には、日頃から理工学部の運営にご理解、ご協力を頂いておりますこと、心からお礼申し上げます。

安藤義則前学部長の後任として、平成25年4月1日付で理工学部長に就任しました。吉久光一です。専門は建築で、環境計画を担当しています。もとより微力ではありますが、引き続き、学部の発展、充実のために全力を傾注して重責を果たす所存ですので、どうぞ宜しくお願い致します。

理工学部は、念願でありました学部再編が実現し、平成25年4月から新たなスタートを切りました。この再編については昨年の会報で安藤前学部長から詳細に報告されていきますから、ここでは、要点だけを4つ挙げて頂きます。一つは新たに2つの学科を設置したこと。これまで理工学部は9学科の構成でしたが、社会の要請に応じて平成25年4月、「応用化学科」と「メカトロニクス工学科」を設置し11学科の構成となりました。いずれも時代の先端を行く教育研究分野です。

2つ目は、学科のリニューアルで、教育内容の改善に加えて学科名称を「機械システム工学科」が「機械工学科」、「建設システム工学科」が「社会基盤デザイン工学科」に変更しました。3つ目は、入学

試験制度の変更です。これまでは、新入生の3割を工学系に、残る7割の新入生をそれぞれの学科に入学させるという部分的な系入試制度を採用しており、工学系に入学した学生は2年生進級時に学科に配属されるシステムでした。今回、系入試を全面的に廃止し、すべて学科募集に統一しました。4つ目は、カリキュラムの大幅な改正です。昨年度までは、系入試があり専門科目は2年生以上のカリキュラムに配置されていましたが、今回の改正で1年次から最新の専門分野の教育ができるようになりました。

これらの学部再編と共に、もう一つ大きな報告があります。それは、天白4号館の研究室と実験室、そして1年生が受講する教養教育の物理学実験、化学実験、地学実験などの実験室の機能を備えた「研究実験棟Ⅱ」が完成したことです。この建物には、理工学部の約半数の教員が移りましたが、地下1階、地上4階、延べ床面積が19980㎡の建物で、最新の教育研究設備が整っています。

以上のように、理工学部はソフト・ハード両面で大きく変わりました。理工学部としては、念願の学部再編が実現し、また新しい校舎が完成したことで、新たな想いで教育研究に励んでいるところ。ただし、これらの変化を社

会や受験生に、どのように受け入れてもらえるのかが大変に気になることです。まだスタートしたばかりで、社会からの評価が定着するのは先のことですが、今年平成25年度の理工学部入学試験の出願者数は大幅に増加しました。前年度に比べて27%のアップです。この数値は、理工学部の再編が社会で高く評価されたことを示す一つのデータと判断して良いと思います。今後は、この社会の期待を裏切ることのないように、4年後の完成年度に向けて再編を実現、定着させていくことが最重要の課題と認識しています。

さらに理工学部にとって嬉しいニュースがあります。それは、「自然災害リスク軽減研究センター」が本年5月に設置されたことです。この研究センターは、文部科学省の平成24年度私立大学戦略的研究基盤形成支援事業に、本学の「21世紀型自然災害のリスク軽減に関するプロジェクト」が採択され、その実施母体として設置されたものです。代表者は社会基盤デザイン工学科の小高猛司教授で、本学の19名の教員が参画しています。研究の対象は、迫り来る地震災害や近年頻発する流域圏の水害・土砂災害で、社会資本の老齢化や被災者の自立再建なども研究テーマに取り入れています。

以上、理工学部の近況をご報告させて頂きました。現在、理工学部には179名の教員が所属していますが、それぞれの教育研究に励んでいます。卒業生の皆さま方には、引き続きご理解、ご協力をお願い申し上げまして、筆を置かせて頂きます。

名城大学理工同窓会 総会・記念講演会・懇親会の御報告

名城大学理工同窓会の第50回総会が平成25年6月16日(日)に名城大学天白キャンパス共通講義棟南館S201教室にて開催されました。梅雨の季節ですが前日の雨模様とうって変わり、朝から真夏を思わせる強い日差しの下汗をかきかき名城坂を登って大勢の方に御参加いただきました。

皆さまのお陰を持ちまして総会も盛大に開催され、全ての議案が審議され承認され、無事終了致しました事に役員一同心より感謝しております。当日は総会終了後記念講演会、懇親会が次第のとおり実施されましたので御報告いたします。

①理工同窓会総会 [10:30~11:20]

②記念講演会 [11:30~12:45]

講師:名城大学理工学部 交通機械工学科教授 村上好生様

「名城大学チームが省エネカーレースに参加して25年
2,000km/Lの記録を達成して」

③懇親会 [13:00~14:30]

タワー75 15階 レセプションホール

理工同窓会総会は定刻通り学内幹事の新井先生の司会で始まり、冒頭岩崎会長より御来賓の皆さま並びに会員の皆さまに御参列いただいたことへのお礼の言葉と共に今後も同窓会活動への御理解と御支援、御協力を賜りますようお願いがありました。

理工同窓会の活動において「絆を深めよう」を基本方針とし、各学部同窓会、校友会(各支部)、理工学部後援会、名城大学との情報交換や行事への参加を通じて「絆を深めよう」を行ってきた事と、今後も役員一丸となって積極的に活動を進めていく事を報告されました。また、今年5月に開設された名城大学自然災害リスク軽減研究センターの開設と研究実験棟Ⅱの紹介もありました。

その後来賓の方々の紹介と御挨拶があり、小林副学長からは名城大学の現状と今後の方針、トピックスとして国際化社会への対応を重視して外国語学部の新設と専任の副学長を選任すること、ナゴヤドーム前に土地を購入して平成28年4月に新学部の開校を目指している旨のお話をいただきました。



あいさつをする岩崎会長

吉久新理工学部長からは応用化学科、メカトロニクス工学科の2学科の新設と機械工学システム科が機械工学科へ、建設システム工学科が社会基盤デザイン工学科へと名称変更により、より社会のニーズに応じていくように進めていること、入試制度の変更と理工系への人気の高まりにより受験生が27%増加した旨のお話をいただきました。

堀川校友会会長からは、名城大学校友会は177,000人を超える会員数を有し、毎年3,000から3,500人の新入会員(卒業生)を迎えている、その内1,000人余りが理工学部の卒業生であり全卒業生の1/3を占めている、今後も校友会活動並びに名城大学への支援には是非協力いただきたいとお話をいただきました。

引き続き、名城大学交通機械工学科の村上教授より「名城大学チームが省エネカーレースに参加して25年 2,000km/Lの記録を達成して」の題目で御講演をいただきました。鈴鹿サーキットでのレースの成果(学部部門で3年連続1位獲得、一般部門も含め総合4位)や機構や走行での苦労話の紹介があり、挑戦スタートから25年間、①元気な学生が居ることを内外にアピールする事で元気な学生が受験してくる、②車のエンジンについての知識がある、③ものづくりの工学基礎知識を活用する、④ものづくりは学生が行い教員は見守るだけ、をコンセプトに活動してきた事がこの成果につながったとの講演をいただきました。講演後の活発な質疑応答もあり好評の内に終了しました。

場所をタワー75に移し学内幹事の大江先生の司会で懇親会が始まりました。板橋常勤理事より大学の状況、4号館、2号館の建て替えも含めた天白キャンパスの今後の構想、入試の状況報告、名城大学開学100周年へ向けての理工同窓会並びに会員各員への協力のお願いについてお話をいただきました。

手塚理工学部後援会長より後援会活動の紹介と6月29日に行われる『父母のための進路セミナー』への理工同窓会の協力のお願いがあり、その後力強い乾杯の御発言をいただきました。

名城大学関係、校友会関係、後援会関係、各科同窓会の横の絆をより深める事が出来大変有意義な歓談となりました。今後とも会員の皆さまの御健康と御活躍をお祈りすると共に理工同窓会を盛り立てただけですようよろしくお願い申し上げます。なお、総会、記念講演会、懇親会の写真を理工同窓会ホームページに掲載しますのでご覧ください。



板橋常勤理事



懇親会の様子

名城大学技術士会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/gijutusikai>

名城大学技術士会は、名城大学を卒業した技術士で本会の趣旨に賛同する者を正会員等として構成する会です。(社)日本技術士会の理念のもと技術士に資する活動を行うとともに、母校名城大学の発展に寄与するため、技術情報の交流・連携・教育・研究への支援を行い、併せて地域社会に貢献することを目的に、平成20年2月に設立されました。今年で6年目を迎え、現在170名を超える会員で活動しています。

具体的な活動内容は、①年間2回の講演会の開催 ②技術士受検対策講座の開設として、(1)受検対策講座及び個別相談会 (2)二次試験筆記試験対策講座 (3)二次試験口答試験対策講座 ③JABEEコース修了生及び技術士補

試験合格者への指導技術士の紹介 ④大学技術士会連絡協議会との連携 ⑤理工学部長及び各学科長との情報交換会などの活動を行っています。

名城大学卒業生への技術士資格取得支援としては、平成20～24年の5年間で21名の技術士の誕生をみる事ができました。ちなみに、平成24年度の全部門の第二次試験合格者は、13.7%の狭き門となっています。

講演会活動としてはこれまでに10回の講演会を実施し、今年度も6月の総会時に電気電子工学科の村田英一准教授に「次世代薄型テレビフィールド・エミッション・ディスプレイについて」と題して講演をいただきました。また、年末には名城

大学技術士会と名古屋工業大学との合同の講演会を開催することとしています。それぞれの技術士会活動及び大学との連携内容等を知ることにより、名城大学技術士会の一層の発展に役立てていきたいと考えています。別途ご案内を致しますが、卒業生等のご参加をお待ちしております。

技術士の資格は、現在の建設界において卒業生が社会で活躍していく上でなくてはならない資格です。母校名城大学のさらなる発展につながる技術士の誕生を目指し、大学との連携をさらに強化し卒業生の技術士取得に向けて一層の努力をまいりますので、会員の皆さまはじめ大学関係者の皆さまには、今後ともご支援ご協力を宜しくお願い致します。



名城大学技術士会会長
高木 理仁
(理・土・S46年卒)

機械会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/kikaikai>

機械会は昭和32年に創立され、本年度56年の歴史を刻んで参りました。平成19年9月15日(土)には名古屋ガーデンパレスにおいて、設立50周年記念式典が盛大に開催されましたが、既に四年後に開催されます60周年に向かって準備をスタートしております。現在までの会員数は1万2,000名(校友会で把握されている会員は8,000名)。これも創立当時の大先輩から今日に至るまで会員の皆さまのご支援の賜物と、心より感謝を申し上げます。

平成25年度の機械会の主な事業計画案を報告致します。

- 1) 第56回機械会総会 … 平成25年6月16日(日)開催
- 2) 第56号機械会誌発行 … 6月初旬配布済み
- 3) 機械会杯及び機械学科長杯ソフトボール大会 … 9月に計画
- 4) 第5回機械会杯ゴルフ大会 … 平成25年9月8日(日)開催
- 5) 第13回機械会新春交流会 … 最下段に明細を掲載しております
- 6) 機械会評議員会の開催 … 毎回ホームページに其の都度掲載(URLは機械会誌の表紙右上に掲載)

※上記事業の中で4)、5)の2事業については、会員の皆さま全員が参加出来る行事ですので、多数の方の参加をお待ちしております。

また、平成25年度から機械システム工学科はリニューアルされ、前学科名の機械工学科に戻り、新たなスタートとなりました。新入生は約25名少なくなりますが、これは理工学部に応用化学科、メカトロニクス工学科が誕生致しましたので、その分減員となりましたことをご報告致します。

尚、第13回の機械会新春交流会を下記のとおりに開催します。多数の会員の皆さまのご参加をお待ちしております。



機械会会長
澤柳 正道
(理・機・S41年卒)

第13回機械会新春交流会の開催のご案内

開催日:平成26年1月25日(土)

※時間は11月末～12月上旬に案内状をお届けします

場 所:名城大学天白キャンパス 15F レセプションホール

※第一部:講演会 第二部:懇親会

材料会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/zairyoukai>

平成24年度より材料会会長を仰せつかっております、中尾達郎です。材料会は平成25年4月で設立から10年目を迎えることができました。平成25年1月には、第一期から第五期までの卒業生を対象とした同窓会を盛大に執り行うことができました。また学部生への就職支援事業として、昨年度より材料会ホームページ上に卒業生の就職一覧を紹介させていただいております。本年度はさらに4月から学部生を対象に、資格取得支援も行っております。学部生の皆さま、卒業生の皆さまと学科をつなぐパイプ役となるよう、同窓会活動をさらに盛り上げていきたい所存です。



名城大学材料会新春情報交換会

●昨年度の主な活動内容

- 6月 材料会総会
- 10月 ソフトボール大会の支援
- 1月 名城大学材料会第1期同窓会の開催
- 2月 卒業研究発表優秀者表彰の支援
- 3月 卒業生記念品・祝賀パーティーの支援

●本年度の主な活動予定

昨年度の活動の他に平成26年1月11日に第3回名城大学材料会新春情報交換会を行います。



材料会会長
中尾 達郎
(理・材・H23年卒)

土木会 | <http://www.meijo-rikou-dousoukai.jp/dobokukai>

土木会の会員の皆さま方におかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。土木会は今年で四十九年目を迎える伝統ある会であります。土木会の会員数も土木工学科・建設システム工学科を合わせて1万人を超えるまでになり、各界で活躍をされています。

また、平成25年度からは新たに学科名が社会基盤デザイン工学科に変更になり、新たな学生を迎え大きく躍進することと思います。

また、今年の3月21日には研究実験棟Ⅱが完成し、旧4号館から、真新しい学舎に先生方が移られ、素晴らしい環境のもと執務を行ってまいります。土木会として、この研究実験棟Ⅱの完成にともない、正面玄関の横にナンジャモンジャの木一本の植樹と記念碑の贈呈を致しました。記念植樹の式典には、安藤理工学部長(当時)・原田学科長他7名の先生方、武藤渉外部事務局長と土木会の役員が出席し、式典を無事に終えさせていただきました。

さて、建設業界は安倍政権に変わったことで若干の明るい兆しが見えてきましたが、建設投資の減少、若年労働者の減少等、いまだ厳しい環境にあります。しかしながら日本社会の発展に欠かすことのできない社会資本整備を担う一員として、自負をもって、会員の皆さま方には益々のご活躍をお願いしたいと思います。

土木会としての主な事業活動は、恒例になりました年末情報交換会の開催、土木会誌の発行、在学生及び学科に対する各種支援活動等です。

また、土木会は平成26年10月25日(土)に、名古屋ガーデンパレスにて50周年記念事業を開催致します。現在、記念式典の開催・50周年記念誌の発行・職場別名簿の作成に着手したところであります。

微力ではありますが、この伝統ある土木会をより一層発展させるべく、最善の努力を行う所存でありますので、会員の皆さまはもとより、理工同窓会・大学関係者の皆さまのご支援ご協力をよろしくお願い致します。



土木会会長
高木 理仁
(理・土・S46年卒)

第38回年末情報交換会のご案内

開催日:平成25年11月22日(金) 会場:レセプションハウス名古屋通信会館

交通機械会 | http://www.geocities.jp/traffic_ob_meijo_u

交通機械会は、同窓生、先生、在校生と3者が一体となった活動を柱に据え、昨年は奥出重宗・横森求両先生の退職記念会を出身ゼミ卒業生、教職員、4年生ゼミ並びに院生270名の賛同を得て、40数年の歴史ある先生の送別会に全力で取り組みました。また、卒業生名簿の整理、在職教員、在校生の交流が例年になく多く開催され、絶えず参加者の顔ぶれが違う雰囲気の中で交流が開催され大変有意義な活動ができました。

恒例の3年生を対象にした就職セミナーには、卒業後3～10年の卒業生に参加していただき、目指す企業へ挑戦する意気込みを感じさせられ、またゼミ対抗ソフトボール大会では、奥出ゼミ、横森ゼミが健闘され見事に優勝、準優勝されました。

賀詞交歓会は、例年の場所である東天紅で「物まね師 原一平様」に講演を依頼し、渥美清にまねた、寅さんが演じられました。そのほか震災義援金集めに終始し、高垣会長が参加者をお願いにまわり多くの義援金を集めることができ、校友会義援金部に納められました。

今年も例年の如く、卒業生、先生、在校生と三位一体で活動を考えています。平成25年度も昨年同様のスタイルで活動予定です。ホームページは、イベントを開催するたびに更新を予定しています。平成26年2月8日に賀詞交歓会を東天紅で開催します。関係各位の参加をお待ちしております。

(写真)交通機械会会長

高垣 満正(理・交・S48年卒)と原一平
原一平さんには交通機械会賀詞交歓会で、東北震災義援金支援に口添えいただきました。



名城大学電気会は昨年50周年を迎え、平成25年1月には「創立50周年記念誌」の発行と200名を超える参加者を迎え、記念式典を開催することが出来ました。「創立50周年記念誌」には、創立当初からの大学や授業関係の貴重な写真や歴代の先生方のお写真、各年代のOBの方々の言葉等を載せる事ができ、好評を頂いております。これもひとえに大学関係の皆さま、先生方やOB諸先輩の方々の多大なる御支援、御協力のお陰です。この場をお借りして御礼申し上げます。



電気会会長
渡辺 典保
(理・電・S56年卒)

今年は1つの節目を越えて、新たなスタートの年となります。電気会としても母校名城大学ならびに在学生、会員相互の協力、親睦を図るための事業活動を予定しております。会を維持していく上で1人でも多くの方の御参加が必要になります。電気会会員の方ならどなたでも参加できますので、周りの同窓の方をお誘いの上是非ともご参加されますようお願い致します。

●平成25年度 電気会 活動紹介

1. 研究室対抗ソフトボール大会支援とOBチーム参加 H25年9月を予定
 2. 新春懇談会の開催 H26年2月15日を予定
 3. 卒業研究発表 電気会からの聴講参加 H26年2月を予定
 4. 第48回 電気会総会、理工同窓会総会 H26年6月を予定
- ※名城大学電気会ホームページの更新 各行事案内・報告が有りますのでご覧になってください

電気会 <http://meijo-rikou-dousoukai.jp/denkikai/>

理工同窓会 <http://meijo-rikou-dousoukai.jp/>の学科同窓会からリンク

第19回電気会新春懇談会開催のご案内

日時:平成26年2月15日(土) 15時30分～20時(15時より受付)

場所:名城大学天白キャンパス タワー75 15階 レセプションホール

第一部:ミニ講演会 第二部:懇親会

会員の交流・親睦・人と人の絆を深め...

名城大学理工学部環境創造学科環境会同窓会会員の皆さま方におかれましては、各地域、各界各層においてご活躍の事とお慶び申し上げます。また、平素から同窓会活動にご理解並びに協力をお願いし、厚く御礼申し上げます。環境創造学科環境会同窓会は、会員相互の交流・親睦を図り、名城大学理工学部環境創造学科の発展に寄与することを目的としています。

このたび環境会第4回懇親会・10周年記念行事を開催しました。今年で環境会創立10周年を迎えたことを記念した会で、先生方、会員、準会員に出席いただきました。第1部では杉山範子会員(名古屋大学大学院環境学研究科特任准教授)による「持続可能な社会づくりを考える」と題した記念講演を、第2部では環境会第4回懇親会・10周年記念式典が行われ、平成25年度3月に新築された環境創造学科研究実験棟Ⅱ完成の記念品の贈呈目録(ディスプレイ パナソニックTH-L55ET5 14台)を酒巻学科長に手渡しました。その後の懇親会では、先生方や会員、準会員の歓談がなかなか続けられました。

また名城大学理工学部環境会 会報(名簿会誌) 研究室所属会員名簿(第三号)を発行し、会員数は環境会発足して10年目で1,050名ほどになりました。

●平成25年度の主な活動行事

- 5月:環境会評議会の開催 / 6月:環境会総会 / 7月、11月、1月:環境会役員会
4月～11月:環境創造学科活動への援助(高校生・環境エッセイコンテストほか)
4月～3月:環境会ホームページの管理・更新
11月:環境会入会・会則説明会 / 2月:環境会親睦会(懇親会)
3月:卒業生の記念品、祝賀パーティー援助等を環境会行事として計画しています。

当会の同窓会活動はまだ基礎づくりの過程ではあります。今後とも、環境会の各種行事等に多くの卒業生の皆さま方に参加していただき、交流・親睦を図ることにより人と人との絆を深め、会員、諸先輩のお力添えをいただき、学部学生や諸先生方との連携も密にし、名城大学理工学部環境創造学科のより一層の発展とともに、環境会としての諸活動を行うことができるように努力したいと思います。皆さまのご支援後協力のほど、よろしくお願い申し上げます。



環境会会長
渡辺 顕造
(理・環境創造修
H16年卒)

〒468-8502 名古屋市天白区塩釜口1-501
名城大学理工学部環境創造学科事務所内 環境会
TEL:052-838-2062 FAX:052-838-2356
E-mail:rkoffce@ccomfs.meijo-u.ac.jp

環境会はホームページを開設いたしておりますのでご覧ください。

環境会

検索

●数学会の活動紹介

1. 数学会総会:6月7日開催
2. 第21回数学教育研究会の支援
(イ)名城大学附属高等学校教諭 野泰行氏「いろいろな教材」
(ロ)名城大学理工学部数学教授 西鎮男氏「複素数の幾何」
3. (イ)数学科卒業生のうち、学業優秀者表彰の支援
(ロ)卒業生への記念品贈呈 卒業パーティー助成
4. 就職支援活動
(イ)企業、教員、数学会3者による
企業交流会(年7回 交流会開催)
(ロ)各社人事担当者ならびに
社長、取締役、部長等から、学生や
院生に対する就職説明講演
(年7回 説明会開催)



数学会会長
中山 俊一
(理・数・S32年卒)

平成24年度 数学会役員

会長
中山俊一(S32年卒)
副会長
前島利夫(S42年卒)
渡辺孝夫(S56年卒)
幹事
宇野弘(S52年卒)
堀田洋一(S58年卒)
片野泰行(H元年卒)
岡田日出男(H16年卒)
水谷真人(H20年卒)
名桐大策(H21年卒)
墨高大(H22年卒)
監査
松井治英可(H9年卒)
学内幹事
橋本英哉(学科教員)

今年は建築同窓会が昭和38年9月に発足してから50年の節目を迎え、我が校も創立80周年を過ぎ、建築学科も昭和22年に名古屋専門学校応用物理学科建築分科として発足して以来65周年を迎える事となります。大学当局及び諸先輩を始めとする会員各位の長きに亘る御協力の賜物と、篤くお礼申し上げます。また会員の皆さま方には、混沌とした社会情勢の中にもかかわらず、各地域・各界各層において貢献され、活躍ぶりを耳にするにつけても、心強く、また励みとしていところであります。

建築学科同窓生は在籍の学生会員も加えると1万2,000名目前となり、この大勢の同窓会員の皆さまが50年の歩みを支え今日を迎えた訳であります。同窓会の歩みを知るうえで、毎年会員の方々にお送りしているこの会報の発刊があります。今年で41版目となり、表紙の故中田武教授の題字は、これからも同窓会活動に力を与えて下さるものと思います。

今回の周年記念事業の一環として、18回を迎える新春の情報交換会の中で「65/50」と銘打ち記念式典を開催。この同窓会が「会員相互の情報交換・交流の場」として「地域社会に貢献できる会」として発展継承されていくために、努力する必要性を再認識したところであります。また地域を主体としたネットワークの支部活動も15年を超え、更なる発展を遂げるべく活動して頂いております。

新企画として、学科の先生方と在学生、修了生や新旧卒業生の皆さまの大勢の参加を得て天白キャンパスで開催する「大交流会」は、学科と同窓会、学生と実務社会人等「タテ・ヨコの絆」の始まりとなればと、今後とも期待するところであります。

また、例年の6月の総会にあわせて、新しく竣工を迎え、建築科の皆さんが利用する建物の「施設見学会」の開催を行い、周年事業を完結致しました。

記念事業への協賛やご寄附をいただいた皆さま、記念誌への広告掲載や御寄稿をいただいた各位、並びにご尽力いただきました同窓会関係の方々には篤くお礼申し上げますとともに、皆さま方のご多幸を祈念申し上げ、ご挨拶いたします。



建築同窓会会長
小木曾 森司
(理・建・S48年卒)

情報会では毎年、学術支援の一環としてさまざまな事業を行っています。今年は以下の事業を行いました。

スポーツ大会:年に1度、賞金を懸けたスポーツ大会を開催しています。今年はフットサル大会を行い、多くの方に参加していただきました。中には教授が主体となったチームもあり、研究室の枠を超えた交流が出来ていたように思えます。

情報祭:年に1度、情報会役員のOB・OGの方をお招きし、食事会をするイベントです。今年は特に院生の参加者が多く、先輩方との歓談を楽しんでいました。

卒業記念パーティー:卒業式の当日に卒業生の方をお招きし、卒業記念パーティーを行っています。今年は会場としてホテルを使用し、ほとんどの卒業生の方に参加していただきました。また、今年のパーティーではビンゴ大会が行われ、大変な盛り上がりを見せました。



ベストプレゼンター賞:素晴らしい卒業研究発表を行った方をベストプレゼンターと称し、表彰を行っています。今年は、金賞1名、銀賞2名、銅賞9名が選ばれ、金賞の方には賞状と共に発表した論文の名前が彫られた盾が贈られました。

その他:今期はこれらの事業以外にも、オープンキャンパスの差し入れや、去年退職なされた阿知葉先生の退職記念パーティーの支援等を行いました。

●情報会の今後について

情報会ではこのようにさまざまな活動を行ってまいりました。来期で第10期を迎えます。そのため来期はこれらの活動に加え、10周年事業を行う予定です。ご理解ご協力の程よろしくお願いいたします。



情報会会長
濱咲 侑也
(理・情・H24年卒)

農学部同窓会

NEWS 1

平成26年に農学部同窓会
設立60周年記念の
交流会を行います

農学部同窓会は平成26年度に設立60周年を迎えます。来年(平成26年)の秋に農学部発祥の地である春日井キャンパス(附属農場)をお借りして、総会ならびに交流会を計画しております。詳細につきましては、来年の同窓会報でお知らせする予定にしております。また、本事業を実施するにあたり、今年度の役員会・幹事会におきまして、次の皆さまを中心にして

農学部同窓会設立60周年記念事業実行委員 ()内の数字は卒業期です。

- 実行委員長: 奥田英司(18)
 ■副実行委員長: 市川徹男(19)/山岸健三(20)/永井孝(23)/中西孝徳(24)/小原卓裕(29)
 ■実行委員(学内): 横内茂(18)/田中繁男(18)/氏田稔(37)/林利哉(39)/平児慎太郎(42)/佐々木優(52)/木下承大(55)/服部克也(59)/福島英晃(59)
 ■実行委員(学外): 松田昌久(7)/小深田輔夫(9)/芝田和典(12)/神谷政義(13)/大西成良(14)/水野義廣(16)/白木実夫(18)/佐藤厚一(18)/大前武司(19)/伊豆原親博(20)/栗山美親(21)/下野昌幸(23)/今泉進(25)/前田省三(28)/山田恵一郎(29)/伊藤恵市(29)/林武生(30)/壁谷光(34)/田中幹子(36)/中村仁(39)/佐倉由香(44)/佐久間大輔(50)/斉藤史恵(52)/荒井佐知子(54)/木本直樹(54)/樋口徹(58)/山崎沙弥香(59)

NEWS 2

平成24年度総会報告

平成24年度(2012年)農学部同窓会総会は11月23日(金・祝日)午後3時から名城大学共通講義棟南館S202号室にて開催されました。今回は卒業期の1桁の数字が5と0の卒業生ならびに、新卒者を中心に、約60名が集っていただきました。

奥田英司同窓会長の挨拶の後、永井孝副会長から平成23年度(2011年度)事業・会計報告、平成24年度事業計画が報告されました。会員表彰として松田昌久氏(前名城大学理事)と鬼頭慎一氏(造園業協会四国支部長)の

2名を表彰し、続いて「農学部最近10年の歩み」を紹介した後、出席者全員で記念撮影を行いました。

午後5時からタワー75の15階レセプションホールに移動し、懇親会を開催しました。懇親会では例年通り、年代を超えて話が弾んでいました。懇親会終了後、何名かの皆さんは2次会に今池へ繰り出し、遅くまで交流を温めていました。



表彰を受けて挨拶をしている松田氏(上)と鬼頭氏(下)

会長
メッセージ

農学部同窓会会長
奥田 英司
(農・農・S46年卒)

農学部同窓会会員の皆さまにおかれましては、益々ご健勝の事とお慶び申し上げます。また、同窓会活動に、ご協力、ご支援賜りまして、厚く御礼申し上げます。

一昨年より毎年開催する事になりました総会・懇親会ですが、昨年は会員皆さま、先生方、多数の出席のもと、楽しく、有意義に開催できました。ご参加いただきました皆さまを始め、準備に関わっていただきました方々に謹んで感謝申し上げます。

総会・懇親会は、会員相互の絆を深めて農学部卒業生1万3000余名からなる同窓会の発展に繋げていく第一歩の場でありました。今年度の総会は11月10日(日)に名城大学名駅サテライトにて開催いたします。交通の便も良いかと思っております。仲間をお誘いして今一度、学生のころを思い出し、母校の話に花を咲かせてください。

また、来年度は、農学部同窓会創立60周年の記念総会を開催いたします。会場は春日井附属農場を予定しております。実行委員を決め、計画に入っているところです。農学部同窓会総会には是非御参加いただき、同窓会の輪を広げていただきますよう、お願い申し上げます。

今年度は、新常任幹事を2名迎え、新役員・幹事は一丸となって同窓会活動を活性化させ、農学部同窓会の発展に努力して参りたいと存じます。会員の皆さまには農学部同窓会をご理解いただき、一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。今後とも、私の挨拶とさせていただきます。

学部長
メッセージ

同窓会の皆さまへ



農学部長
磯前 秀二

卒業生の皆さまにおかれましてはますますご盛大的なこととお慶び申し上げます。また常日頃のご厚情に感謝申し上げます。

20世紀における高度工業社会の波は、物質文明という意味では社会に大きな進歩をもたらしました。しかし、20世紀後半以降その負の側面として、食糧不足と安全・安心に係わる問題、環境問題、エネルギー問題等々人類の存続そのものに係る数多くの問題が噴出してきています。これらの「生命・食料・環境」に係わる問題の解決策を探ること及びそのための人材を養成することこそ、本学部が開設以来今日まで追究し続けてきたことです。卒業生の皆さまのご活躍を見聞きするたび、このことが着実に達成されつつあることを実感します。

本学部は現在、生物資源学科、応用生物化学科、生物環境科学科の3学科および教養・附属農場からなり、生命・食料・環境自然に対する幅広い専門的学識と洞察力を持つて、現代社会が直面する諸問題に積極的に取り組むことのできる人材を養成しています。そのために、各学科が「生物資源の有効利用と安定的な生物生産」、「生命現象と食品機能の解明と応用」、「生物と人と自然との調和」とれた環境の創出について教育を行っています。

本学部の教育の特徴は、講義で得られた理論や知識を生きたものとするために実験・実習や演習に力を入れていることにあります。最新設備の整った学生実験室での実験以外にも、現場を知るための附属農場での生産実習や食品加工実習、各地に出向いての現地調査・体験学習・施設見学などを行っています。また実験・実習や懇親会などを通して学生と教員の双方方向でのコミュニケーションを図り、人間的なふれ合いも大切にしています。

このように皆さまのご支援を得て充実の度を高めている本学部ですが、国家・社会の農学部への要求水準は高まるとともに要求範囲も拡大しています。こうした時代の要請にこたえるためにも、卒業生の皆さまとの絆の強化が必要です。平成12年発行の農学部創立50周年記念誌『50年の歩み』を共に再読し、先人の苦難を偲び、「先人に恥ずかしい生き方はしない」ことで結束致したく存じます。今後ともご指導・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。



平成24年度(2012年)農学部同窓会総会

平成24年度(2012年)ホームカミングデイ報告

平成24年11月24日(土)に天白キャンパスにてホームカミングデイが開催され、30期卒業生(昭和58年3月卒業)が招待されました。

林武生氏(農学科)ならびに大藏雅喜氏(農芸化学科)の両クラス幹事の働きにより約25名の同期生が集まり、全学の中で農学部が最も多い参加者となりました。岡留恒丸名誉教授、橋本実名誉教授もご参加くださり、学生時代の思い出などが弾み、最後の名城節の大合唱では、全員が肩を盛り上げ、上がっていました。両幹事を始め、沢山のご参加をいただきありがとうございました。



平成24年度
ホームカミングデイ

農学部人事

■農学部長・大学院農学研究科長

磯前 秀二 教授(生物資源経済学研究室)

■農学部協議員・大学院農学研究科主任教授

小原 章裕 教授(栄養・食品学研究室)

新任

安原 和也 准教授(教養・英語学研究室)

第60回生 各学科学年幹事及び研究室連絡系の皆さま

第60回生の各学科学年幹事および研究室連絡係は次の皆さんに決定いたしました。

生物資源学科

- 園芸学研究室:花井 雄規
- 遺伝育種学研究室:伊藤 汐李
- 作物学研究室:杉本 慎一郎
- 植物病理学研究室:金子 秀平
- 昆虫学研究室:島 拓真
- 生物資源経済学研究室:尾崎 晃嗣
- 植物分子遺伝学研究室:梶川 祥(学科学年幹事)

応用生物化学科

- 栄養・食品学研究室:渡辺 広大
- 農業化学研究室:長 大地
- 応用微生物学研究室:平野 澤
- 食品機能学研究室:伊藤 祐基
- 生物物理化学研究室:御古 綾香(学科学年幹事)
- 生物化学研究室:佐藤 喬洋
- 天然物有機化学研究室:高橋 広明

生物環境科 学科

- 植物保全学研究室:松本 浩平
- 環境動物学研究室:杉下 佳穂
- ランドスケープ・デザイン学研究室:森 一真
- 環境微生物学研究室:五十嵐 理
- 環境分析化学研究室:鈴木 藍(学科学年幹事)
- 環境土壌学研究室:藤田 恭佑
- 植物機能科学研究室:竹内 沙和伽

附属農場

- フィールドサイエンス研究室:伊藤 達哉

準会員表彰

応用生物化学科 杉浦 早紀さん

平成24年度学位授与式(平成25年3月19日)終了後、ホテルグランドコート名古屋において農学部卒業祝賀会が行われました。その席で、次のものが表彰規定に基づき同窓会長より表彰されました。(写真)同窓会長より表彰を受ける杉浦早紀さん



平成25年度農学部同窓会総会のお知らせ

会員の皆さまにはご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、農学部同窓会では今年度も総会と交流会を次の日程で開催いたします。会員の皆さまには、万障繰り合わせの上ご参加ください。なお、会員の皆さまへのご案内は本同窓会報の記事並びに農学部同窓会ホームページ(<http://meijo-ob.com/nou-ob/>)で行っております。本記事をご確認いただきました皆さまは、お知り合いにもこの件についてご連絡をいただきますようお願いいたします。

■日時 平成25年11月10日(日)

◎ 総 会:11:00から 交流会:12:30から2時間程度

■場所 ◎ 総 会:名城大学名駅サテライト(MSAT)

〒450-0002 名古屋市中村区名駅3-26-8
KDX名古屋駅前ビル13階
TEL:052-551-1666

◎ 交流会:北京料理 百楽名古屋

〒450-0002 名古屋市中村区名駅4丁目6-23
第三堀内ビル14F・15F
TEL:052-581-1511

■会費 3,000円

予約人数を確定いたしますのでクラス幹事の皆さまは、ご参加くださる人数がわかりましたら11月2日までに事務局宛ご連絡をください。よろしく願いいたします。当日のご参加も受け付けますので、お時間のある方はぜひご参加ください。

生物資源学科 園芸学研究室

新居直祐教授・鈴木茂敏教授・津呂正人准教授

平成17年度の学科改組で、野菜・花き・果樹の3分野で構成する園芸学研究室が誕生しました。鷹木キャンパスから天白キャンパスに移転以来、多くの学生達が巣立っていった5号館が取り壊され、研究室は9号館4階に移っています。新研究室は応用生物化学科が使用していた学生実験室を大幅に改修し、3分野が同じフロアに入り、機器室、培養室、分析室、組織観察など利用度の高い実験室が整いました。

園芸学分野が対象とする植物の種類は多く、さらに近年では機能性物質など生産物の利用面の分野も加わり、研究は非常に多岐にわたっています。本年度の専攻生は、博士後期課程3年生と1年生各1名、修士過程2年生3名と1年生2名、学部4年生が29名です。博士課程の2名は中国とネパールからの留学生で、専攻生はここ数年ほぼ同様に推移しています。昨年度、論文博士の学位授与者(内蒙古農業大学からの研究員)が1名ありました。研究室はこのように蔬菜・果樹学研究室以来の伝統を引き継ぎ、国際交流も盛んです。

「研究活動は現場から」という研究室の伝統的な基本方針は、各分野に受け継がれています。例年、夏季休暇中に1泊2日の研修旅行として、専攻生とともに近隣の県の試験研究機関や生産現場に出向き、栽培に関わる問題点など園芸分野の実態を見学しています。研究室の専攻生の親睦にもなり、研究室や附属農場では得られない貴重な経験ができると感じています。

研究面は以下のとおり。野菜分野では、養液栽培に関連した培養液の量的管理法の確立を目標に、蒸散・光合成作用などの植物生理学的解析から研究を進めています。花き分野では、組織培養、遺伝子導入、遺伝解析などのさまざまな手法を用いて、新しい花作りを進めています。果樹分野では、多くの果樹類を対象に果実、葉、根の成長過程を細胞構造の変化に焦点を絞って、形態学的手法を用いて研究しています。専攻生達の頑張りど科研費などの外部資金の獲得もあって、国内外での学会発表や、多くの論文が欧米誌をはじめ学術誌に掲載されています。

応用生物化学科 生物化学研究室

氏田稔教授・奥村裕紀准教授

生物化学研究室は、1975年に原彰助教授が名城大学に着任し、研究室を主宰したことをその始まりとし、今年で39年目になります。その後、原教授・船隈透教授が生物化学研究室を主宰し、「バイオマスの有効利用、冬虫夏草の生化学、花粉の生化学、微生物機能の利用」が主な研究テーマとなりました(両先生はその後、農学部長を務められました)。

2001年4月には船隈教授が植物栄養学研究室(現 生物環境科学科植物機能科学研究室)の教授として転出され、後任として氏田 稔講師が着任しました。氏田講師は名城大学 農学部 農芸化学科 畜産物利用学研究室(現 食品機能学研究室)の出身であり、名古屋大学大学院農学研究科・愛知医科大学分子医科学研究所・バーナム研究所(アメリカ)・基礎生物学研究所・名城大学農学ハイテクリサーチセンターを経て、本研究室に赴任しました。氏田講師は2006年4月に助教授、2007年4月に准教授、2012年4月に教授となりました。

2005年度に5号館の建て替えがあり、生物化学研究室は共通講義棟北N-004の仮住まいを経て、2007年に研究実験棟IのE-101に引っ越し、現在に至ります。

2008年3月には副学長・農学部長・学務センター長・入学センター長・国際交流センター所長・農学ハイテクリサーチセンター研究代表者などを歴任された原教授が、惜しまれながら退職されました。

2008年4月に奥村裕紀助教授が着任しました。奥村助教は名古屋大学大学院生命農学研究科の分子生体制御学研究室(旧 畜産製造学/食品製造化学第二研究室)の出身であり、スウェーデンのカロリンスカ研究所の博士研究員を経て、本研究室に赴任しました。奥村助教は2013年4月に准教授となりました。

2008年度以降の生物化学研究室の主な研究テーマは「糖鎖遺伝子と糖質関連タンパク質の構造と機能、食品バイオテクノロジーと食品免疫学、鳥類の生殖機構の解明、バイオマスの酵素学的利用に関する研究、微生物の機能を利用した環境制御」であり、文武両道の研究室を目指して日々努力しています。生物化学研究室は農学部スポーツ大会の古豪(自称)であり、2001年度以降だけを見ても優勝1回、準優勝2回、3位1回の成績を残しています。氏田教授は学生時代にも本大会で2回優勝しており、計3度の優勝は歴代1位であると思われます(多分)。奥村准教授はスポーツ大会実行委員長を務めています。

同窓会の皆さまのご健康とご活躍、そして同窓会のますますの発展を祈念いたしまして近況報告とさせていただきます。

生物環境学科 環境動物学研究室

日野輝明教授・新妻靖章准教授

2010年4月に先代の有田豊教授の後を受けて、日野が着任してから今年で4年目になります。研究室では、野生動物の生態・行動・生理について調査や分析を通して、生物間相互作用や生態系の解明、さらには、生物多様性の保全や野生動物の管理の具体的な提案を目標にして研究を進めています。学生たちの卒論や大学院での研究では、顕微鏡なしでは同定できない土壌中の微小な動物、陸貝、昆虫などの無脊椎動物から、魚類、両生爬虫類、鳥類そして、ツキノワグマやニホンジカのような大型の哺乳類まで幅広い材料を対象にしています。生物間相互作用や物質循環がテーマであれば、必然的に植物や微生物の調査や生息環境の化学的性質の分析は欠かせません。親子関係や遺伝的多様性が目的であればDNAの分析も必要になります。また調査フィールドも、農耕地や里山林にとどまらず、それを取りまく奥山、都市、河川、海洋とさまざまです。扱っている材料と環境の多様性の高さについてだけいえば、農学部随一と言ってよいでしょう。

そのようなこともあって、学生の卒業研究テーマを決めるのは毎年一苦労で試行錯誤の繰り返しです。学生にテーマを提示して選ばせるという方法を取ると教員側は比較的確ですが、自分から進んで勉強しない学生が多くなるようです。一方、やりたいたテーマについて計画から研究手法まですべて自分たちで調べると、学生たちの取り組み姿勢が変わります。社会から求められているのは、与えられたものをただ上手にこなす前者の学生ではなく、自分から進んで課題をみつめて取り組んでいる後者の学生でしょう。学生たちの多様な興味に合わせて、教員は調査地を探してあげたり新しい知識を身につけたりしていく必要があり大変ですが、やりがいも感じています。とはいえ、教員だけでは対応できないものも多く、他研究室の先生のお世話になることも度々です。その度ごとに感銘を受けるのは、農学部の教員の方々の専門の多様性であり、農学が農業生産だけにとどまらない総合的な学問分野であるということです。

研究室便り

薬学部同窓会

■名城大学薬学部同窓会ホームページ

<http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

役員名簿 / 事業・活動計画 / 予算・決算報告 ▶P45

名城大学薬学部は
60周年を迎えます会長
メッセージ薬学部同窓会会長
青木 裕幹
(薬・製薬・S54年卒)

名城大学薬学部同窓会会員の皆さまにおかれましては、益々ご活躍の事とお慶び申し上げます。また、平素から同窓会活動にご理解並びにご協力を賜りまして、厚く御礼申し上げます。

年となり、来年度は創立60周年を迎えることとなります。

60年の歴史をひと言で言い表すのは大変難しいことではありますが、名城大学薬学部卒業生の社会におけるこれまでの貢献が、現在の名城大学薬学の現在の地位を築き上げたものと考ええます。卒業生が社会において十分に実力を発揮することが

できるのは、卒業生個人の努力だけではなく、大学教職員の皆さまのおかげであり、更には先見の明を持った名城大学薬学部の教育方針の賜物であったと考えられます。即ち、名城大学薬学部は、約40年もの以前から、日本で唯一、現在の6年制薬学教育の目的である臨床薬剤師の育成に取り組んできた薬学部であり、名城大学薬学部が日本の6年制薬学教育の基礎を築いた先駆者であったと言っても過言ではありません。その証として、今年の薬剤師国家試験

まずは、2011年3月11日の東北地方太平洋沖地震にて被災されました同窓会会員とそのご家族並びにご親族の皆さまに、謹んでお見舞い申し上げます。被災地におかれましては、復興にまだまだ時間を要するとは思いますが、一日も早く通常の生活に戻られることを心よりお祈り申し上げます。

さて、名城大学薬学部同窓会は今年3月卒業の6年制2期生209名を加えて1万3704名の会員数となりました。今年の卒業生は同窓会組織においては56回生となり、1回生の入学から卒業までの3年間を加えま

すと、薬学部が創立されて丸59

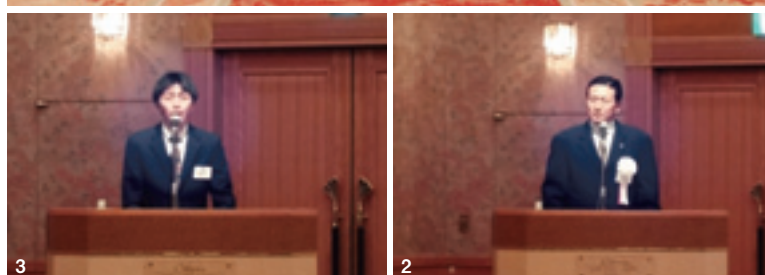
は、名城大学薬学部の受験者全員が合格するという、国家試験合格率100%を達成し、日本の国立大学、公立大学及び私立大学の総数71大学中の全国1位を獲得したことがあげられます。

今後この合格率を維持するためには、教職員の努力のみならず、卒業生も可能な限り大学に協力していく体制が必要であると考えています。我々卒業生にとりましても、母校が全国1位を獲得したことにより、母校に対して更なる誇りを持つことになり、また、同窓会会員が

社会において益々飛躍することが母校の名前を社会に知らしめることとなります。この同窓会会員の頑張りが母校の益々の発展に繋がることを忘れず、また、私達同窓生が日々努力し続けることが母校への恩返しに繋がっていくものと確信しております。今後とも、母校の教職員と同窓会会員の皆さま方の益々の努力により、日本有数の薬学部であり続けて行くことを切に願うばかりです。

また、名城大学薬学部では、60周年を迎えるにあたって、記念事業が計画されていますが、同窓会も大学と共に60周年記念事業の実行委員会に加わり、大学と協力して卒業生にとっても有意義な事業を提案して行きたいと考えています。記念事業の詳細が決まりましたら、同窓会会員の皆さまにご案内致しますので、その節にはご協力の程をどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年の3月には、日本薬学会第133年会が横浜市で開催され、その開催に合わせて同地で名城大学薬学部同窓会を開催しま



1.静岡県支部総会懇談会 2.静岡県支部設立総会 会長あいさつ
3.静岡県支部設立総会 支部長あいさつ



日本薬剤師会学術大会後の同窓会(浜松)



日本薬学会(横浜)

した。同窓会には、大学からは岡本浩二新薬学部長をはじめとして数人の先生方及び2名の博士課程学生、関東支部会員及び薬学会に参加された皆さま総数40名ほどの出席者があり、成功裏に終了できました。これも今回の同窓会の設営にご尽力を頂きました向井秀人氏(23回生)、また、当日司会進行をして頂きました新庄勝氏(5回生)及び関東支部の皆さまのおかげであり、皆さまには厚く御礼申し上げます。

また、この同窓会の最後には、ご参集されました関東支部会員の皆さまの全員一致により、今後の関東支部の支部長に向井秀人氏の就任が決定されました。このように、関東支部の役員の若返りが図られましたことは、同窓会本部として大変喜ばしいことであり、横浜での同窓会が大変有意義なものになったと考えております。今後とも支部活動の活性化にむけて、新支部長を中心とした支部組織の構築を切にお願い申し上げます。

同窓会本部は同窓会の情報を発信する手段として、以前より同窓会ホームページを運営しておりますが、本年3月にホームページをリニューアル致しました。このホームページは同窓会本部組織の情報広報委員会が中心となり運営していますが、新しい情報をどんどん発信していくためのリニューアルです。今

後、同窓会会員の皆さまには、同窓会ホームページを定期的にチェックすることで、同窓会の新しい情報に触れて頂き、より一層の同窓会活動のご理解と同窓会活動へのご参加並びにご協力を頂きますようお願い申し上げます。

最後に、今後の同窓会の主な行事予定をお知らせいたします。平成25年は、日本薬剤師会学術大会後の同窓会を、平成25年9月22日(日)、午後6時より大阪のエルガーデンにて開催致します。日本薬剤師会学術大会に参加されます同窓会会員、並びに大阪支部の皆さまの積極的なご参加をお願い申し上げます。更に、恒例の第11回薬学同窓交流会(平成25年10月6日(日)、ウェスティンナゴヤキャッスルにて開催決定)及び第10回城薬ゴルフコンペ(開催場所・検討中)につきましても昨年同様開催する予定です。これらの行事につきましても開催の詳細が決まり次第、同窓会ホームページ等に情報を掲載いたしますので、皆さま方の奮ってのご参加をお願い申し上げます。

お知らせ

第11回 薬学部同窓交流会

日 時：平成25年10月6日(日) 17:00～
場 所：ウェスティンナゴヤキャッスル 天守の間

第10回 城薬ゴルフコンペ

日 時：平成25年11月17日(日)
場 所：未定

第46回日本薬剤師会学術大会in大阪 同窓会懇親会

日 時：平成25年9月22日(日) 18:00～
場 所：エルガーデン(関電ビル4階)

日本薬学会第134年会同窓会懇親会

日 時・場 所：平成26年3月(熊本市)
日時・場所などが決まりましたら、名城大学薬学部同窓会ホームページに掲載する予定ですのでご確認ください。

詳しくは名城大学薬学部同窓会ホームページに掲載する予定ですのでご確認ください。皆さま、奮ってご参加ください。

名城大学薬学部同窓会ホームページ

<http://www.meijo-yaku-ob.jp/>

都市情報学部同窓会

次回の
ホームカミングデイは
平成26年です！



都市情報学部同窓会とは？

都市情報学部同窓会は、都市情報学部の卒業生が卒業後においてもお互いの交流を深めることができます。昨年度の卒業生を含め、約3000名の会員数となりました。主な活動としては、都市情報学部卒業生や先生活方を対象とした懇親会

(ホームカミングデイ)を1年おきに開催しております。その他、大学祭やスポーツ大会をはじめとした在学生向けのイベントに参加・支援をいたしております。今後は、在学生と卒業生との連携を強化し、都市情報学部の発展に寄与して参りたいと考えております。

皆様の活躍をご紹介ください

都市情報学部同窓会では、社会で活躍する都市情報学部卒業生を活動の中で紹介していきたいと思っております。在学生の就職

活動等への大きな励みにもなります。仕事やボランティアなど、社会で活躍されている方のご連絡をお待ちしております。



連絡先の変更をご連絡ください

最近、同窓会からの郵便物が「あて先不明」で届かないことがございます。住所等の変更がございましたら同窓会ホームページでお手続きが簡単にできます。お知り合いの方で会報が届いていない方がございましたら、あわせてご案内いたしますと幸いです。

名城大学都市情報学部同窓会

〒509-0261 岐阜県可児市虹ヶ丘4-3-3 名城大学都市情報学部内

●ホームページ

<http://www.meijo-dousou.com>

●携帯電話

<http://m.meijo-dousou.com>



会長 メッセージ



都市情報学部同窓会
会長
古沢 慎也
(都・都・H15卒)

平素は都市情報学部同窓会活動にご支援ご協力いただきまして誠にありがとうございます。

昨年11月に行われましたホームカミングデイでは、たくさんの方にご参加いただきましてありがとうございました。短い時間ではございましたが、学生時代の思い出など楽しい時間を過ごせ、満足いただけたとお話も頂戴しております。

次回は平成26年に、都市情報学部20周年をお祝いしてのホームカミングデイを予定していますので、是非ご参加ください。

人間学部同窓会

■名城大学人間学部ホームページ

<http://www.hum.meijo-u.ac.jp>

役員名簿 / 予算・決算報告 ▶ P44

NEWS 1

10周年の記念祝賀会開催

人間学部設立10周年を記念し、9月21日(金)にマリオットアソシアホテルにて記念祝賀会が盛大に催されました。また、同月23日(日)には名城大学DAY特別企画として、東京大学大学院教授であり政治学者である、姜尚中氏による「悩む力、生き

同窓会長を務めさせていただいております、伊東慶です。皆さま、いかがお過ごしでしょうか。昨年度は、人間学部が設立して10周年を迎えました。人間学部にとって非常に大きな1年になりました。



る力」という特別講演会が行われました。祝賀会には、約120名もの卒業生の仲間が集まりました。人間学部の在学生で構成される学生チームが中心となり、祝賀会中に名城大学と人間学部をテーマとしたクイズ大会が開かれました。クイズ大

会では、先生や教職員の皆さま、OB・OGがバラバラのチームになり、知恵を出し合ってブルーレイレコーダーや電子書籍等の豪華賞品を目指して、会場が一体となって盛り上がりました。個人的には「学生に聞きました。異性のぐつとくるしぐさは？」という、人間学部の在学生の意見を元にしたクイズが学生らしい面白い問題だと思わず笑ってしまいました。



同窓会として初めての周年行事でしたが、大学と後援会、在校生・学生チームと卒業生・同窓会の4つが共働して企画運営を行い、全員で祝い、盛り上がる事ができたとても素敵な祝賀会になったと感じました。この場をお借りし、いち卒業生としてという意味

NEWS 2

3年会、盛り上がりました!

1月に、2006年入学または2010年卒業の卒業生による3年会が行われました。名古屋駅の居酒屋で「久しぶり☆」と久々に会う友達との話は、大盛り上がりでした。ストローでの早飲みトーナメントもあり、またこれから新しい輪が広がっていくことを期待するばかりです。

も含めてお礼をさせて頂きたいと思えます。大学関係者の皆さま、後援会の皆さま、学生チームの皆さま、そして参加してくださった卒業生の皆さま、どれも欠けても成り立たなかったと思います。本当にありがとうございました。



会長メッセージ

今後も、卒業生同士の絆を深めつつ、大学や講演会、在学生との輪を広げながら、人間学部を盛り上げていきたいと思えます。今年度もどうぞよろしくお願いいたします。



人間学部同窓会会長
伊東 慶
(人間・人間・H21年卒)

同窓会メールアドレス(携帯で読み取ってください)

meijo.hs.dsk@gmail.com



イベント案内

10月12日(土)、
「3年会」を今年も開催します!

今年度も開催します!! 3年会☆ 卒業後3周年を記念して、久々に集まりませんか? 場所や詳細の時間は、まだ決まっていないので、追って連絡いたします。住所が変わっている方や、メールを登録されていない方は、ご連絡下さい(^u^).

対象 : 2011年3月に卒業された方または2007年4月に入学された方
時間 : 19:30~21:30(受付は19:15~)を予定
場所 : 名古屋駅を予定
連絡先 : meijo.hs.dsk@gmail.com (同窓会メールアドレス)

校友会

PROJECT 2013

平成25年度 校友会事業計画

国際情勢、国内の高等教育情勢の変化の中で、我が国の大学は選択の余地なく大学間競争の状況にさらされることになり、大学間格差は増大したといっても過言ではありません。このような競争原理の中で、名城大学は、今後開学90周年、そして開学100周年に向け、新たな発展をするための一環として、キャンパス全体の整備、キャンパス用地(ナゴヤドーム前)の取得、さらに新学部を設置、既存学部の移転等が検討されています。

名城大学校友会は、かかる状況を踏まえ校友会会員の発展と母校を支援するための強力なネットワーク構築を推進すべきものと考えています。「人と人とのつながりー心の絆」をもって、卒業生ネットワークをより強力なものとし、

準会員への支援・交流を通して校友会に対する理解活動に努め、母校名城大学とのさらなる連携強化、目的達成のために「基本方針」を策定し、これに担当常任理事会がどのように関わるかを表記することで目的と役割を明確にしました。

校友会館は、天白キャンパス全体の整備の一環として、来年以降に、新校友会館が建替えられる予定です。新しくなる校友会館が校友会の会員が広く利用される施設となるように校友会としても検討しています。

卒業生の皆さまとあらゆる面において質の向上を図り、母校名城大学をさらに光り輝く大学にしたいと考えておりますので、皆さまのご支援ご協力をよろしくお願いします。

基本方針

- 1 平成27年新校友会館完成に向けて
- 2 会員名簿の管理充実
- 3 各同窓会(7同窓会・理工9学科)との連携強化
- 4 校友会事務局体制の充実・渉外部との連携強化
- 5 校友会費納入の促進
- 6 支部の組織強化・各種名城会の確立・整理
- 7 ホームページの活用
- 8 人材の発掘(役員・評議員・理事)
- 9 奨学金制度の充実
- 10 「卒業30周年ホームカミングデー」並びに「スペシャルホームカミングデー」実施に係る渉外部との充分なる連携、及び「オール名城父母懇談会」への協力
- 11 大学・校友会による「地区別在学生交流会」継続実施在学生支援方策模索
- 12 卒業生による講演会の開催・啓蒙・拡大を推進

総務

- 1 奨学制度
- 2 会員名簿の管理
- 3 校友会会報発行
- 4 インターネット・ホームページ
- 5 準会員に対するクラブ活動への援助・応援について
- 6 卒業式の招待について
- 7 卒業生子女の推薦入学制度の推進について
- 8 公募制推薦入学試験(卒業生子女)の入学検定料
- 9 関係担当部門との関係による規定化・見直し
- 10 サテライト施設の有効活用
- 11 各同窓会との連携強化

財務

- 1 校友会財政について
- 2 名城カードについて
- 3 終身会費と年会費について
- 4 予算配布制度について

企画

- 1 準会員に対する校友会からの記念品について
- 2 サテライトの活用
さんすい会等開催の再構築
- 3 卒業30周年事業(ホームカミングデー)への参加
- 4 大学との繋がりを強化するため懇談会を開催する
①理事長、学長との懇談会を開催
②卒業生評議員との懇談会を開催
- 5 校友会の生涯相談コーナーの設置
- 6 会員との繋がりを強化するため名城大学キャンパス見学の援助をする
- 7 卒業生で組織する各種の会合間の連携強化

支部

- 1 支部総会の開催
- 2 支部長会の開催
- 3 支部活性化に向けて
- 4 愛知県における卒業生の会の設立
- 5 在学生の地区別懇談会実施

同窓会

- 1 全同窓会正副会長との意見交換会の開催
- 2 校友会館移転計画について
- 3 大学MS-15への協力支援

名城大学校友会役員名簿

[任期] 平成24年5月1日～平成26年4月30日

役職	選出	氏名	学部・学科・卒年	選出	氏名	学部・学科・卒年
顧問		伊藤 恒生 新井 康男 林 豊史朗	商・商・S33 商・商・S33 薬・薬・S46			
会長	理工	堀川 浩良	理・機・S39			
副会長	法学部 経友 理工 農学部 薬学部	浅井 隆 近藤 哲生 岩室 隆 市川 徹男 恒川 浩子	法・法・S48 商・商・S59 理・電・S45 農・農・S47 薬・薬・S60	都市情報学部 人間学部 支部 会長	玉置 昌史 伊東 慶 山田 能久 庵原 英雄	都市・都市・H11 人間・人間・H21 法・法・S42 理・交・S47
常任理事	法学部 法学部 法学部 経友 経友 経友 経友 理工 理工 理工 理工 農学部 農学部 農学部	山田 弥一 田中 裕介 犬飼 斉 伊川 正樹 高橋 光好 大脇 肇 後藤 健太郎 阪納 正通 伊藤 栄 荒川 建昭 松岡 道弘 小林 信之 永井 孝 大前 武司 中西 孝徳	法商・法・S43 法・法・H12 法・法・S63 法・法・H8 商・商・S45 商・商・S54 商・商・H9 商・商・S54 理・電・S50 理・建・S41 理・機・S42 理・土・H8 農・農化・S51 農・農・S47 農・農・S52	薬学部 薬学部 薬学部 都市情報学部 都市情報学部 人間学部 人間学部 支部 支部 会長 会長	小林 久夫 坪井 良恵 高津 智 名取 昭正 大橋 洋之 鈴木 紹 加藤 清佳 岡村 哲治 山田 光行 氏田 稔 小本曾 森司	薬・製薬・S44 薬・薬・S56 薬・製薬・S60 都市・都市・H14 都市・都市・H21 人間・人間・H21 人間・人間・H19 理・建・S40 理・土・S53 農・農化・H2 理・建・S48
議長	理工	梶田 正勝	理・機・S42			
副議長	法学部 支部	福原 孝夫 溝口 敏博	法商・法・S33 法商・商・S35			
監事	支部 薬学部 経友	鷺見 修 神谷 和人 阪納 康之	薬・薬・S33 商・商・S61 商・商・S61			
事務局長		中山 秀治	法・法・S52			

予算・決算報告

平成24年度
一般会計収支決算書

(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

収入の部

(単位:円)

科 目	決 算 額
前期繰越金	7,709,935
会費	89,220,000
年会費	8,901,900
利息	1,164,949
雑収入	797,001
寄付金	20,000
繰入金	0
合計	107,813,785

支出の部

(単位:円)

科 目	決 算 額
支部費	9,444,790
同窓会援助金	12,048,000
援助金	11,111,735
名簿費	0
会報発行費	10,691,746
事業費	4,498,436
表彰費	399,840
慶弔費	82,950
事務費	4,306,580
会議費	1,251,815
旅費	5,517,858
人件費	9,633,299
渉外費	222,000
備品費	0
償却資産積立金	1,000,000
保険料	8,090
営繕費	406,986
積立金	20,000,000
災害対策費	909,590
予備費	0
当期剰余金	16,280,070
合計	107,813,785

平成25年度
一般会計収支予算書

(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

収入の部

(単位:円)

科 目	予 算 額
前期繰越金	16,280,070
会費	91,380,000
年会費	8,000,000
利息	1,200,000
雑収入	1,000,000
寄付金	30,000
繰入金	0
合計	117,890,070

支出の部

(単位:円)

科 目	予 算 額
支部費	10,046,000
同窓会援助金	12,392,000
援助金	12,950,000
名簿費	200,000
会報発行費	13,000,000
事業費	7,400,000
表彰費	500,000
慶弔費	200,000
事務費	4,970,000
会議費	3,050,000
旅費	6,100,000
人件費	10,000,000
渉外費	300,000
備品費	1,000,000
償却資産積立金	1,000,000
保険料	20,000
営繕費	550,000
積立金	25,000,000
災害対策費	3,000,000
会費積立金	0
予備費	6,212,070
合計	117,890,070

法学部同窓会

法学部同窓会役員名簿

[任期] 平成24年5月1日～平成26年4月30日

役職	氏名	卒年
会長	高橋 祐次	S42
副会長	浅井 隆 生田 好三 藤田 和敏 河合 照和	S48 S49 S52 S56
事務長	中山 秀治	S52
書記	大竹 純平	H15
会計	西川 直樹	H7
監査	福原 孝夫 今井 誠	S33 S49
常任幹事	丹羽 久男 大塚 隆志 天野 正晴 山田 弥一 丹羽 眞吾 石神 栄蔵 森 克己 徳山 茂 中島 健 山田 良成 大島 富雄 浅岡 孝夫 青山 和順 犬飼 斉 白川 一成 宮川 康樹 井上 法保 伊川 正樹 堀 一貴 田中 裕介 樋口 義博 水谷 伸司 前田 裕地 横井 拓馬	S33 S41 S42 S43 S43 S44 S45 S48 S49 S49 S53 S61 S62 S63 S63 H4 H16 H8 H8 H12 H13 H16 H21 H23
評議員	上林 晃 宮崎 晃吉 若山 宏	S43 S52 S52

平成25年度事業計画

基本方針

法学部同窓会は、会員相互の親睦と協力を基礎として、学術研究等の奨励とその普及を図り、もって名城大学の発展に寄与することを目的とし、この目的達成のため、クラス会開催の援助・準会員に対する支援・名城大学法学部及び同大学院法務研究科との連携・情報の提供を積極的に行い、さらに活気ある活動を推進していく。

今年度は、基本方針の目的達成のため下記行事に積極的に取り組み、活性化を図り、より充実発展を目指した活動を推進します。

- 幹事会の開催(4月)
- 法学部懇談会総会への出席(会長・4月)
- 校友会定例理事会への参加(7月)
- 同窓会創立60周年記念事業の開催(11月24日[日])
- 教職員並びに歴代会長、顧問及び役員との懇談会の実施(1月)
- 卒業式への参加(3月)
- 卒業祝賀会への参加および卒業生・修了生への記念品他の贈呈(3月)
- 同窓会表彰(準会員に対して: 3月)
- 役員会の開催(随時)
- 勉強会の開催(随時)
- 学術研究及びスポーツ功労者等への支援(随時)
- ホームページの充実(随時)
- クラス会の援助(随時)
- 法学部及び大学院法務研究科との連携の強化(随時)

予算・決算報告

平成24年度
一般会計収支決算書

(平成24年5月1日～平成25年4月30日)

収入の部
(単位:円)

科 目	決 算 額
校友会援助金	2,124,000
会費	107,000
受取利息	2,440
雑収入	96,000
前年度繰越金	142,656
合計	2,472,096

(単位:円)

支出の部
(単位:円)

科 目	決 算 額
援助費	883,470
総会費	370,000
会議渉外費	252,000
事業費	179,437
消耗印刷費	76,060
旅費交通費	211,640
慶弔費	105,000
通信運搬費	96,455
組織強化費	0
諸費	0
積立金繰出	100,000
予備費	0
次年度繰越金	198,034
合計	2,472,096

(単位:円)

特別会計積立金
(単位:円)

科 目	積 立 額
学生数減少積立金	2,000,000
周年事業積立金	620,000
合計	2,620,000

平成25年度
一般会計収支予算書

(平成25年5月1日～平成26年4月30日)

収入の部
(単位:円)

科 目	予 算 額
校友会援助金	2,144,000
60周年記念事業会費	1,780,000
受取利息	2,000
雑収入	150,000
前年度繰越金	306,174
学生数減少積立金から流用	1,000,000
周年事業積立金から流用	620,000
合計	6,002,174

(単位:円)

支出の部
(単位:円)

科 目	予 算 額
援助費	800,000
60周年記念 記念事業費	4,200,000
会議渉外費	250,000
事業費	250,000
消耗印刷費	50,000
旅費交通費	150,000
慶弔費	150,000
通信運搬費	80,000
組織強化費	5,000
諸費	20,000
積立金繰出	0
予備費	47,174
合計	6,002,174

(単位:円)

特別会計積立金
(単位:円)

細 目	積 立 額
学生数減少積立金	1,000,000
周年事業積立金	0
合計	1,000,000

経友同窓会

経友同窓会役員名簿

〔任期〕平成24年4月1日～平成26年3月31日

役職	氏名	卒年
会長	中村 友美	S55
副会長	高橋 光好	S45
	佐藤 修	S53
	阪納 正通	S54
	近藤 哲生	S59
書記	才木 亮嗣	H17
	渡邊 智哉	H19
会計	藤井 徹	H17
	渡邊 祐樹	H18
常任幹事	加藤 浩一	S53
	三浦 亙	S56
	大久保 公滋	S58
	武藤 正美	S62
	古幡 昭英	H4
	山内 康裕	H4
	尾崎 浩一郎	H5
	岩本 崇宏	H7
	森 幸治	H8
	後藤 健太郎	H9
	石原 正史	H12
	木下 裕康	H14
	川合 聡	H14
	高嶋 泰道	H15
	角田 哲也	H18
	池田 哲也	H18
	岡部 綾	H19
監査	大脇 肇	S54
	阪納 康之	S61

平成25年度事業計画

- 卒年幹事の見直し
- 会員相互のコミュニケーション
 - 幹事会(5月)
 - 新春交流会(1月)
 - 会員間交流(親睦会)
 - 青年部会(親睦会等)行事
 - 情報の提供(大学・会員等の動向)
 - 会員の職域別活躍状況の把握
 - 支部総会、会計人会等への参加、支援
 - クラス会・ゼミ会開催の推進
 - 卒業30周年ホームカミングデイへの協力(11月)
 - スペシャルホームカミングデイへの協力(3月)
- 準会員への援助
 - 経友同窓会奨学金の給付
 - スポーツ・文化・学術優秀団体等への支援
 - 卒業祝賀会への支援
- 卒業生評議員との意見交換(随時)
- 経営学部・経済学部との連携強化
 - 大学院経営学研究科・経済学研究科との相互協力による「名城経営・経済セミナー」の開催(6月26日、7月24日、10月23日、11月27日)
 - 学部長・学科長・協議員・事務長との懇談(5月)
 - 学部行事への支援
- ホームページの充実
- 各種委員会の活用による会活性化の推進
- その他

予算・決算報告

平成24年度 一般会計収支決算書		平成25年度 一般会計収支予算書	
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)		(平成25年4月1日～平成26年3月31日)	
収入の部		収入の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科目	決算額	科目	予算額
校友会援助金	2,668,000	校友会援助金	2,180,000
会費	320,500	会費	500,000
受取利息	516	受取利息	1,000
雑収入	31,000	雑収入	10,000
積立金繰入	0	積立金繰入	0
前年度繰越金	2,022,412	前年度繰越金	2,416,936
合計	5,042,428	合計	5,107,936
支出の部		支出の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科目	決算額	科目	予算額
援助費	583,099	援助費	800,000
総会費	180,000	総会費	250,000
会議渉外費	279,836	会議渉外費	400,000
事業費	878,861	事業費	1,600,000
消耗印刷費	19,097	消耗印刷費	50,000
旅費交通費	25,336	旅費交通費	80,000
慶弔費	21,105	慶弔費	50,000
通信運搬費	81,738	通信運搬費	120,000
組織強化費	0	組織強化費	200,000
奨学金	200,000	奨学金	200,000
ホームページ維持費	126,420	ホームページ維持費	250,000
積立金	200,000	積立金	200,000
雑費	0	雑費	10,000
予備費	30,000	予備費	897,936
次年度繰越金	2,416,936	次年度繰越金	0
合計	5,042,428	合計	5,107,936

理工同窓会

理工同窓会役員名簿

〔任期〕平成25年5月1日～平成26年4月30日

役職	氏名	卒年
会長	岩崎 征一	建・S41
副会長	澤柳 正道	機・S41
	渡辺 典保	電・S56
	高木 理仁	土・S46
	高垣 満正	交・S48
	小木曾 森司	建・S48
常任幹事	村松 良章	数・S38
	三宅 孝征	情・H24
	中村 千尋	材・H21
	渡辺 顕造	環・H16
学内幹事正	岡田 恭明	建・H3
	大島 成通	
	中島 公平	交・S61
学内幹事副	山田 宗男	電・H9
	上山 智	
	日比 義彦	土・S57
幹事	宇野 弘	数・S52
	渡邊 孝夫	数・S56
	長谷川 克臣	情・H24
	谷澤 啓介	情・H24
	開米 和明	電・S47
	岩室 隆	電・S45
	松岡 道弘	機・S42
	祖父江 力三	機・S45
	松原 由布子	材・H23
	中島 啓介	材・H24
	小川 芳孝	交・S48
	岩間 守正	交・S50
	田島 功	土・S48
	鈴木 祥隆	土・S46
	石川 豊	建・S47
	下地 康夫	建・S47
	永井 功	環・H17
	大石 康男	環・H16
監査	小林 信之	土・H8
	藤井 恵介	材・H24

平成25年度事業計画

平成25年度理工同窓会活動においては、大学との連携を基に会員相互の「絆」を深め会員への情報発信を行う。また、後援会、校友会等との同窓の「絆」を広げるため下記の活動を行う。

- 平成25年度理工同窓会が各種同窓会との情報交換会の開催(講演会、懇親会も併せ行う)
- 理工学部長及び各学科長との情報交換会の実施(年1～2回を予定)
- 理工学部後援会が行う事業に支援・協力し定期的に意見交換会を実施
6月29日(土)11時から開催される理工学部後援会主催の「父母のための進路セミナー」に9学科同窓会が主になって参加し、学生の父母の皆さん方に理工同窓会＝各学科同窓会の存在価値等を認知して戴く活動をする
- 校友会報への理工同窓会便りの掲載
理工同窓会便りの充実(7月発行予定)
- 各科同窓会活動支援のための助成金給付
(周年事業を開催した場合の支援金も含む)
- 平成26年3月をもって定年退職またはそれに準ずる先生方に記念品を贈呈
- 新入会員(平成26年3月卒業生)に記念品を贈呈
- 理工同窓会ホームページの年4～6回の更新による的確な情報発信
理工同窓会ホームページをより充実させるための各科同窓会参加および原稿の集積を図る
- 準会員に対する就職支援活動の実施を行う
- 平成26年度理工同窓会総会をH26年6月15日(日)で立案する。

予算・決算報告

平成24年度 一般会計収支決算書		平成25年度 一般会計収支予算書	
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)		(平成25年4月1日～平成26年3月31日)	
収入の部		収入の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科目	決算額	科目	予算額
前年度繰越金	2,355,524	前年度繰越金	1,791,347
会費(校友会助成金)	4,152,000	会費(校友会助成金)	3,920,000
雑収入	154,723	特別会計より取り崩し	1,000,000
合計	6,662,247	雑収入	0
合計		合計	6,711,347
支出の部		支出の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科目	決算額	科目	予算額
下部組織助成金	2,400,000	下部組織助成金	2,400,000
記念品代1(卒業記念品代)	500,000	記念品1(卒業記念品代)	500,000
記念品代2(退職教員記念品代)	110,000	記念品2(退職教員記念品代)	200,000
総会費	860,000	総会費	1,000,000
広報活動費	72,975	広報活動費	200,000
会議費	310,200	会議費	400,000
事業費	519,044	事業費	300,000
交通費	12,760	交通費	50,000
事務費	13,421	事務費	50,000
慶弔費	72,500	慶弔費	100,000
記念事業積立金	0	周年事業祝金(建築会)	500,000
予備費(義援金、支援金等)	0	周年事業祝金(電気会)	500,000
次年度繰越金	1,791,347	記念事業積立金	500,000
合計	6,662,247	予備費	11,347
		(支援金、平成25年度前期の運営費含む)	
		合計	6,711,347

※H20年度に校友会費を支払った学生数(学部968+大学院12)×4,000円

農学部同窓会

農学部同窓会役員名簿

[任期] 平成25年5月1日～平成27年4月30日

役職	氏名	卒年	役職	氏名	卒年
会長	奥田 英司	S46	育英基金運営委員	今泉 進	S53
副会長	市川 徹男	S47		前田 省三	S56
	永井 孝	S51	会計監査	横内 茂	S46
	山岸 健三	S48		小深田 輔夫	S37
	中西 孝徳	S52		芝田 和典	S40
書記	林 利哉	H4	常任幹事	横内 茂	S46
	木下 承大	H20		繁男	S46
会計	平児 慎太郎	H7		山岸 健三	S48
	服部 克也	H24		小原 章裕	S57
会報	氏田 稔	H2		氏田 稔	H2
	佐々木 優	H17		林 利哉	H4
	山田 恵一郎	S57		平児 慎太郎	H7
名簿	小原 章裕	S57		佐々木 優	H17
	下野 昌幸	S51		木下 承大	H20
	栗山 美親	S49		服部 克也	H24
企画・総務	小原 章裕	S57	名誉会長	大西 成長	S41
	伊藤 恵市	S57		神谷 政義	S40
	中村 仁	H4	顧問	水野 義廣	S43
				松田 昌久	S34

平成25年度事業計画

平成25年	4月28日(日)	役員・幹事会(於:名城大学名駅サテライト)
	6月15日(土)	田植祭
	9月 8日(日)	臨時幹事会+研究室連絡系の合同会議
	10月19日(土)	収穫祭
	11月 9日(土)	オープンファーム(どなたでも参加できます)
	11月10日(日)	総会(於:名城大学名駅サテライト、百楽名古屋店)
平成26年	1・2月	役員会・幹事会
	3月19日(水)	準会員(平成25年度卒業生)卒業記念品贈呈 表彰規程による準会員の表彰

人間学部同窓会

人間学部同窓会 役員名簿

役職	氏名	卒年
会長	伊東 慶	H21
副会長	鈴木 紹	H21
会計	斎藤 千咲	H21
書記	江坂 秀晃	H21

予算・決算報告

平成24年度 一般会計収支決算書		平成25年度 一般会計収支予算書	
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)		(平成25年4月1日～平成26年3月31日)	
■収入の部		■収入の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科 目	決算額	科 目	予算額
校友会援助金	896,000	校友会援助金	800,000
会費	30,000	会費	90,000
受取利息	513	受取利息	520
雑収入	0	雑収入	0
前年度繰越金	3,138,050	積立金繰入	0
合計	4,064,563	前年度繰越金	3,012,341
		合計	3,902,861
■支出の部		■支出の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科 目	決算額	科 目	予算額
援助費	15,000	援助費	15,000
総会費	0	総会費	30,000
会議渉外費	149,483	会議渉外費	70,000
事業費	734,348	事業費	400,000
消耗印刷費	10,291	消耗印刷費	10,000
旅費交通費	21,880	旅費交通費	70,000
慶弔費	73,150	慶弔費	50,000
通信運搬費	22,030	通信運搬費	30,000
組織強化費	25,200	組織強化費	30,000
諸費	840	奨学金	0
予備費	0	ホームページ開設費	0
次年度繰越金	3,012,341	積立金	50,000
合計	4,064,563	雑費	30,000
		予備費	105,520
		次年度繰越金	3,012,341
		合計	3,902,861

予算・決算報告

平成24年度 一般会計収支決算書		平成25年度 一般会計収支予算書	
(平成24年5月1日～平成25年4月30日)		(平成25年5月1日～平成26年4月30日)	
■収入の部		■収入の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科 目	決算額	科 目	予算額
同窓会費(校友会援助金)	1,336,000	同窓会費(校友会援助金)	1,312,000
受取利息	298	受取利息	300
懇親会参加費(会費)	151,000	懇親会参加費(会費)	140,000
前年度繰越金	515,025	前年度繰越金	824,861
合計	2,002,323	合計	2,277,161
■支出の部		■支出の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科 目	決算額	科 目	予算額
準会員補助	10,000	準会員補助	10,000
役員会・幹事会	213,000	役員会・幹事会	220,000
総会・懇親会	238,900	総会・懇親会	240,000
名簿管理費	535,500	名簿管理費	550,000
クラス会開催補助	0	クラス会開催補助	10,000
旅費・交通費	900	旅費・交通費	30,000
通信運搬費	48,090	通信運搬費	50,000
事務費	5,322	事務費	10,000
渉外費	70,000	渉外費	80,000
慶弔費	55,750	慶弔費	100,000
積立金	0	積立金(繰越)	800,000
予備費	0	予備費	177,161
次年度繰越金	824,861	次年度繰越金	0
合計	2,002,323	合計	2,277,161

都市情報学部同窓会

都市情報学部同窓会 役員名簿

役職	氏名	卒年
会長	古沢 慎也	H15
副会長	佐藤 貴信	H14
書記	長尾 和広	H12
会計	内藤 菜美	H14
監査	岸田 満	H15
	神通 佑吉	H20

予算・決算報告

平成24年度 一般会計収支決算書		平成25年度 一般会計収支予算書	
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)		(平成25年4月1日～平成26年3月31日)	
■収入の部		■収入の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科 目	決算額	科 目	予算額
校友会援助金	728,000	校友会援助金	768,000
会費	0	会費	0
受取利息	765	受取利息	1,000
その他収入	20,000	雑収入	0
積立金組入	1,100,476	積立金組入	0
前年度繰越金	89,341	前年度繰越金	1,213,561
合計	1,938,582	合計	1,982,561
■支出の部		■支出の部	
(単位:円)		(単位:円)	
科 目	決算額	科 目	予算額
援助費	59,824	援助費	70,000
総会費	0	総会費	50,000
会議渉外費	100,103	会議渉外費	150,000
事業費	463,755	事業費	10,000
消耗印刷費	24,457	消耗印刷費	50,000
旅費交通費	55,120	旅費交通費	70,000
慶弔費	20,000	慶弔費	50,000
通信運搬費	1,762	通信運搬費	10,000
組織強化費	0	組織強化費	0
積立金	0	積立金	1,500,000
予備費	0	予備費	0
次年度繰越金	1,213,561	次年度繰越金	22,561
合計	1,938,582	合計	1,982,561

薬学部同窓会

薬学部同窓会役員名簿

[任期] 平成25年5月1日～平成27年4月30日

役職	氏名	卒年	氏名	卒年
会長	青木 裕幹	S54		
副会長	伊庭 克英 坪井 良憲 播磨 佐知子 松浦 隆 高津 智 黒野 俊介 瀨崎 光哲	S46 S56 S56 S58 S60 S63 H1		
理事	小林 久夫 丹羽 哲久 田口 忠緒 矢野 裕章 丹羽 松弘 榊原 彰宏 船橋 正彦 灘井 雅行 金森 建樹 恒川 浩子 丹下 富博 水野 昌樹 竹内 智彦	S44 S48 S50 S51 S53 S55 S56 S59 S60 S60 S61 S61 S61	久田 邦博 伊藤 公一 権 載一 中尾 耕治 新田 和弘 長谷川 清 磯村 達也 安藤 勝也 中根 茂喜 荒川 陽太郎 岡本 誉士典 林 祥子	S61 S62 S62 H3 H3 H4 H5 H5 H7 H12 H13 H15
監事	神谷 和人 野間 秀一	S45 S50		

予算・決算報告

平成24年度 一般会計収支決算書		平成25年度 一般会計収支予算書	
(平成24年4月1日～平成25年3月31日)		(平成25年4月1日～平成26年3月31日)	
■収入の部 (単位:円)		■収入の部 (単位:円)	
科 目	決算額	科 目	予算額
校友会援助金	20,000	校友会援助金	988,000
会費	5,636,000	会費	5,700,000
受取利息	1,970	雑収入	104,634
雑収入	100,000	受取利息	2,000
積立金繰入	0	積立金繰入	70,000
前年度繰越金	2,605,083	前年度繰越金	1,175,366
合計	8,363,053	合計	8,040,000
■支出の部 (単位:円)		■支出の部 (単位:円)	
科 目	決算額	科 目	予算額
援助費	432,000	援助費	430,000
総会費	408,900	総会費	500,000
会議渉外費	687,943	会議渉外費	820,000
事業費	3,508,118	事業費	3,600,000
消耗印刷費	551,526	消耗印刷費	1,300,000
旅費交通費	966,180	旅費交通費	500,000
慶弔費	28,650	慶弔費	100,000
通信運搬費	22,970	通信運搬費	25,000
組織強化費	200,000	組織強化費	200,000
奨学金	0	奨学金	0
ホームページ開設費	273,000	ホームページ開設費	400,000
積立金	100,000	積立金	150,000
雑費	8,400	雑費	15,000
予備費	0	予備費	0
次年度繰越金	1,175,366	次年度繰越金	0
合計	8,363,053	合計	8,040,000

平成25年度事業計画

短期計画

1. 会議および懇談会

- ①代議員総会 年1回
- ②役員会 毎月1回開催
- ③各委員会 随時
- ④支部長会・支部総会 随時
- ⑤学生会との懇談会 随時
- ⑥教授会(学部長・執行部)との懇談会 年2回
- ⑦名城薬学後援会との懇談会 随時

2. 事業

- ①平成25年度(第3回) 薬学部同窓会研究助成の実施

研究題目	マウス胚性幹細胞を用いた新規幹細胞化学発癌評価システムの構築
氏名(所属)	岡本 誉士典(おかもと よしのり) [衛生化学研究室]

- ②卒後教育講座の開催

	講演1	講演2	実技研修
5月12日(日)	不安障害(パニック障害、PTSD、強迫性障害)への対応 名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学・親と子どもの心療学分野 教授 尾崎紀夫 先生	睡眠障害と生活習慣 愛知医科大学医学部 睡眠科 教授 堀見利明 先生	バイタル研修 名城大学薬学部 臨床医学研究室 教授 吉田勉 先生
6月9日(日)	緩和医療における薬剤師の役割と実践(シリーズ オンコロジー) 名城大学大学院薬学研究所 准教授(がんプロ担当) 東海がんプロフェッショナル 養成基盤推進プラン 特任准教授 愛知県がんセンター中央病院薬剤部 立松三千子 先生	放射線被ばくの影響を正しく理解するためにー放射線事故の教訓からー 藤田保健衛生大学医療科学部 放射線科医療放射線安全管理学 教授 鈴木昇一 先生	注射薬の調製 名城大学薬学部 薬学教育開発センター 実務実習部門 准教授 伊東亜紀雄 先生
7月7日(日)	循環器疾患治療の最近の進歩 名城大学薬学部 臨床薬物治療学Ⅱ研究室 教授 脇田康志 先生	アリセプト開発秘話及び根本治療薬の可能性 同志社大学 脳科学研究所・神経疾患研究センター 教授 杉本八郎 先生	バイタル研修 名城大学薬学部 臨床医学研究室 教授 吉田勉 先生
8月25日(日)	iPS/ES細胞：衛生薬学研究における新機軸 名城大学薬学部 衛生化学研究室 助教 岡本誉士典 先生	これから求められる薬剤師の資質とスキル(シリーズチーム医療) 京都大学医学部 教授 同 附属病院 薬剤部長 松原和夫 先生	注射薬の調製 名城大学薬学部 薬学教育開発センター 実務実習部門 准教授 伊東亜紀雄 先生

- ③会報・会誌の発行：同窓会誌「城薬」第27号発行
- ④第11回同窓交流会の開催
平成25年10月6日(日)開催予定 場所：ウェスティナゴヤキャッスル
- ⑤事前学習補助者(ボランティア)募集
- ⑥校友会業務との連携協力強化
- ⑦会費納入拡充の実施・事務処理の能率化
- ⑧同窓会室の有効活用
- ⑨クラス会の活性化・支部活動の活性化
- ⑩インターネットホームページの充実(<http://www.meijo-yaku-ob.jp/>)
- ⑪会員名簿の整備・代議員の充実
- ⑫会員親睦レクリエーション業(ゴルフ・テニス・スキー・植物観察会等)

3. 行事

- ①三重県支部総会開催予定 平成25年9～10月
- ②第46回日本薬剤師会学術大会にて同窓会懇親会の開催予定
平成25年9月22日(日) 場所：エルガーデン(大阪)
- ③第10回城薬ゴルフコンペの開催予定
- ④日本薬学会第134年会にて同窓会懇親会の開催予定
平成26年3月 場所：未定
- ⑤大学祭への参加・協力
- ⑥代議員の研修・視察旅行
- ⑦同窓会と後援会および教授会との懇談会の開催
- ⑧新入生歓迎会の開催
- ⑨進路懇談会の学部との共催
- ⑩名城大学薬学部創立60周年記念事業への参加

中期計画

- 1. 卒業生に対する調剤教育研修の開催
- 2. 既卒者の国家試験対策への協力
- 3. 財源確保
- 4. 校友会との連携・支部結成の促進、活動の活性化
- 5. 他大学・他学部との連絡・協力・懇談

全国に拡がる校友数

卒業生番号に基づいて会員原簿の整理を行っています。
宛名用紙に記載されている番号が卒業生番号となります。
ご住所・改姓等の変更があった方は、同封の変更届、
または校友会ホームページの個人情報ページ、
電話、FAXで ご連絡願います。

●校友会の最新情報をホームページでご覧になれます。

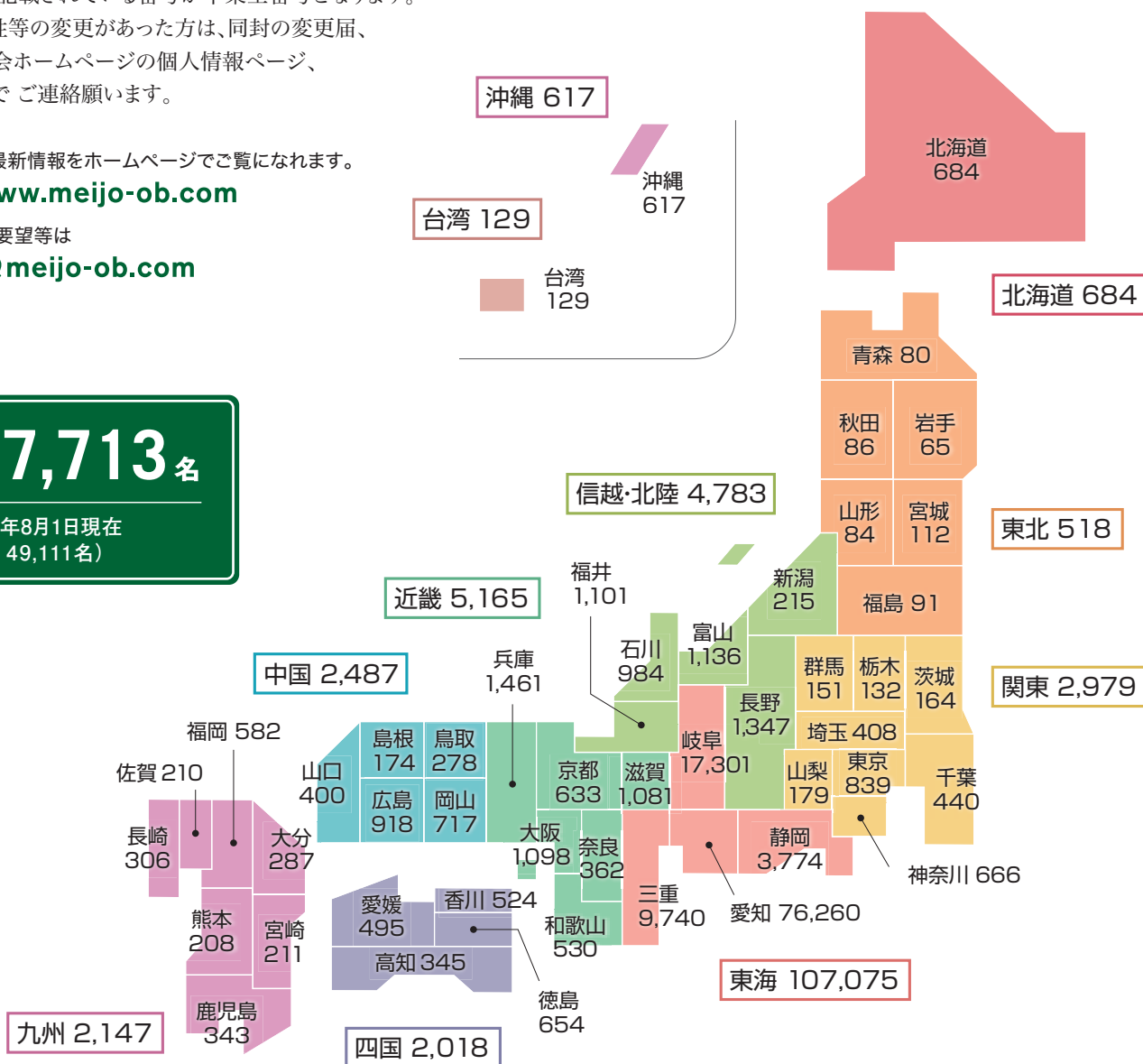
<http://www.meijo-ob.com>

●ご意見・ご要望等は

honbu@meijo-ob.com

177,713名

平成25年8月1日現在
(その他 49,111名)



ホームページアドレス

校友会では《見て楽しい》《魅力のある》を
テーマにホームページを全面的に見直しました。

<http://www.meijo-ob.com>

Eメールアドレス

ご意見・ご要望・住所変更等は

✉ honbu@meijo-ob.com

卒業生の皆さまへ

母校訪問時には是非校友会事務室にお立ち寄りください。
呈茶券を差し上げます（校友会事務室開室時間内、及び喫茶店営業時間内に限らせていただきます）。

本会報編集におきましては、編集委員による校正に鋭意努めてはおりますが、原稿締切から発行までの時間的余裕がなく、校正が行き届かない場合がございます。執筆いただきました方におかれましては、誠に恐縮ではございますが、発行後の修正につきましては、校友会ホームページにてのお知らせとさせていただきますので、予めご了承ください。

個人情報保護について

会員の皆さまから頂いた個人情報は、名城大学校友会が責任を持って厳重に管理し、校友会会報の送付など、校友会運営以外の目的では決して使用致しません。名城大学校友会のホームページ（<http://www.meijo-ob.com/>）にも、名城大学校友会の個人情報保護方針と管理規定の詳細を掲載しておりますので、ご参照下さい。

校友会の活動は、「年会費」によって支えられています。

校友の絆を強め、校友会活動の活性化と母校の発展のため、年会費をぜひ納入くださいますようお願いいたします。

会費納入キャンペーン

終身会費 30,000円以上
(60歳以上の方)

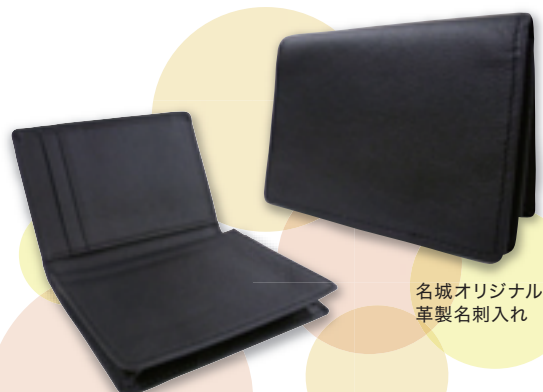
年会費 3,000円以上

平成26年1月までに終身会費をお納めいただいた方全員に「名城オリジナル革製名刺入れ」を贈呈いたします。

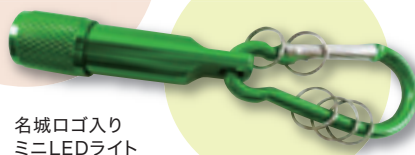
また、年会費を納入いただいた方には

「名城ロゴ入りミニLEDライト」を贈らせていただきます。

さらに平成26年1月までに終身会費・年会費をお納めいただきました方の中から抽選で100名様に各種名城オリジナルグッズを贈らせていただきます。平成26年2月、正副会長による厳正な抽選の上で発送させていただきます。なお、発表は発送をもって代えさせていただきます。



名城オリジナル
革製名刺入れ



名城ロゴ入り
ミニLEDライト

※色は5種類あり、見本の色が届かない場合があります。
色の指定はできかねるため、ご理解の程よろしくお願い致します。

年会費の振込について

- ◎同封の払込用紙を使用して、お近くのゆうちょ銀行・郵便局のどこからでも振込できます。
- ◎同封の払込用紙以外で振込まれる場合は、必ず住所、氏名、卒業生番号または卒業学部名と卒業年次・年齢をご記入ください。
- ◎60歳以上(年齢を明記してください)の校友会員には終身会費30,000円以上を選択いただいても結構です。

振込
口座

ゆうちょ銀行・郵便局
00870-1-17296
名城大学校友会

※名城カードで年会費を口座振替される方には、同封の払込用紙に「名城カードにより9月引落」の印字があります。

インフォメーション

〈イオンカード〉〈UCSカード〉が好評です!

名城カードにご入会ください。

共通のカードを持つことで校友会と皆さま、あるいは皆さま相互を結び、絆がさらに強くなることを願って〈名城カード〉を作りました。同窓生の輪を拓げるためには是非〈名城カード〉に入会してください。

● お申し込みに関するお問い合わせ先 ●

〈UCSコールセンター〉

愛知 **0587-30-5000**

横浜 **045-345-1100**

営業時間 9:00~17:30

〈イオンクレジットサービス(株)コールセンター〉

中部 **059-353-2100**

9:00~21:00 年中無休

